臺灣日日新報 夕刊
一月十二日
夕刊定價一部弐錢

十二日の再會見で事務局案完成か

ド總長と杉村次長の研究 顯著な進展を示す

【ゼネバ十一日發電通】十九國委員會決議草案と日本の對案とを調和せしむべき事務局案はドラモンド事務總長、杉村同次長間に研究中の所十一日兩氏の會談にて右研究は顯著な進展を示し、多數の點に於て意見一致を見たので十二日午後の再會見にて事務局案を完成し、十三日ゼネバ來著の十九國委員會議長イーマンス氏に之を提示し異議なくば昨年最後の十九國委員會で休會中の和協の努力を正式に命ぜられてゐるイーマンス議長がドラモンド事務總長の名を以て之を十六日再開の十九國委員會に報告する模樣である

玆一週間が重大時期

【ゼネバ十一日發聯合】日支問題が目下重大段階にあり十六日再開の十九ケ國委員會を中心として前後一週間が最も重大な時期である、十二日の我代表部首腦部會議の結果行はるべき杉村ドラモンド兩氏の折衝、外務省と代表部との打合せ、更に日英の折衝、ドラモンド、イーマンス兩氏との打合せ等多邊的折衝が日支問題を愈々最後の段階に導く譯である、この折衝が順調に運べば實質的に日本の主張が通つて和協委員會の設立となり會議は今月中で一先づ打切りとなり、ベルギー邊りで時々場所を改めて和協委員會を開く事となる見込みであるが、反對に一歩踏みはづせば日本の聯盟脱退に迄行きつく恐れが充分ある、何れにしてもこの一週間の折衝が極めてデリケートで日本も右するか左するかを定めてかからねばならぬ大事の時である

參考的試案として提出か

【ゼネバ十一日發聯合】ドラモンド事務總長と杉村事務次長との間の決議草案起草の努力は引續き進められてゐるが、滿洲國の獨立と直接交渉の形式につき未だ片付かない點があるので、飽迄斷乎たる日本側代表の出方を待ちその意見を徴し、イーマンス議長が十三日ゼネバ到著の上更に練ることとなるべく、若し出來得れば十九ケ國委員會の開會前に起草委員會即ち五人委員會を開き下地を拵へたい意向で、何れにしても決議案と日本對案との對立は調停の道を見出し得ずとの報告を付しそのまま十九ケ國委員會へ戻され、事務總長から參考的試案としてその後適當な機會に提出を求めることとなる模樣である

三週間ぶりで我が代表會議開催

十二日夜、ゼネバで

【ゼネバ十一日發電通】松岡代表は十一日午後、長岡代表は十二日午後、佐藤代表は十二日夕夫々ゼネバに歸著、三週間ぶりの代表會議は十二日夜開くこととなつたが十九國委員會の決議案と日本政府の對案との妥協案は未だ解け居らず、ドラモンド事務總長と杉村次長間の代案起草も未だ完了の域に達し居らず、結局情報の交換と我方針の檢討に容れられぬ場合の最後的態度に就き議を練る模樣である

松岡代表 ミラノ出發 ゼネバに向ふ

【ミラノ十一日發電通】松岡代表は十一日午前十時十五分ミラノ驛發ゼネバに向つた、ゼネバ著は午後六時四十七分の豫定

古米五十萬石 買換へに決定

【東京十二日發電通】農林省發表 米穀委員會で決定せる政府所有米中五十萬石を新米と買換へる事に決定した

和平の見込あらば解決の端緒を作れ

正式交渉は中央でやる 蔣介石、學良宛てに密電

【天津十一日發電通】我が官邊に入つた情報に依れば蔣介石は十日學良に左の密電を寄せた

山海關事件を無策の儘遷延するは内治外交上並びに熱河防備上不利を來す惧れあり、貴下の裁量で武力解決見込みあらば速かに積極的に山海關奪取を敢行されたい、又和平解決見込みあらば日本側の陷穽に陷らぬやう注意してその端緒を作られたい、但し日本との正式交渉は中央で行ふべきに付き貴下又は何柱國が行ふ交渉は非正式のものなることを日本側に特に言明されたい

開戰論者に引摺らる

羅と孫との會見は物別れ

【南京十一日發電通】國民政府部内には對日方針に關し依然急進強硬派と自重派と對立意見一致を見ないが動もすれば孫科一派の對日開戰論に引摺られ勝ちで形勢樂觀を許さぬものがあるが、羅文幹外交部長は十日夜孫科を訪ひ四國の情勢より自重を說いたが孫科は頑强に强硬論を吐き物別れとなつたが、同外交部長は十一日朝記者に對し左の如く語つた

無謀なる强硬論の主張さるる支那の現狀では外交手段に依る日支關係局面打開は全く不可能だ、武力抵抗期間中は外交の責に任ずるを欲せぬ、寧ろ北平に行き何應欽軍に投じ一戰する決心を致したい

山海關事件の交渉準備成る

何柱國の來關を待つのみ 一兩日中に開催か

【山海關十一日發電通】事件解決交渉のため天津軍代表三浦參謀關東軍代表松井中佐來關し落合守備隊長鈴木○○長と最後の打合せを爲し何柱國の來關を待つのみ、何は學良代表の資格で一兩日中に來り守備隊本部又は○○司令部で交渉會議を開く模樣である尚日本側代表に鈴木○○長がなる事になつた

有吉公使本省に重大請訓を發す

上村南京總領事代理と協議を遂げた結果

【上海十一日發聯合】南京總領事代理上村伸一氏は今朝來滬、山海關事件に關し有吉公使と重要協議を遂げ、且つ本省に重大請訓を發した、[illegible]蔣天佑は蔣介石の意を體して上村氏を訪ひ、南京政府の山海關事件に關する態度及び張學良一派と中央との微妙なる關係について事情を說明、北支の時局容易ならざるに關しては南京政府も强硬な態度に出づるの外ないと率直な意見を述べ、日本側の誠意を確かめたと見られ、上村氏は右會見内容を報告したものである

雜軍の平津進出に掠奪を恐れて避難

内政的にも次第に混亂狀態

【天津十一日發本社特電】宋哲元軍、孫殿英軍、馮玉祥軍其の他の平津進出により支那人方面では早くも各地の金持連が避難を始め、自然之等避難民の流入は不穩なる氣配を醸して大なる不安に陷れ、學良は今日の事態を惹起せしめた責任に對する非難の聲を愈々高めつつある、山海關方面の事態はその後緩和の兆候少しも見えず、學良によつて事態拾收の能力なしと見て地方町村の富裕者はその後續々として天津外國租界に避難しつつあり、北支一帶は内政的にも次第に混亂狀態に陷つて來た

何柱國を相手の交渉は不利

勢力全く地を拂ふ

【錦州十一日發電通】目下山海關城にある何柱國は山海關の一戰に敗れ、その勢力失墜するに至つたのでこのため行方を晦ます事さへ[illegible]其後學良直系軍を續々前線に繰出され[illegible]の實力地を拂ひ、日本側も實勢力なき何柱國を交渉相手とするは不利となす說が起りつつある

泣き面に蜂

負傷した石國長 敗戰の爲に銃殺

【錦州十一日發電通】支那側から[illegible]山海關[illegible]して玆察大隊は戰死し、第六百二十六團長石團長は負傷したが[illegible]敗戰の責を以て銃殺された、[illegible]

汪兆銘急遽歸國

宋子文の懇請で

【チューリンゲン十一日發電通】目下當地療養中の支那行政委員長汪兆銘は行政委員長代理宋子文からの[illegible]電報に接し[illegible]

【ベルリン十一日發聯合】チューリンゲンの療養所に於て病氣加療中の南京政府行政院長汪兆銘は十一日同所を出發マルセーユ經由歸國の途についた

劉外交次長急遽北上

【南京十二日發電通】國民政府は[illegible]

北滿の寒氣

零下四十五度 毎日の如く凍死者

【ハルビン十一日發電通】北滿地方の寒氣は數日前より本格的となり最低零下四十五度、日中二十度で毎日數名の凍死者を出してゐる

丁士源氏倫敦で實業家と會談

飛行機材料購入か

【ロンドン十一日發電通】滿洲國顧問丁士源氏は六日以來當地で實業家と交渉中であるが、その用務は滿洲國政府の飛行機材料購入にあるらしい、丁士源氏は右實業家と會談の際滿洲國の發展は他國の將來にかける利益を齎らすものでないと言明したと

郵貯の減少既に二億圓

融通資金に窮す

【東京十一日發電通】昨秋來漸減の郵便貯金は本年に入つても十日間に既に一千萬圓を減少、昨秋以來の減少二億圓に達し、大藏省預金部では十七、八日頃運用委員會を開き其際融通決定の筈であるが、[illegible]資金部の融通に[illegible]する方針であるが、[illegible]窮する惧れあるので手持公債を日銀に賣却することに内定した

紐育市況

生絲も反動安

【ニューヨーク十一日發電通】株式市場は前日の[illegible]で出來高[illegible]、スチール、アナコンダは[illegible]

【生絲】[illegible]八四圓六〇錢と[illegible]、[illegible]信州上一番見當相場八百六十圓と[illegible]

無絃琴

臺灣以外の地において[illegible]と言ふ[illegible]に世に知られた專門家の話なるものが[illegible]日く「日本の[illegible]飛行機の[illegible]上[illegible]、汕頭、廈門等の方面を[illegible]以上の飛行機を持つて至つた場合はどうなる[illegible]ないかナ▲廣東の[illegible]は外國から政府、軍事、空軍等に[illegible]顧問や教官や技師等を招いて何かコソ〳〵やつてる樣だが何か出來上るだらう、臺灣の方面などでは特に此の點に付き注意しなくてはなるまいね」

その日その日

○果して學良君のお膝元が動搖、[illegible]ソレだけ[illegible]

○彼氏としては今が心境一轉時だが、恐らく其の事もなく斷末魔まで押して行かう

○重大使命を帶び[illegible]北平行き[illegible]、今や[illegible]と[illegible]、本人としても[illegible]だらう

○政府が[illegible]飛行機を買ふのだといふ、如何にも支那式

○[illegible]過去を清算され[illegible]が近づいたらしい

○支那への[illegible]は、之から北支の[illegible]に轉向するらしいです

○[illegible]のスターリン[illegible]五ケ年計畫について[illegible]らしく、石は池に投げ付けられた[illegible]

○公安局長が[illegible]の武器[illegible]だけに[illegible]かも知れない

○[illegible]が淺草へ嫁入る[illegible]、その代り先方の[illegible]はねばならぬさうな、しかない世の中

○[illegible]のやうな安價な愉快はない[illegible]樂も少い―とはモンタ―グ女史の言

少年航空兵の死 (2)

桃井京次作 淺枝次朗畫

美しき姉弟 (二)

美智子は、少し[illegible]かるやうな[illegible]をした。

―どうか、こちらへ來て下さい。兵はさう言ふと、大股に引返して行く。美智子はそれにつき隨つて[illegible]て曲り、[illegible]飛行場の東端の道路へ出て、[illegible]

[illegible]

[illegible]

ツソイン
祛痰と鎭咳に
廉低格價―秀優力効―易容用服
粉末 25瓦 ¥.60 100瓦 ¥1.50 500瓦 ¥4.70
液狀 100瓦 ¥.70 500瓦 ¥1.60
錠劑 50錠 ¥.60 500錠 ¥1.00
適應症 急性及慢性氣管枝加答兒、加答兒性肺炎、肺結核、喉頭結核、肋膜炎、流行性感冒、氣管枝喘息、百日咳、其他咳嗽喀痰を隨伴する諸症。
全國著名藥店に販賣・類似品多數ありツソインと御指定を乞ふ

月經 リン病
眞生園
●頭痛にノーシン●

牛乳やミルクの缺分を補つて母乳と同じにする犬印滋養糖
人工榮養の必需品
大印滋養糖
和光堂

僅か五百米の目前で 惜しや李杜を取逃がす

露軍が河中氷上に迎へて 武裝解除に着手したため

【虎林十日發電通】密山入城の我部隊は九日午後六時國旗子渡、途中久乃子、杜店に於て退却中の敵を蹴散した、敵は疲勞困憊し戰鬪力なく逃走者僅かに十名にすぎず他は全部全滅した、小銃二百五十挺、馬三百頭、無電器一臺を鹵獲しその內李杜の愛馬及び乘用自動車一臺あるに依り之に力を得我部隊は李杜捕縛のため自動車縱隊のまま九日午後零時三十分虎林城內に突入し、周章狼狽對岸の露領に逃れんとして河中にて退却中なる李杜を發見せるも露軍が河中氷上にて之を迎へ武裝解除に着手せるため僅か五百米を隔てて李杜を眼前に見ながら見す見す長蛇を逸した

熱河省を除く 全滿の治安は回復

陸軍當局で發表

【東京十一日本社特電】滿洲國治安狀況につき陸軍では十二月正午當局談の形式で左の如く發表した

吉林省東部討伐で我部隊は六日ル兵匪の根據地帽山を衝いて洮林、古城、飯將等杜は密領に逃入、丁超は降順を申込んで來た上つて熱河省を除く全滿洲に亙る集團的反滿抗日軍は一掃され僅かに馬賊匪賊が僻陬地に蠢動する程度となり、昨夏最盛期には二十餘萬を算した兵匪、假裝軍等は秋の討伐で半減、十一月末には約十萬、十二月末には約四萬に減じた、今日までに歸順せるもの約六萬、匪賊の敗殘東山入り又はその望みあるもの…り鐵道は全線開通し事故なく警察制度は刷新され治安は急速に回復されつつあり、昨秋は特產品出廻期に際會し一般民衆の經濟的利益大なるものあり、熱河省は反滿日軍集結し緊張の度を加へつつあり

李杜とその部下 何れも拘禁

ソ聯邦側の公電

【モスクワ十一日發聯合】東支東部國境地方で日本軍のため擊破された李杜麾下の支那軍のソ領內逃入に關し本日モスクワに達したソ側公電によれば彼等は數隊に分散續々ソ領ツルイ・ログ地方及びイマン街に逃入、彼等は直ちにソ官憲のため武裝を解除され收容所に拘禁された、逃入兵總數はツルイ・ログ地方約三千イマン地方約百五十名でこれら拘禁者中には叛將李杜も含まれてゐる

哈、浦の間に 列車を運輸

【ハルビン十一日發本社特電】東支東部線は我軍の出動により安全を保障さるるに至つたので東支鐵道局は愈々十二日からハルビン綏芬河間の直通旅客列車を運轉する事となつたが、當分の間ポクラニチナヤ迄日本軍が警戒の為乘車する事となつた

十一日までの チフス發生數

僅かに四名

臺北市の腸チフスは昨年下半期から急に殖え出し十二月末までに三百五十八名となり市民に多大の脅威を與へたが本年に入つてからは一般の攝生宜しきを得たためか十一日までに僅か四名の發生を見たのみで非常の好成績である、昨年は一月中十二名、一昨年は二十二名、一昨々年は三十五名を出してゐるが今分で進んだなら先づ前年程の猖獗をみずに濟むであらうと樂觀されてゐるがこの際市民は暴飲暴食をせぬやう一般に注意をして頂きたいと臺北市の衞生當局は語つてゐる

宮中新年御宴會の催し

宮中御恒例の新年御宴は五日正午豐明殿に於て天皇陛下出御あらせられ各皇族方を始め大勳位以下內外臣僚八百餘名を召され御賜宴を催させられた、寫眞は宮中新年御宴に召された先の文武官(東車寄附近にて退下の光景)

奉天驛の爆彈事件 張學良一派の陰謀

○○暗殺陰謀とも同系統

【新京十一日發本社特電】四日奉天驛に裝置された爆彈事件につき當局の鋭意嚴査の結果、右は我奉天軍司令部を爆破し軍司令官を暗殺せんとせる張學良一派の陰謀なる事判明、即ち該爆彈裝置は瀋陽兵工廠より二階の司令部に通ずる階段の上に支那下層民の使用する紙箱に強力な爆藥を入れ之を支那服に包み、更にその上を風呂敷を以て擬裝したもので、該階段には既に多量のガソリンを注いであつた、右は同日午後六時頃驛構除夫實業所が同所に怪しき四支那人を發見、警察と思ひ追跡せしも果たさず、よつて現場に張入りはじめて該裝置を發見せるものである、憲警は過日新京にて逮捕せる○○暗殺陰謀犯人の持てるものと同一性能なるより犯人は明かに張學良より派遣された滿洲國擾亂破壞隊の一味と見らる

鞠遊中の少女を トラック轢殺

龍口町の道路上で 無殘！車輪が腹の上を通過

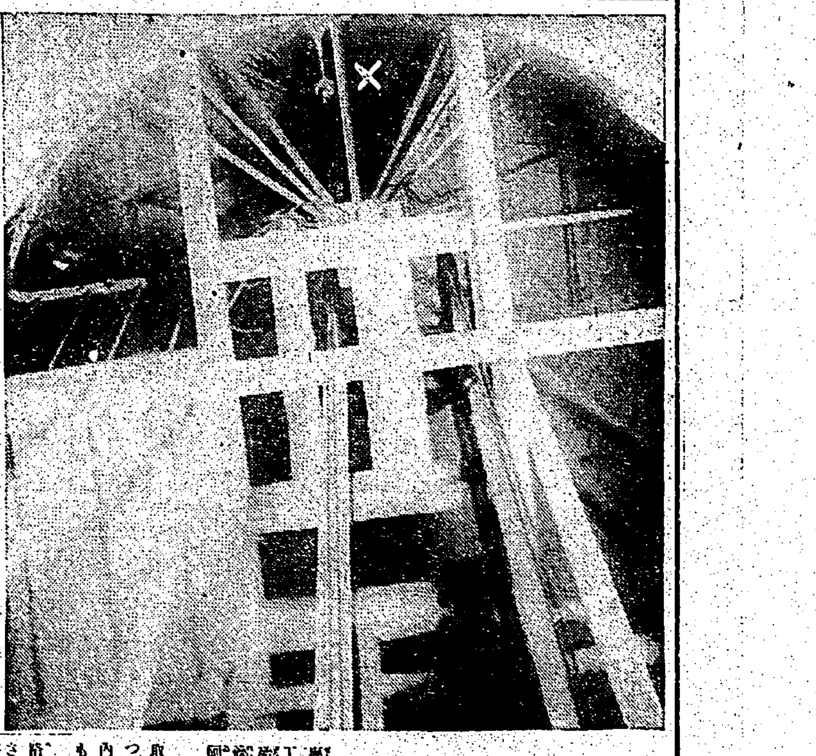
年末及年始にかけて比較的に交通事故少なく當局としても一般民衆の交通道德向上によるものと喜んでゐた矢先、交通頻繁な臺北市龍口町にてトラックが幼女を轢き殺した事件が突發した、十一日午後四時半頃臺北市龍口町五の一八番地先道路上にて同番地田中氏の長女クニ子(七)が友達とマリ遊びをしてゐたところへ第三水門より砂を積載して馬場町の工事場に赴く日石道路部所屬の運轉手（二〇）の運轉せるトラックが通り掛りアツヤといふ間に同女を轢き倒し腹の上を車輪が通過してしまつた何しろ三噸の車體に二千五百斤の砂を積んだトラックの事ではあり轢かれた者は可憐な少女であつたので忽ち手當の甲斐もなく殆ど即死といつていい位に早くも息を引取つた、目下南署山田警部補の手で當時の狀況につき取調べ中

遊びに出ると 直ぐでした

兩親涙ながら語る

記者がクニ子さんの家へ訪ねると兩親とも涙に咽びながら左の如く語つた

その日は御飯がおいしくなかつたと云つて辨當を食べ殘して隣り馬場町へ遊びに出掛けました、あまり遲くなると先方に迷惑をかけますので迎へに行つて連れ歸りもう安心だと思つて遊びに出ましたら直ぐでした、大根を一本切る暇もありませんでした、あの子の成績は中所ですが此頃はよく出來るやうになつたと見え「母さん出來ましたよお利巧になつたつて今日も五重丸を貰つたのよ」と喜んで歸つてくることが屢々でした、南門小學校の一年生であの子の上に兄が一人居ります



阿房塔の頂上に 大きな白蟻の巣

暴風でもあらうものなら 屋根は吹き飛ばされる所 サア大變と驅除

專賣局、遞信部、臺北州廳、高等法院、臺北に於ける大きな建物は殆ど全部と云つてよい程白蟻の被害を受けてゐるが、今度總督府の阿房塔の頂上に大きな白蟻の巣を發見し十一日から撲滅に取りかかり徹底的に驅除する事となつた、阿房塔は外側は鐵板ではられ內部は全部檜、柱木の鐵板とで作られたもので塔の尖端と鐵板との間約七寸所に大きな白蟻の巣があり昨年取替た四寸角の檜の橋木もボコボコになつてゐる、之は約五年前からエレベーターの出入口をつたつて上り高塔の內部の木へ巢を喰ひ荒して居たのである、若しこのままにして置いたならば塔の部分は木と鐵筋鐵板とのねじが利かなくなり暴風の時などには非常に危險で屋根を吹き飛ばされるかも知れないと云ふ危險があり、白蟻に喰はれた部分の木を取り替へる事は白蟻に新しい食物を與へる事になり徹底的に驅除しない限り何の効果もない事を知つた總督府營繕課では誰も上つた事のない高所に梯子をかけ白蟻一匹も逃さじとポンプで藥を撒布し驅除につとめてゐる（寫眞は塔上の白蟻驅除、×印が巣）

何が廣東軍人で 「緊張の色を見す」

山海關事件發生後の廣東

香港通信員 大航生

山海關が日本軍によつて占據されたとの報に接した廣東の西南要人間では直に臨時緊急會議を召集して其の態度を協議、結果取敢ず南京の中央政府に對し飽くまで武力を以て日本軍に抵抗するやう打電し、この際大兵を擧げて山海關方面に調動、國土保全を死にものぐるひで行ふべく、もし尺寸の地を喪却せる者は死刑とすべしとの強硬なる武力抵抗決議をなし中央の要求あらば廣東方面から兵隊を動かすに決定、陳濟棠は非常會議を開いて秘々決議したが詳細なる內容は發表されてゐない

◇

斯くて廣東に於ては政治的にも軍事的にも山海關事件を中心に可成り緊張の色を見せてはゐるが、其の出兵決議が果して實行されるかどうかは頗る疑問の餘地が充分ある。ただ今回の事件に當り山海關に於て日本軍と衝突した第九路軍を率ゆる何柱國が「廣東軍人」であり、且第十九路軍が廣東軍としての意味を見せ之がために廣東側の事件關心が顯著であつた如く、何柱國に對する人氣といふやうな意味で或る程度の民衆心理が動いてゐる。然し新聞紙上で報道されるほど廣義的な熱情のあらはれはなく、排日的民衆運動が今後に於て激發化するとせばそれは新聞其他の宣傳が之を助成するものと見てよいであらう

◇

一方、排日運動はたしかに擡頭を示し足した感があり廣東では中央政府からのボイコット案成立に力を得て抗日會は其の勢威を益々擴大にし、さなきだに官憲を脅かしてゐた其の行爲が險惡な狀態に迄進んだ感があり、廣東では在留邦人が沙面の英佛租界內に集結してゐるから、山海關事件が勃發したからと言つて個人的殺害事故の發生を未だ見ないが、香港では最近「誰が殺られたさうだ」「日本人が一人殺されたさうだ」などといふ噂が傳はる程度に、幾分の不安を醸成してゐる

溺死した機關夫は 意外、替玉と判る

本物の倉橋勇は大連に現住 謎は溺死した本人

【基隆電話】既報去る八月中基隆市宮町田寮港運河で溺死から天國へ旅立つた商船會社、丸秘組合機關夫倉橋勇(三〇)については基隆署で檢死をなし當開丸の船長からも一切の手續を濟ましてそのまま葬儀を濟んでゐた所、基隆署から愈々故郷の郷里へ通知を出したところ帝死した本人は全く替玉の別人であるといふ意外な事實が判明するに至り一同を驚かせてゐる、即ち郷里からの返電によると本人は現に大連に在住して居り年始狀まで寄こして來たから絶對に間違ひはない、死んだ人間は明かに別人であるといふのであつて、この報により船長始め船員一同が一驚の暇も入れずに見過ごしてゐただけに基隆署では呆然となり、商船支店と共に溺死した本人の身許調査に着手したが未だ全然見當がつかぬ模樣である、或る方面では死んだのは臺灣人であると云はれてゐるが確たる材料を持たない、本物の倉橋が大連に在住してゐるものとすれば死んだ本人と如何なる關係があつたのか又替玉であつたとすれば何故船員が名乘してゐたのか、死んだ本人が左腕にしてゐた刺青シズ子とは如何なる女か裏面に何か重大な事情が伏在してゐるのではないか、兎にこの事件は初春の夜の怪奇に提供されるに相應しい謎的な話題である

約五萬圓の 金を密輸出

基隆署に檢擧さる

【基隆電話】又も基隆署で檢擧された金塊密輸出事件、基隆市明治町三の二九金銀細工商魏火日(四〇)は金細工業禁止以來臺北州下各地の同業者から金細工品を買ひ集めてゐるとの風聞を基隆署高等係で探知し搜查中であつた平野基隆署員が最近も伴に此處に密輸出事件の意外な事實物として手續が開始されるに至つたもので、州下各地、至つて彼が買ひ集めた金細工商を十件自白した、輸出額だけでも約五萬圓に上つてゐる、彼は昨年七月以來買集めた金を市內在住の支那人に渡りをつけ十九年十二回に密輸出を行つてゐたもので家宅搜索の結果時價千餘圓の金細工品が隱匿されてゐるのを發見した、目下同署で關係者一同と共に引續き取調べを進めてゐるが今の所外の金細工商が連累であるか否かは判明せぬ

二期丸糯米の 總移出能力

二百二十萬袋か

臺灣米穀局の發表した數字から見れば二期蓬萊丸糯米の總移出力は二百萬石となるが九日基隆出帆の吉野丸にて大阪行八一二袋、神戶揚四、一四八袋、門司揚五、〇〇〇袋、計一四、九六〇袋を、同日出帆の扇輸丸にて東京行、〇〇〇袋、大阪行二袋を積取りそれに高雄よりの積出を入れて十一日現在基隆高雄兩港移出累計數量は百六十二萬四千四百五十九袋に達して居るので其の移出餘力は三十七萬五千餘袋となる計算であるが一日現在基隆、高雄兩港の在庫高は十二萬一千四百餘袋あり、それに基隆への到着米は日に八、九千袋もある故實際高は意外に多く農家の手持品は何は相當あるやうに思はれその總移出數量は結局二百二十萬袋には達するものと見られて居る

警官練習所の 武道始式

警察官非常練習所では十五日午前九時より同所で武道始め式を行ひ臺北新竹兩警務部、各郡、警察署、刑務所、軍隊、武德會等より選士が出る由

新竹市の 匡救事業

それぞく落札

【新竹電話】新竹市の匡救事業による縱貫道路南門橋は一萬四千四百四十七圓にて氏に落札直ちに工事に取りかかつたが長さ十七米鐵筋コンクリート外觀人造石造りの堅牢なもの、東門通りの擴張とともに現在西門橋の東門橋を兩側へ擴張する工事は五千七百圓にて河村仙十氏に落札し、東門通り擴張に伴ふ東門派出所の移轉工事は千九百八十四圓にて香川組に落札、場所は東門の內側角にて何れも三月二十日頃迄に完成の筈

鶯歌庄長に 任命さる

元臺北南署長 今澤正秋氏

臺北州海山郡鶯歌庄長は十一日を以て任期滿了となつたので臺北州では慎重に後任者の詮衡をなした結果元臺北南署長今澤正秋氏を十二日付で鶯歌庄長に任命した、鶯歌では昨年來庄長を繞つて庄政紛糾を極めてゐたが鶯林、鶯歌に全然關係なき今澤氏の起用により今後の庄政は圓滑となるべく大なる期待を寄せられてゐる

臺北武德會の 寒稽古

臺北の武德會臺灣地方本部では十一日から晝間稽古を毎日午後四時から開始してゐるが、更に一般の便宜のため寒稽古を次の要領で行ふ由

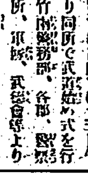
▲十九日より二十八日迄十日間 毎日午前五時半より七時頃迄▲場所武德殿▲種目劍道及柔道▲申込十六日迄

細民へ二圓

十九日正午頃一見商店員らしい二十七、八歲の內地人男が榮町派出所に來り金二圓入の封筒を提出し自分は榮町の者です此の金は少額ですが貧困者救濟金として適當の御處分を願ひますと申述べ住所氏名を尋ねるも答へずして立去つた

タイプ講習生募集

臺北第二高等女學校同窓會タイピスト養成部では普通科（四ヶ月）及速成科（夜間部）、同夜間部（二ヶ月）の講習生を募集する、希望者は同校事務所へ申出ればよい



▲役口檢定の發表は何時頃になりますか(お客生)▲大角力春場所新番附お入用の方へ差上げます(電一五〇一、井上)▲文具商組合上店員の健康を圖るため今年の慰勞會にも運動會をやつて下さい(店員)▲新起町の住宅を周旋者に提供されたい(州日給者)▲十一日滿洲の兵士にとし八圓寄附されし方は今一度憲兵隊へお出を。(憲兵隊)▲新竹州婦人交響會の奏曲今一度きたい(愛好生)▲淡水○○線を往診患者は自重して頂きたい(エクチ生)▲十日夕刊でお尋ねの處所は大正町二條通です(八木たか子)▲民雄庄の交通道工保正と協力が惡いのは何故か(庄民代表)▲臺北州乙種自動車運轉手免許證(一三九二八號)お拾ひの方へ謝禮を(電一九九一番)▲元日南門町で銀側女腕時計を拾つた方は吉田理宅で届上げられたし

天氣概況（十二日）本島は北東部が雨他は一般に曇りとなつて居ります

▲天氣豫報（十三日）一區(北部)北東の疾風曇時々小雨 二區(東部)北の疾風曇時々雨 三區(西部)(南部)北の和風曇一時晴 臺北地方 東の疾風曇時々小雨

商況（十二日）

米況

正米市況（前場） 蓬萊丸糯小締り

	當限	中限	先限
▲二期蓬萊米	八、一〇 一二	八、三二	不申
▲二期丸糯米	八、二一 二〇	八、四〇 三九	不申

▲二期蓬萊は昨夜場鬪落の氣先今朝期米小戾りを眺めて小締當限は八四一〇錢と二丁高に寄り一二錢と止め九重中限は八四三二錢と三丁高に一本六軍先限不申

▲二期丸糯は昨夜場鬪落の氣先今朝期米小戾りを眺めて小締り當限は八四二一錢と一丁高に寄り小動きあつて二〇錢と止め二十二軍中限は八圓四〇錢と三丁高に寄り三九錢と止め五軍先限出來不申

大阪期米 ▲前場

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
當	二五二二	二五三八	二五三〇	二五三〇	二五二五	二五二〇	二五二〇	二五一八	二五一四	二五一五
中	二五七〇	二五七四	二五七八	二五六七	二五六〇	二五五八	二五五七	二五五三	二五五九	二五五六
先	二六二七	二六二九	二六二七	二六二四	二六二〇	二六一六	二六一二	二六一一	二六一一	二六一一

東京期米 ▲前場

	寄	止	高	安
當	二五二八	二五二五	二五三四	二五二五
中	二五七〇	二五六〇	二五七一	二五六〇
先	二六二二	二六一七	二六二七	二六一〇

神戶期米 ▲前場

	寄	止	高	安
當	二五一〇	二五〇五	二五二〇	[illegible]
中	二五六四	二五五〇	二五七四	二五五九
先	二六二三	二六〇八	二六三六	二六〇八

株式

大阪短期 ▲前場

	寄	引
鐘紡	二四九、九〇	二四五、五〇
鐘新	一二六、〇〇	一二三、九〇
東新	一二〇、八〇	一〇八、五〇
大株	一一四、〇〇	一一五、〇〇
大新	一一九、七〇	一一九、四〇
商船	四一、五〇	四二、一〇
郵船	六六、二〇	六六、二〇
日魯	八三、七〇	八〇、九〇
日石	七五、一〇	七五、二〇
淺新	三九、七〇	三九、三〇
日產	一〇〇、〇〇	九九、八〇
レヨン	六七、六〇	六九、五〇
日毛	一二九、九〇	一二九、〇〇
東洋紡	一七二、〇〇	一七一、一〇

大阪長期 ▲前場

	寄	引
大株	一一七、〇〇	一一七、一〇
大新	一〇二、七〇	一〇二、一〇
鐘紡	二五四、九〇	二五五、三〇
鐘新	一二九、二〇	一二六、三〇
日魯	八四、五〇	八四、四〇
同新	一五五、二〇	五四、二〇
同	一八、一〇	[illegible]
明糖新	一六三、九〇	六三、八〇
同	六四、七〇	四三、五〇
同新	一四三、五〇	[illegible]
郵船	一三、五〇	[illegible]
同	一九四、九〇	[illegible]
日新	一九、九〇	[illegible]
同	七八、五〇	七七、八〇
日產	二九、四〇	二九、〇〇
同新	一〇四、七〇	一〇四、四〇
レヨン	四二、八〇	四二、五〇
日石	七〇、五〇	六八、七〇
同新	五九、六〇	六一、〇〇
東株	二六、九〇	二六、九〇
東新	二一三、九〇	二一〇、〇〇

泰平臺灣曲盤 第六回優秀曲盤發賣

一月十五日全島一齊發賣

流行歌・歌仔戲 金姑製線 五四一二片

歌仔劇 五子哭墓 五三一三片

歌仔劇 梅夏玉祭梅 上下 二片

笑科 双搖會 上下 二片

笑劇 陳東漢祭墓 三一四 二片

特作新發賣

社會悲劇 黃金地獄（自一至八）四片

劇間劇 誰之錯 上下 二片

出演 泰平臺灣新劇團

落荷豐富！（音樂一片金一圓也）

出現！

泰平商會 新吹込 泰平唱片

泰平臺灣曲盤發賣元 河合樂器店 臺灣出張所 臺北市本町三丁目四六 電話三七九五番

東京丸ビル丸の內美術俱樂部出張

新古 書畫 貴金屬 刀劍 大展觀

會場 鐵道ホテル餘興場

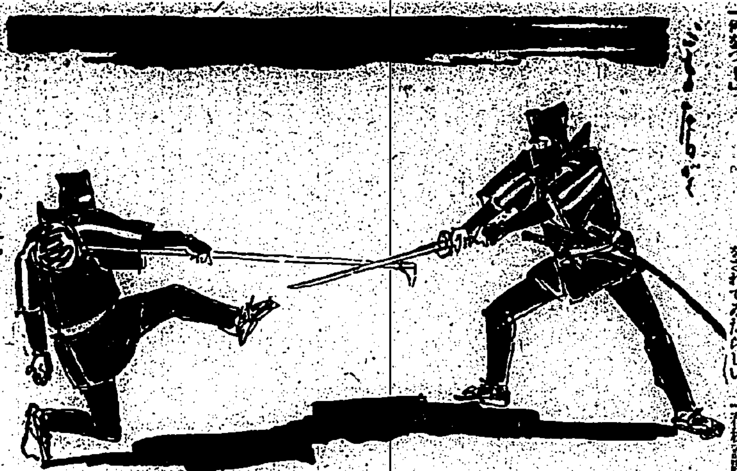
期日 十三、十四、十六、十七、十八日 五日間

但十五日、日曜日會場の都合上休み當日は貴金屬に限り朝陽號にて御覽に入れ申候

滯在旅館 朝陽號內

續 殘月譜 (88)

志乃田廸司作
清水三重三畫



銅鑼騷動(二八)

ぽん政、えび竹、錦正等の面々は、改舊組暴者の腕頭だ。

それが、千一を中にして。

があーん、があーん。

相變らず、平然として銅鑼を鳴らして進むのだ。

友八組頭、金十副組頭の、きりりつと締めた鉢卷が、夜目にも白い。小歩調を早めて、殺氣の渦つ、小金神社の森へ、篝火を眼蓋してー

ぶるるつ、千一、顫つた。

そして。

「武者顫ひだい」

と、誰にも聞はれぬ前、叫んだ。

ばら〜つ、と亂れ出て來た者がある。

「やい！改善組の猿掌、この間は、妙な歌を唄い囘つたなつ、お鯨をするぞ？！」

「何をつ！」

と云はぬ前に、ぱつ、と窩口を閃かして飛び込んで來たのが、夜叉目の寅七。

「來やがれつ、寅七！」

待つてたとばかり、その脳天めがけて、ぽん政が、窩口を叩きつけた。

「うむつ！」

しゆつ、と血が迸る。

が、名打ての夜叉目だ。かつ、と血に狂つた怒りの眼を開いて、

「うぬつ！」

と、間髪を入れずに、ぽん政の眉先へ、窩口を食はせた。

米田屋の利助と、えび竹が——錦正と、金用の稼が——

いや、もう、敵味入り亂れた際限で、篝火の先から血を、匠と匠と飛し乍ら、それを叩り廻す。

「うぬッ」

「畜生つ！」

「やつたな」

「失敗つた！」

鋭つ、阿鼻だ、叫喚だ。

篝火だけが燃える。

「出て來いつ！組頭」

と怒鳴つて、大刀を引き拔いたのが久三郎。

「ちえつ、出ないで置くかつ」

と友八組頭、窩口を眞向に、ふりかぶつて立ち向かつた。

「やれつ！やれつ！」

かあーん、かあーん、かあーん

狂氣のやうに打ち叩くのが、千一の受持ち銅鑼だ。

「銅鑼を奪れ！銅鑼をつ！」

わつ、と云ふ人聲だ。

其處へ、ちよこ〜と現はれた一人の火消し。

包みの中から、小さい包みを取り出しては、木影から、ぴゆつ、ぴゆつ、と投げる。

「うぬつ、眼潰しをくれやがつたなつ」

銅鑼へ、銅鑼へ、と突き進む者へ、素晴らしい手練だ。

眼が、眼潰しが宙を飛ぶ。

亂鬪の中から、友八組頭が叫んだ。

「誰かつ、誰かつ」

「おう」

と答へたのが、ぽん政。

「山公へ使！」

久三郎に斬り立てられ乍らに。

友八は叫んだ。

「よしつ！」

一人が云つた。

「起れ！」

ぽん政も、さう聲をかけて、はあはあ火の呼吸を吐き乍ら、水組小熊組の露地中へと亂れ入つた。

鶏に關する傳說 (上)

—酉年に因んで—

松尾蠡明

鶏は『對文』によると『知時畜』と解してあるが『玉篇』の中にも『司晨鳥』と解釋してある。鶏だけは寸刻でも太古から時の鳥扱ひをされてゐたらしい。『春秋說題辭』をみると『鶏は稲田方の座と申す。火は陽精物炎上す。陽出で鶏鳴く類を以て感ずる也』ともあつて、鶏といへば何から何まで時間きつたところがあつておもしろい。

ここではかうした古語に見えた鶏の話は後廻しとして鶏の說話について少し話してみやう。福岡縣糸上郡西角田村石鶏の海岸の、七、八丁の沖合に、紛のやうに美しい小島があるが、その名を鬼塚と聞くと誰も意外に思はぬものはない。

この糸上郡には若宮提山といふ猿猴上人の開基の山がある。名高い靈場で、昔は數百の僧坊が軒を列ねてゐたもので、その名残は今日も見ることが出來るが、この山の麓が北に迫つて、海に沈んでゆく。その一脈が鬼塚まで續いてゐるのであつた。

昔若宮提山に一匹の鬼が棲み、人畜を食ひあらして、民百姓の難となつた。

そこで山の神が一計を案じて、鬼に向つて、若衣が國見山に在る多くの巨燃を、一夜の中に海中にうつすことが出來るならば、いかほど里人を取つて食つても差支へはない。それが出來なければ汝の命を絶つがどうだと云つた。

鬼は、聞いて喜んで、直ちに國見の山から巨燃石をうつしはじめた。

山の神が見てゐると、まだ、夜はふかいのに、鬼は既に大部分を運びさうたので、さつそくの頓智に、竹の樹の筵を二つ打合せて、鶏の羽ばたきの音を眞似られたのであつた。

このとき鬼は眞似の鶏かと思ひこんで、失望落膽の餘り、思はず手にした大石を取落したので、それが二つに割れてしまつた。そして鬼はそのまゝに、首を捩ねられて、命を失つたのであつた。

その鬼の首を埋めたところが、今の海中の鬼塚で、小さな祠をたてて怨念を慰めてゐる。尻は國見の山に埋めた。

國見山は海拔二千尺の山であるが、そして島はいかにも小さな、而もどんなに海が荒れても水面下になることはない。この島は、國見山頂が、水をかぶるときが來なければ、けつして自分も水の下にはならぬと云はれてゐる。

それは人が溺れるときは、まづ尻が水にひたり、やがて首に及ぶからださうである。また鬼が落して二つに割れた石は、この地に道を挾んで今に殘つてゐるさうな。この形が能く似てゐるから俗に夫婦石と呼ばれてゐるさうである。

×　×

群馬縣で名高い上州三山の一つ、榛名山は、天狗共が駿河の富士山を一夜の内に作り上げやうとして、あと一畚の土を擔いだ時に鶏聲を聞き、その一畚がなくて殘念がつたといふ話で、その捨てた土が榛名湖の傍の一番山である。——榛名湖はこのとき掘つた名殘だと云はれる。また、掘つたものは天狗でなくて神様だとも云ふ。

かうした傳說における鶏の鳴き聲はもつと深い恨みを後世に殘す場合もある。

出雲の美保關に住む事代主神の姫君と、六里の海上を隔てた伊布夜崎に住居する美貌の若い男神との戀物語は世に名高いものであるが、その男神は夜な〜六里の海上をひとり小舟に掉さして女神の許にかよはれ、曉の鶏聲を聞いて立ち歸られるのが例であつた。

これを忌ましく思つた邪神が、利をもつて鶏を誘ひ、夜も明けぬさきに時を告げさせた。

驚いて眼を覺した男神は、前後の考へもなく、あわてて舟を出して闇夜の水上に、突然夫婦龍に襲はれて、腕と足に重い傷を負ふたのであつた。

このときから若い神に媛をおもふ心はまさつても、舟をやる力はなく、二人が仲は永久にせかれてしまつた。美保神社と伊布夜神社に參拜するもので、この千古の悲戀をしのばないものはないであらう。

——そのせいか、この二つの里の里人は、神の恨みを推しはかつて鶏を飼はぬことにした。そして他國から參詣にきたものもここへ來ては鶏の卵にさへ手を觸れないさうである。

大東京最初の出初式

大東京實現後初めの帝都消防出初式は恒例により去六日午前九時四十分から氷川陸る宮城二重橋前廣場に於て華々しく擧行された、參加部隊は新市域の合併により例年の倍に上り木遣音頭も勇ましく繰込んだ四千數百名の分列式、摸擬火災、高層建築の人命救助等が催された（寫眞は木遣音頭勇ましく繰込むいろは四十八組）

公開欄

本欄は讀者の自由欄なるも中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係に在り

失業者を過らしめるは誰ぞ

一當局者

◇最近新聞紙上記載の如く各種の犯罪事件多し。殊に吾人の痛恨するはインテリ階級失職者の犯罪多く、其の原因事情を取調べるに同情に堪へないと共に失職者に關係ある各位に對し一言申述べ度い。犯罪の直接原因は生活難の爲なるも失職者の大部分は知人に就職世話を賴み居る者である

◇知人中には諸官公廳會社の課長主任、官府の高官等職相當の人人がある。然るに是等の人々は失職者に對し責任ある世話をなさず卸懸けの浮薄な約束をして數ケ月甚だしきは一年の年月を過ぐるも何等の世話を爲さず、その爲失職者は生活難に陷り惡事を爲し疲弊の厄介になり知人死刑宣告すれば全く無關係の如き返答である

◇世話する意思なくば卸懸けを預らず斷り、親戚に通知するか、或は窮屈を促すか其の他適當な方法を講じ關係無き樣爲す可きである。關係者が曖昧な言こそ彼等失業者を誤らしめるものである故に特に此の際關係者は考慮されたく希望する次第である

寒い時の温い 豚肉料理二種

豚汁蒸し揚とおろし和へ

寒い時には肉のお料理は溫かくて誰方にも喜ばれますが次に申上げる豚肉料理は萬人向と思ひますからお試し下さい

口付は蒸し揚　背ロース（止むを得なければ他の肉で間に合せても宜しい）一斤を大きな肉塊のまゝ、醬油三勺に微塵切の葱と生姜を各茶匙一杯分づつまぜたものの中に入れ、時々裏返しつつ三四時間浸しておき蒸籠又は御飯むしで三四十分間むして金網又は笊に取り揚げ、その水を切つた上なほよく紙で拭き、次ぎに醬油に片栗粉をドロドロにまぜたものの中にころがし、全面に塗りフライ鍋に少量の胡麻油を入れて熱した中へ件の肉を入れ、靜に轉がしながら揚げて金網に取り揚げ、それの冷へるに從つて、表面が暗黑色となり光澤を顯せる時を見はからひ、一分位の厚さに切るのである

おろし和へ　脂肪を去つた肉半斤を綺に切り煮立つた湯に荒切りの葱と生姜、鹽を少々づつ加へたものに入れて十分間程煮てから肉を拾ひ上げておき人參とキャベツを長さ一寸位の細い線に切り、いんげんも細長く線に切り、いづれもザツと鹽茹でにし、大根を卸し金でおろしてザツと水氣を絞り、別に酢、鹽、砂糖を適宜に混ぜ合せて、その中に右の大根おろし肉野菜を入れて和へるのであります　紅蕪を花形に切つて酢に漬けておいたものを、飾りとして、その上におけば色どりがいい

臺日俚謠

（選者、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係）

△今日は明日はと甲斐なく暮れて何んとせうわも八の春　淡甫　むかご

△宵の酒盞に屠蘇酌み合うて君の御機嫌を祝ふ春　淡東　吐月

△御國とりまく靑海原にこり笑うた初日の出　臺北　萬岡

△御代は榮える朝日は昇る酒げよ新興日本船　嘉義　孤雨

△世帶やつれをお風呂で流し晴れた笑顏の鉾飾　朴子　拓山

泪加、成人（一）

◇春に逢うても咲いてはゐても嫁は去年の花ぢやない　如狂

名家敗退將棋 (九七)

寺田氏一同勝二人目

香平交 左香落　七段　△溝呂木光治

六段　▲寺田梅吉

▲寺田氏(持駒)　步步步步

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
龍							v桂	v香	一
			v桂			v成銀		v王	二
			v角		v歩		v歩		三
			v歩	v歩		v歩	v金	v歩	四
			v桂						五
		銀	v角	歩			歩	玉	六
					歩	歩			七
				金			v金	歩	八
v香					銀	v銀	桂	香	九

圖は(同局指了迄)の局面

△溝呂木氏(持駒)　飛金步步步

▲一三玉△二一龍▲一五步△一七玉▲一四玉△四一角成▲四四角△二三龍▲同金△二五金▲一三玉△一四飛▲同金△同玉△三三成銀迄にて溝呂木氏二勝

▲寺田六段日く　一三玉は敵に多くの武器を持たれてゐるので輕く逃ぶが絕對に必要です併し手駒がないので指切りとなりました

▲溝呂木七段日く　四一角成は早い手がありさうに思ひますが二二飛では同香同飛二三飛と受けられて却つていけなくなる

▲寺田六段日く　四四角は頸も必至となりますが自玉が二三飛の切りで詰筋でせうか他に方法がなかつた

▲大崎八段講評　本局は溝呂木君が七九銀の壁で玉の防備を完うした模樣により銀を八八に出て先攻の形に用ゐる意味であるが味ひが惡くなつて惡い頃戰であつた寺田君が此の機に乘じて早く九六步と攻勢を取るべきを大事を取り機會を逸し其爲め難しくなつたが四八五桂と飛ぶ所で七四同龍と取つて置けば優勢であつたが惜しく攻めたが寺田君は雄な變化が生じた溝呂木君が此の機に乘じて巧く攻めたが寺田君も巧妙な指回を發揮して容易に屈せず非常に面白い局面を現出したが最後に三一金及び六二龍の惡手を重ねては惜しき次第であつた

こばた店　自慢の逸品
仁丹香錠　十銭・三十銭
喫煙家必携　ニコチン緩和　健胃腸藥

臺日案內

料金　三行(一回)五十錢　七行以上一行(一回)十錢

書籍　●臺灣巡查看守試驗問題及答案集　六年版定價一圓五十錢郵稅八錢　臺北榮町振替臺灣二番　新高堂書店

改新月刊　部數限定特價　臺北市本町二　文化教育會　畔見書店

医院　X光線新設　內科 小兒科　小林醫院　臺北大和町電一四二二　入院隨時

下宿屋　高等下宿　便利第一場所に於ても勉强いたします　臺北本町三電三〇二五　太陽館支店

高等理髮　江上理髮館　御子供樣をお待ちします　臺北京町三　電二一〇二番

雜件　時計　寫眞機修繕專門　分解掃除五十錢　郵便本局前角　細田東京堂

メガネ専門は和田　臺北本局前商銀通り　電話四一五〇

特許 商標　辨理士 岸喜鑑　臺北 榮町三ノ八　電一二八七　事務所

國産 パインミシン　臺北本町　電話二七八一　賣部 三番商所

粉白粉ナテウ

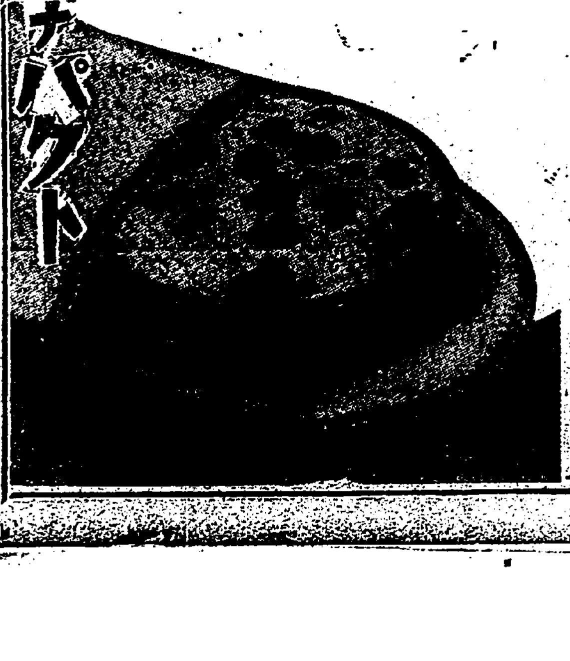
粉白粉の黄金時代！

粉！粉！粉白粉！
一九三三年は
粉白粉の全盛時代です。
なぜ？

粉化粧には
お肌の荒れる心配がないから
手輕て、すぐ美しくなるから
もつと大切な點は
理想的のウテナ粉白粉が
色も自由に揃つたから

肌色、濃肌色
白色、健康色　各卅錢、五十錢
ウテナコナパクト　一圓八十錢

新發賣 ウテナコナパクト



ウテナ化粧料本舗
東京本郷　久保政吉商店

漢文 臺灣日日新報

日本對案還十九國委員會 正作代案相機提出 未由調停合應據實報告

十二日壽府電。聯盟路拉路事務總長。與杉村事務次長。韜作決議案代案。奈滿洲國獨立。與直接交涉形式。有未收拾。待修正案提出者日本代表齊出。而徵其意見。伊曼士議長。來十三日到後。與更熟議。如或得成。十九國委員會開會前。或開起草委員會。即五人委員會議。先爲之地。不論如何。決議原案與日本對案。不得爲見調停之道。據實報告。還之十九國委員會。而所作代案此後合由事務總長。相機提出。求爲考慮云。

少年航空兵採用案決 將來可爲少年登龍門空界放異彩 九月頃試驗十二月頃教育

十二日東京電。我空軍。客秋於滿洲。上海兩事變。翱飛翔於大空使暴戾中國軍膽戰心慄。今也。陸軍鑑其重大性。以爲改善一著手。決定少年航空兵採用其概案。十二日發表。少年航空兵。操縱生徒七十名(滿十七歲以上至十九歲)。機關生徒百名(滿十五歲以上至十七歲)。來四月頃。合應募集。二者概要高等小學卒業程度之學力。九月頃試驗。十二月頃教育開始。操縱科二年。機關科三年。課程已終。各飛行聯隊。配屬伍長勤務上等兵。順調昇進。二十四。五歲。爲少尉候補生。入士官學校。翌年任少尉。得自由入陸軍大學。外有特別加俸。可謂少年登龍門。爲空界得放一段光彩云。

松岡長岡佐藤三氏 十二日集壽府會議

十二日壽府電。松岡代表。十一日午後。長岡代表。十二日午後。佐藤代表。十二日晚。各到壽府。三週間代表會議。訂十二日夜開。十九國委員會決議案。與日本政府對案。停頓不進。路拉文路事務總長。與杉村次長之間。代案起草未完。結局交換情報。並議我々對聯盟不容之時。最後對策云。

郵貯減少二億 融資艱難擬賣公債

十二日東京電。客秋以來。激減之郵便貯金。入本年十日間。既減一千萬圓。顧自郵貯降利以來。減少二億圓。大藏省預金部。來十七、八日頃。且開運用委員會。決定災害復舊資金。朝鮮不動產資金融通事宜其中爲郵貯激減。致資金計畫。創新規融資。最高止於二千萬圓以內。目下情勢。如或繼續。既定計畫資金融通。亦不可能。郵貯之金。亦恐難支。內定手中公債。賣之日銀。以籌資金云。

丁士源氏 與英實業家 商買飛機料

十一日倫敦電。滿洲國顧問丁士源氏。六日以來在當地。與實業家交涉。假爲購入滿洲國政府飛行機材料。與實業家會談之際。有滿洲國建設。不侵害他國權東利益之語云。

政府買上米 五十萬石

近日期米登落百餘丁。値內地出穀期。農家人氣。阻礙不少。政府於客冬欲買上二百萬石。然應募者寥々無幾。僅達十分一。尙有再買上百八十萬石之能九。此回欲再買上五十萬石。經去十一夜。有東電傳到臺灣正米市場云。

預金降利 機運已熟 近日或具體化

十一日大阪本社特電。金融緩慢。低金利大勢。銀行預金降利之要求不息。市中銀行預金降利機運已到。此數日中或必降利。大阪八代盜日銀參與會。與東京池田串田兩氏會見。報道東西銀行意向。磋議降利時期及程度。故其事前。須知東京一邊意向。十三日手形交換所理事會。十六日之五日會席上。交換非公式意見。而其程度。定期甲乙各降五厘。日步各降一厘。但當座預金不降利之說有力。實施期日。非東西銀行磋議後。不能確知云。

山海關事件無策遷延 內政外交熱河皆不利 蔣介石密電張學良注意

十一日天津電。據我官邊所接情報。蔣介石。十日密電張學良。內容如左。山海關事件。無策遷延。內治外交上。並熱河防備上。恐有不利。責意如以武力解決有望。請速積極奪取山海關。如以和平解決有望。則宜注意。毋墜日本之陷穽。與日本正式交涉。須在中央行之。貴下或何柱國。所行交涉爲非正式。特要對日本言明云々。

羅文幹說孫科自重 憤其猶吐硬論而別

十一日南京電。國民政府部內。對日方針。依然急進中外強硬派。自重派。意見不一。韜爲孫科一派對日開戰論所楽。形勢不許樂觀。羅文幹外交部長。十日夜訪孫科。由四圍情勢。說以自重。孫科猶吐強硬論不洽而別。羅部長。十一日朝。語記者如左。照中國現狀。主張硬論。至爲無謀。如此全不能以外交手段。打開日華關係局面。武力抵抗期間中。不欲任外交之責。不如去之東北。投義勇軍。與之一戰爲快云々。

旭橋起工式

基隆市役所。鑑於改築旭橋。日前附諸包辦入札。按十三日午前十時。在現場舉起工式。告畢後。更於公會堂開祝宴。該工事按四月頃竣功云。

臺北第一高女 增建校舍

臺北第一高等女學校。校舍不足。昨年十月中。即付神戶組包辦。再建校舍一座於構內。建坪三百坪磚砌三層樓。各層皆有十數軒。工費十數萬圓。按至本年十一月末完成云。

何柱國勢力掃地 有說與之交涉不利

十一日錦州電。何柱國。目下在海陽鎮。山海關一戰敗後。勢力失墜。是後張學良直系軍。陸續補充於前線。臨檢警備司令勢力掃地。因傳失踪。日本亦有與無實力之何柱國。交涉不利之說云。

石國長失山海關 旣負傷又銃殺

十一日錦州電。中國所恃金城鐵壁山海關。一二時久而陷落。兵卒大半戰死。第六百二十六團長石國長負傷。然爲敗戰之故。已經銃殺。又新加青年義勇軍。改編二營云。

基市當局 籌設小公校 共同購買組合

基隆市當局。鑑產業組合精神。宣普及一般家庭。及小公學校兒童。今回依桑原市尹立案。自新學期起。各小公學校。組織校擬共同購買組合。以兒童爲組合員。繳納少額資金購買學用品。廉價販賣于兒童。與校職員爲監督者該計算等。亦一任兒童。又總會等。大體依產業組合法。顧同市尹。鑑於員林郡守時。在一公學校創立同組合。成績良好。故今回提倡創立。現由關係者。着手準備中云。

桃園水組員 懇談後訪郡守

桃園水利組合評議會員。去九日在楊氏宅。開新年懇談會。會後選舉該會幹事黃玉書。黃金發。吳朝旺。楊秋發。陳慶同諸氏訪水利組合長。同以去年所提出嘆願諸件中。第一第二特別水租雖得州知當局同情。及者組合長之盡力。遂到延納目的。然其他則尙未見行。望當此八年度豫算將編成時。十分考慮以副組合員之渴望。組合長答以其他最要者。是換借低利金及借限延長二者經已十分研究。且作成組合員經濟調書。上呈督府。至其他力所能到。務欲改善。且竹州知事近將歸內地。我亦將乘此機同往交涉借低利金。至是諸氏辭袂。再訪郡守。陳述同上諸件。畢退出。

煙酒暢消 專賣以來記錄

專賣局。爲年末年始增售與賣捌人等協力。附景品大賣出。爲是十二月中賣出額。煙草如既報百六十九萬餘圓。作成專賣以來記錄。而酒亦消售二百十八萬二千圓。爲創業以來最高記錄。在昭和四年十二月之二百十六萬圓。而此次更見凌駕。視前年同期。激增二十四萬圓(由七年度累計對前年度增六十四萬圓)。右因米價暴騰。農村潤澤。地方之好況不況。立即影響及專賣品。殊如酒比煙草。加爲敏感。蓋爲地方民購買力之反映也。

臺北州通牒各郡市 籌設產米改善組合 鑑於石拔米好成績

臺北州七星郡士林北投產米改善組合。昨年設立以來。厲行圓糯蓬萊米之石拔。百斤在內地。加賞二十錢。頗博好評。州當局有鑑及此。月來曾以內務部長之名。通牒州下各市郡。慫慂設立產米改善組合。如海山郡當局。已著手調查既設組合之業績今後他郡或陸續設立云。

新營郡壯團 十三日出初式

新營郡警察課。訂十三日午前六時起。在新營。午前十時白河。午後一時鹽水等三處。對同郡下壯丁團廿六團。舉出初式。

屏東街市制 增加豫算

屏東街八年度豫算。現著手編成中。於一週間中。全部得以集齊。按來三十日。開街協議會。新規事業。主爲高等女學校々舍水泳池。修繕阿猴神社。其他。然不久將實施市制。於是豫算總額。比七年度增加約一、二成。假超過三十萬圓之多云。

彰郡下產組 總會期日

彰化郡下各產業組合總會期日。決定如左。

龍潭堵賭案 四名被檢舉

基隆郡瑞芳庄龍潭堵人陳送生。年三十。去九日午後十時頃。在自宅樓上房中。與同地人謝節氏庇。年二十六。同余赤松之妻余節氏惜。年五十六。林開祿之次男。採炭夫林阿根。年三十二。賭四色牌被密行中之瑞芳警察官吏用中巡查偵知。受石非巡查後援。向前補任。一串四名。及傍觀者。在瑞芳臨觀臨取調。于十日午前十時。附一角罰類。由石非巡視。押送入郡衙處罰之云。

屏東街農家 籾乾燥場 當局擬補助

屏東街管內各農家。若新作籾乾燥場。當局每坪擬補助五十錢。最近希望者甚多。致超過補助豫算案。現將希望者中。嚴重銓衡中顧同街農家一戶。耕作田園約二甲三分。乾燥場平均僅三十坪便足。而現在一人有申入百坪以上云。

食新娘圓 小兒窒息

南投街小半山人許氏達治。同居人簡汝錐。年二。去七日午前九時。隨其兄赴鄰林明生處。食新娘圓。由兄挾哺。兄名汝材。年五。食半。因圓子過大。不能下咽。梗在喉中。大爲苦悶。家人見狀大驚。急行抱赴營盤口(此間約二華里)。求醫師簡四海氏施急治療。途中已自氣息奄々。顏色漸變。及至將圓子取出。經已窒息。任何施救。皆歸無效。聞者傷之。

桃郡龜山庄協議會 郡守饒舌受二三反對 否決第一項外通過

桃園郡龜山庄。去十一日在役場會議室。開昭和八年度豫算協議會。庄協十五名。全部出席。外有新竹州中平地方課長。安井郡屬。松尾郡守。村上庶務課長。熊谷街庄主任等臨席。協議者郡高木警部佐藤高等監視。通譯兒玉助役。桃園簡助役及龜山庄氏二十餘名。午前十時起。野口庄長。敍開會辭。次說施政方針。就議長席。任參與員等。第一項歲入出說明議案。第一項歲入出第二項特別會計據置基本財產造成費。第三項庄稅賦課率各咨問。繼入協議首由山中務氏質問未開會前提議案求各議員諒解之事。曹丁波氏。問借家料及修路之事。賴石碑氏問役場費等。至十二時半休憩午後一時再開。山中氏要求助役兼會計。節省費用。議長答以若得行當行之。賴石碑氏。要求改高給吏員。用低給者。庄長答以此問題。當與州當局商之。至三時五十分休憩。四時再開。松尾郡守起述。謂開各協議員努力質問甚好。但庄長助役。新任吏員。便種々反對。爲無秩序之反對。汝等不過諮詢機關而已。且庄長助役若據監督官廳觀之。爲雖有給。能禁發。亦何損於庄民。次山中氏起立質問剛纔郡守所說我等是諮問機關。我等固知之。我等已召我等來爲庄民代表。此以備諮問。有話自當盡職言之。若照郡守所說。是啞我等。不可多言。非侮辱我等作爲傀儡而何。糟曹丁波氏亦起言我與山中氏同感。此雖是假自治之諮問機關。我爲代表庄民。所述希望。亦當採納方爲合理。於是議長起問第一項案諸君贊成乎。曹丁波氏。說我反對三件。即吏員旅費要減少。吏員遺族扶助料及吏員退職給與金停止一個年。業佃會費減少。若此三件。無修正。則不贊成。採決結果以大多數不贊成。遂至否決。時已五時十分暫告休憩。五時二十分再開。第二第三採決滿場一致贊成。書記讀答申案。繼議長再起說第一項案諸君雖否決。我亦要向州請准。六時途閉會。本期預算總額歲入二萬三千五百五十五圓。歲出同云。

臺南州下瘧疾撲滅 對優良防遏部落 擬授與表彰及賞品

臺南州衛生當局。就于市外竹灣厝發見瘧疾巢窟。致影響于市內及新豐業試驗場。幸急著手防遏作業。十分徹底。今後該無增加之慮。又當局鑑前年度中罹同病死者。僑于前年。擬對州下各校。指導防遏防遏作業。對作業優良部落。授與表彰及賞品。現由州下各郡。選定管下五派出所優良部落候補地。至二十五日。報告于州警務部。更依表彰規則。由委任會審選優良部落。定當於本年度中之一云。

相繼往觀 總督軍司令官

十一日圓山球場對球戰。觀覽席有總督夫人暨兩女公子往觀。以外堀田。河村。深川。三宅各夫人。至三回戰之時。中川總督同柯山秘書官。阿部軍司令官亦帶同官內副官臨觀。而就參各以旨廣服來場。而就參加法政團之高砂族出身選手之活躍。特加注意。至最後觀覽。

法政對CB團比試 九對二法政優勝

兩次交戰。一勝一敗之法政對CB野球第三回戰。十一日午後。開于圓山球場。先是兩軍守備練習後開戰。至四時五十二分告畢。比試經過。初次法政零CB一點。二次兩軍俱零。三次法政二CB零。四次法政一CB零。五次法政一CB零。六次法政二CB一點。七次兩軍俱零。次法政一CB零。九次法政一點。CB零。結局九對二。法政團優勝。

法政與鐵團 最後決勝

在決勝戰々勝CB團之法政軍。于十三日午後二時半臨陣于本島最後比試之對鐵團決勝戰。午後一時。以煙火兩發。通報觀衆。

照會各地捕緝

鳳山郡烏松庄本埔人陳進發。張沙林轉三人。去六日密謀盜取同所陳厚之鳳梨七十三顆。被察覺。告訴於田草埔派出所。及至召喚。三人聞風逃走。現正照會各地嚴捕中云。

密屠豚科料

南投郡草屯庄新庄六九番地洪長生。去五日下午九時半。在其家裏庭。密屠豚一頭。重百三十四斤。密屠謂豬酬神。事發被處罰科料十九圓。

波斯貿易商來臺 調查島茶及砂糖 此次僅查品質價格二者

十一日入基津南華航路船鳳山丸。有波斯政府御用貿易商香港駐在員「嘉悅安雜」氏。與貿易關係者綏木廣氏。同船來臺。蓋受波斯政府命令。將由臺灣購入茶及砂糖。茲據綏木氏語次。波斯國民望採買臺灣茶。因品質不良轉向印度購入。最近聞東京望淵總督府出張所。言臺灣茶。經三井改良後。紅茶從消錫蘭茶以上。且因印度茶價暴上。近得各關係方面援助而來臺。對砂糖亦將採辦。然此次只爲十分調查品質及價格。如得合意。即時打電于本國。另行契約。現在買與不買不能明言。波斯與臺灣貿易。此爲初次。而其貿易。到底欲以波斯物產相交易。第此法在內地經有相當成績。茶。砂糖。木綿在波斯悉爲政府專賣品。而排下于卸賣商。貿易商僅爲取次而已云々。

板橋信組 十五日總代會

海山郡板橋信用利用購買組合。定來十五日午前九時起。招集總代六十五名在板橋公學校講堂。開第一回總代會。當日所決議事項如左。一、昭和七年度事務經過報告。二、本年度借入金最高限度。三、組合員貸付金最高限度。四、特別積立金準備金用途。五、理事山本義信辭任。欲贈呈慰勞金。六、總代會議事細則制定。七、理事林調嚌林仁。桊監事林四海林柯陳長雲許定委員十名等任滿選任之件。

基隆郡各庄 協議會日程

基隆郡下。本年度各庄協議會日程業已決定如下。一月十九日。雙溪庄。二十日貢寮庄。二十一日七堵庄。二十二日平溪庄。二十七日金山庄。二十八日萬里庄。二十九日瑞芳庄。

宜蘭劇場 工事入札期日

臺山宜蘭街人黃天賜。吳番婆。黃來富。呂長梧諸氏所組織之株式會社。宜蘭劇場。以總資金八萬圓株式數。千六百株。第一回拂込濟額。金二萬圓。場所在宜蘭廟前。廣場。總坪數。約六百坪。者番業經得當局批准。現建築準備就緒。訂本月二十二日。午前中。於宜蘭街西門黃德興商行內。欲舉行工事公入札。入札希望者可就速向前記。劇場建築事務所。照會詳細云。

贈送善書後聞

既報臺北市濱町五丁目二番地王奎光氏。日前購善書醫書千餘部。贈送於人每日函索者百餘人。未幾贈完。再向他處書局重買數百部。亦已送完。現在所索百餘人。不能如願贈送云。

折基隆高小舊校舍 將其材料增築三公 並以擴張診療所病室

基隆高等小學校。在新築中之新校舍。經於舊臘落成。移轉於新校舍教授。已登前報矣。其從來所使用之舊校舍。決定折毀。將其舊材料。增築八斗子第三公校々舍。並增築田寮港診療所病室。此舉實現時。八斗子四公校舍狹隘之憾。當兒綏和又診療所。收容人員無多病室年中告滿。常以不能收容拒絕。若得擴張。亦市民之幸云。

密賣阿片

基隆市福德町二丁目二十五番地張氏玉葉。年三十七。夙有密輸入中華生阿片。在自宅密製之風評。被基隆署阿片專務堀。鄭兩刑事偵知。乃於去十日午後一時。逮捕到案。並押收現品。現正嚴密問中。

貨物自動車 駛入店中 召訊假運轉手

嘉義市西門町四丁目有南一五三號之貨物自動車停車。是時運轉手不在中。有嘉義郡新巷庄新巷人若力戴文者。年二十六。拔自運轉。致該車駛入同所五〇番地黃蔚店內。損毀門戶物品甚多。戴文。受嘉義署取調中云。

後寮殺人案 由刀作證 犯人漸次判明

臺南州東石郡鹿草庄後寮人劉水金被人慘殺事件。經郡當局日夜不眠不休。嚴重搜查。至昨始搜得證據品。得臺灣刀一口。似乎兇手之刀。於是所有被疑者。被當局拘引數名。聞自昨日來。漸々判明眞犯。氏名便能發表云。

基隆

旭橋起工

基隆市旭橋改築工事。經於前日開始準備工事。訂來十三日午前十時起。於現場舉起工式。

協議提案

基隆市方面委員。去十日夜。假市街會議室。開臨時懇談會協議本月下旬。州下總會。及二月中旬。全島大會之提案。決定提案六件。提案說明者一任基隆市。另行指名。總會及大會出席者。預定十五名。

信組會期

基隆商工信用組合。自設立後組合長顏國年。副組合長許梓桑。專務理事范寶勳。外役員諸氏努力。目下貯金。達五十餘萬圓。貸付金殆無不良者。將於來十六日午後一時。於基隆公會堂。開第十一回通常總會。

新竹

檢牛日程

新竹郡下各庄。本年將檢查種牡牛。其日程香山坑及舊港各訂十二日。新埔庄太平窩十三日。同庄四座屋十四日。關西庄赤柯山十五日。同庄十張犁十六日。又竹東郡下寶山庄新城。訂十七日。寶山十八日。芎林庄石壁潭。橫山庄十九日。田寮坑二十日。竹東庄上坪二十一日。北埔庄水磜十北埔。二十三日。峨眉庄二十四日。

時局講談

新竹實業會。訂來十三日下午六時起。在新竹俱樂部。開時局講談會。請演者竹中學校配屬將校陸軍步兵大尉土持氏。講時局所關國防問題。並由郡內務部長。講竹州實施中之綜業五個年策等云。

竹南

總會日程

竹南郡下產組總會日程。後龍信組。月十三日。在媽祖廟。頭份信購。十五日。在頭分公校。中港信購。十七日。在中港媽祖廟。中港明厝購販。十七日在中港媽祖廟。竹南信購組合十六日。在庄役場。南庄信組十八日。在南庄公會堂。三灣同信組。二十日在三灣公會堂開會。

整產業路

自竹南郡珊珠湖。至竹東郡峨眉庄間之道路。適因崎嶇。路面崎嶇。致沿途兩側。所產木材。並農作物。難得搬出。於竹南郡下。故由竹南北埔兩庄受益者。共出互資。經自年多初被工。按本年六月中。着手開鑿。若至開鑿完成後。則兩地間可得自動車開通也。

羅東

視察畜產

羅東街畜產組合。此次阿里史方面。聚落畜產實行組合理事員二十餘名。由彭秋手引率視察去九日。往宜蘭見學獎林學校。及宜蘭街畜產事業。並員山庄畜產實行組合。

寄附白米

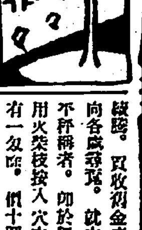
因古曆年關。爲細民施米起見。羅東街人林㶚然氏。去十日。向同街役場。申入寄附白米六俵。託同役場代爲配分云。

提出期限

羅東郡下精米所及製材工場等。本年之營業調查報告書提出期限於去十日。由羅東郡役所發表如左。▲羅東街。二月十七日。十八日。▲三星庄。二月十九日。▲五結庄。二月二十一日。▲多山庄。二月二十三日。

圖書週間

自去十一日至十七日。一週間爲圖書館週間。然羅東圖書館爲要破壞。並利用圖書館起見。向各官公衙會社等處。配



去十一月二十五日下午九時頃有澎湖某民正之長男甲。與鄰民數十名。於廟內演戲派出所及庄役場是非。被內務人兩巡查。先試賞以巴掌。並告發留置。風聞甲受試巡查不第。因而滋事也(爲私非爲公) 近來金融緩慢。買收剝金者。日有無數向各處尋覓。就中多有用不公不軌手段者。如於胖頭有穴之處用火柴枝挿入穴內。如是剝金有一匁除。惯十匁。可見也。岡各欲誤出與金之人。加以注意。遇此種惡徒之人。可速押執送警察也(一目擊者) 彰化鹿港回某洗衣間。以洗衣名義。將人衣服入質。被害額約百餘圓。害得余不能出門。須嚴懲之(一被害者)

人事

▲基隆郡北島庄新碼長。及高芳北島公學校長兒弟。來十日接到其母在內地逝去之電報。▲新營郡鹽水街李頭港人陳朝之孫水萧君。訂月十四日。在自宅舉結婚式。同日正午。侍諸親朋。開披露宴。

高雄

下旬漁況

高雄港十二月下旬漁況。爲天候貧出漁狀態頗調。並近海漁業呈好況。而同旬中漁產之出水額。約三萬圓。一尾四十五錢內外。在市況前年。魚族漁獲額。亦比前年同期。增加若干。魚價較前年同期。七錢二厘。族魚三錢二厘。沙魚一錢八厘。鰆九錢九厘。因爲年末需要旺盛之結果。同旬中之內地移出額。鮪七四箱二千五百五十貫。族魚一一箱千八百八貫云。

判明自殺

既報九日朝。在高雄州鳳山郡林園庄林子邊之料亭。有同庄人慶指與酌婦。教謀情死事。結命。其後死者近親。疑死者之死因。爲以小刀割切喉部。係屬出於女與情夫共謀殺害。於是將該事件告發。去十日有同郡刑事部長。同州刑事課。到現場。與鳳山郡警察協力。一面因村醫生解剖。其結果。判明係死於自殺。到同庄某打鐵店。買自製用小刀。自殺近以異常行爲。欠賬。被卸商迫取帳款。窮于生活厭世自殺之說。甚不誤云。

臺南

道路工事

臺南市花園町臺南醫院前之改正道路。自昨年十一月。着手以來。工事進展。目下逐漸就緒。路之始端。即大正町改築完了。現急造地兵。此擔預定本月中旬完了。大爲道路。敷設小石。但全部竣工期中。本定三月終。因工事敏速。大約同月初旬便可開通云。

協議會期

臺南市役所。昭和八年度豫算協議會。茲訂來十八、九兩日間。開於市會議室。當年豫算額百五萬圓餘。比較昨七年度增加十一萬三千九百餘圓云。

鹿港

圖書展覽

鹿港街々立圖書館。[illegible]十二日起三日間。於[illegible]開圖書展覽會。[illegible]

會事豫聞

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行編輯印刷人 臺北市榮町 臺灣日日新報社

總督府圖書館主催 全島讀書週間記念

英米契約法原理

大阪商大助教授 谷口知平先生新著

新刊 愈々發賣

本書は谷口先生がアンソン、サルモンド、ポロック等凡そ權威ある著述を參照し、英米契約法の全般に亘り詳細忠實に紹介し、英米法の權威宮本京大教授の校閲を經て公けにせられたものである。

◆菊判上製全一冊◆ 金四圓八拾錢 ◆送料金六二錢◆

改訂 民法總論

法學博士 穗積重遠先生著

上製全一冊 定價金四圓八拾錢 送料金六二錢

物權法論

法學博士 石田文次郎先生著

上製全一冊 金四圓 送料金六二錢

改訂 日本刑法

法學博士 牧野英一先生著

上製全一冊 金六圓五十錢 送料七十五錢

重訂 刑事訴訟法

東京帝大教授 法學博士 牧野英一先生著

◆菊判上製全一冊◆ 金四圓五十錢 ◆送料金六二錢◆

增補重版

……六百頁の大册……(裁法)刑事補償法……

判例民事法

民事法判例研究會編

判例民法

逐條 憲法精義

法學博士 美濃部達吉先生著

上製全一冊 金五圓 送料金六十二錢

全訂改版 經濟原論

法學博士 山崎覺次郎先生著

上製全一冊 金貳圓 送料金十四錢

中央大學教授 楢崎敏雄先生新著

航空經濟政策論

◇菊判上製全一冊◇ 金参圓五拾錢 (送一二錢)

新刊

本書は航空輸送事業の經濟的研究及び法律的研究の結晶であつて……重要問題……最高峰……

發行所 東京神田一橋通 振替東京三一七〇 有斐閣

◆賣捌所 臺北市榮町 新高堂書店

兒童百科大辭典

兒童のためには素晴らしい大圖書館

▼顧問 京大教授 文學博士 小西重直

▼編輯 成城學園 玉川學園 小原國芳

▼執筆 成城 玉川 兩學園職員百五十名

全30卷

定價五圓 特價四圓

一時拂 百〇五圓 送料一册 七十三錢

一括送料は當方負擔いたします。

實物贈呈!! (第一卷動物篇)

購入用勸誘用見本として御入用の方には無料贈呈

兩親のためには豐富なる成人講座

教師のためにはそのまゝ敎材百科大辭典

第一卷	動物篇(一)	第一六卷	歴史篇(一)
第二卷	動物篇(二)	第一七卷	歴史篇(二)
第三卷	植物篇(一)	第一八卷	歴史篇(三)
第四卷	植物篇(二)	第一九卷	歴史篇(四)
第五卷	生理衞生篇(全)	第二〇卷	繪畫史篇(全)
第六卷	物理篇(一)	第二一卷	美術篇(全)
第七卷	物理篇(二)	第二二卷	文藝篇(一)
第八卷	化學篇(一)	第二三卷	文藝篇(二)
第九卷	化學篇(二)	第二四卷	文藝篇(三)
第一〇卷	理科工業篇(全)	第二五卷	家庭篇(全)
第一一卷	天文氣象篇(全)	第二六卷	體育(含兒童劇)篇(全)
第一二卷	地理篇(一)	第二七卷	地質鑛物篇(全)
第一三卷	地理篇(二)	第二八卷	數學篇(全)
第一四卷	地理篇(三)	第二九卷	哲學公民篇(全)
第一五卷	地理篇(四)	第三〇卷	修身篇(全)

東京府下町田町 (振替東京四五二〇一)

東京淀橋西大久保町 (振替東京一五四二三)

◇玉川學園出版部◇

最新化學工業大系

各大學及研究所の開放

最高の邦語化學工業書の定本愈成る

監修

東京帝國大學教授 工學博士 田中芳雄

東京工業大學教授 工學博士 松井元太郎

東京帝國大學教授 工學博士 厚木勝基

東京帝國大學教授 工學博士 龜山直人

豫約會員募集

本大系の特徴

▼本大系の計畫立案に就ては、田中、松井、厚木、龜山四博士が之に當られた。引續き内容の整理術語の統一等我國最高の化學工業の定本たらしむべく監修の勞を執らるゝ等で、此點は世の名義のみの監修と異り、本大系の最も誇りとする處である。

▼執筆者は化學工業界各部門の代表的權威者で、之に優る執筆者を得る能はざる事は、各項目と執筆者を御對照くだされば何人も首肯せらるゝ處であらう。我等はかく學界の權威者が、本大系のため進んで御執筆を承諾せられた事を感謝する次第である。

▼本大系は各部門毎に若しくは關係項目を一册に纏め、以て繙讀に便したから、講座式出版物と異り、同一事項が卷を異にするやうな不便はない。眞に其名の示す如く化學工業各部門を大系的に大觀せしむる事は本大系の最も特徴とする處である。

▼製本は全部クロースの上製本としたから、其一册宛が單行本として價値あるのみでなく、完成の上は全十五卷七千五百餘頁の大叢書となり、我國に於ける最高の化學工業書の定本として燦として一大光彩を放つに至るべき事を確信する。

卷	項目	執筆者
第一卷	化學工業總論	工學博士 田中芳雄
	工場內測定と自働化	工學博士 松井元太郎
	化學工學	工學士 八田四郎次
	工業統制	東大教授 馬場敬治
第二卷	アルカリ工業	工學博士 松井元太郎
	無機酸工業	工學博士 松井元太郎
	無機工業藥品	工學博士 越智圭一郎
第三卷	氣體工業	工學博士 內田俊一
	空中窒素固定工業	工學博士 內田俊一
	人造肥料工業	工學士 庄司務
	電氣化學工業	工學博士 龜山直人
	電池及蓄電池	工學博士 龜山直人
第四卷	金屬及合金	工學博士 後藤正治
	光化學工業	理學博士 鈴木庸生
	火藥工業	東大教授 西松唯一
	化學兵器	理學博士 西澤勇志智
第五卷	陶磁器工業	工學博士 近藤淸治
	耐火材料及煉瓦	京大教授 吉岡藤作
	硝子工業	工學博士 田端耕造
	琺瑯鐵器工業	工學博士 內田壹治
	セメント及漆喰類	東大教授 永井彰一郎
第六卷	燃料概說	工學博士 大島義淸
	石炭及石炭瓦斯	工學士 內田正次郎
	コールタール工業	工學士 伴義定
	石炭低溫乾溜	工學博士 牧鋭夫
	染料及染色	工學博士 牧鋭夫
第七卷	石油及天然瓦斯	工學博士 田中芳雄
	アスファルト工業	工學士 市川良正
	液體燃料の合成	工學博士 永井雄三郎
	木材乾溜工業	工學博士 小林久平
	酸性白土及活性炭	工學博士 小林久平
第八卷	油脂工業	工學博士 田中芳雄
	硬化油工業	工學博士 上野誠一
	石鹸及油脂分解工業	工學博士 [illegible]次郎
	リノリウム及油布	工學士 小林良之助
第九卷	顏料及レーキ	工學士 酒見恒太郎
	塗料及塗裝	工學士 石橋正樹
	樹脂及漆	工學士 平野茂
	香料及香粧品	工學士 桑田勉
第十卷	ゴム工業	工學博士 岩島武男
	皮革工業	農學士 淸水誠
	インキ工業	工學博士 牧鋭夫
第十一卷	パルプ及製紙工業	工學博士 丸澤常哉
	天然及人造纖維工業	工學博士 厚木勝基
	セルロイド及可塑物	工學博士 厚木勝基
第十二卷	砂糖工業	工學博士 友田宜孝
	澱粉工業	工學博士 友田宜孝
	醸造工業	農學博士 高橋偵造
第十三卷	食品製造工業	農學博士 鈴木梅太郎
	淸涼飲料	工學士 桑田勉
	冷凍及冷藏	理學博士 西澤勇志智
	有機工業藥品	工學博士 越智圭一郎
	醫藥品製造工業	藥學博士 近藤平三郎
第十四卷	化學熱力學	理學博士 [illegible]作新六
	應用コロイド化學	工學博士 厚木勝基
第十五卷	接觸反應	工學博士 田中芳雄
	應用X線化學	工學博士 志村繁隆
	分光化學	理學博士 植村琢

第一回配本

愈々出來目下配本中

本篇收錄項目は田中博士の「化學工業總論」松井博士の「工場內測定及作業の自働化」八田助教授の「化學工學」、馬場敎授の「工業統制の」四篇である。各篇共各執筆者が多年の心血を傾注せるもので、何れも化學工業界當面の重要問題、而も執筆者は學界の元勳若しくは新進の俊秀配本前より絕大の好評、申込刻々殺到す。今スグ書店へ申込あれ。

申込〆切 一月五日限り

申込略規

▼體裁 菊版一册五百頁內外、九ポイント活版、總クロース上製。全十五卷

▼會費 (每月拂)金三圓五十錢 (一時拂)金四十七圓

▼入會金 申受けません。

▼配本 第一回配本は昭和八年一月、以下毎月一册宛を配本致します。

內容見本

各執筆者と執筆內容を詳細解說之を讀んだ丈けでも最新化學工業の一斑が分る。申込次第進呈

發行所 東京市神田區錦町一ノ一九 振替東京四三二四〇番 新光社 電話神田(25)自二一二六至二一二九

聯盟を利用する惡傾向
國際間の現狀維持派に多い

一

昨年十一月二十一日、リツトン報告書を中心に日支紛爭が聯盟理事會の議に付されて以來松岡帝國代表以下の正々堂々の主張にも拘らず、理事會は結局無爲に終り、茲に日支紛爭は理事會から特別總會に移されたが、總會に於てもチエツコ、スペイン等の代表によつて提唱さるる小國側の策動により帝國の到底容認し難き四國決議案の持出さるるなど更に問題は紛糾し、遂に十九國委員會に移されたるまま本年度に持越さるるに至り來る十六日から改めて再檢討に入る次第だ。斯くの如く議論に議論を重ねて而も今後の推移如何は殆ど豫測を許さない情勢にある。

二

惟ふに歐洲大戰を一大轉機として歐米の國際政局は大いなる變動を蒙つた戰勝國、戰敗國と各國の國際に遭遇したが殊に戰敗國、就中獨逸は其の領土を失ひたるのみならず、巨額の賠償金を課せられローザンヌ會議の結果著しく減額されたが、それでも尚獨逸の財政的更生の上に多大な負擔であり、更に世界に誇つた軍備をも極端に縮小されて了つた。即ち大戰後に於ける現狀に著しく不滿を感じ現狀打破に邁進しつつある所以である。其の爲めには平和維持、國際協調の名の下に頭を抑へつけるところの條約殊にヴエルサイユ條約は勿論、國際聯盟に對しても好感を持つては居ない、即ち現狀打破を基調とする國家主張が當然強調されて來ねばならぬ事情にある。更に戰勝國たる伊太利とても限られたる地域に過ぎざる人口の增加と物資の缺乏の爲めに惱み、領土擴張の要に迫られたが、其の結果に於て與へられたところ少かつた關係上、獨逸と同じ樣な立場にあるものと見られてゐる。

三

然るに大戰後、ヴエルサイユ條約によつて有利なる局面を招致した戰勝國、殊に佛蘭西並びに大戰の結果誕生し若くは新興せる諸小國、例へばチエツコ・スロバキヤ、ルーマニア等の如きは、當然大戰後の狀態が飽くまで維持せねばならぬ立場にある。獨逸に對して佛蘭西はヴエルサイユ條約に於て過重な賠償をして起つ能はざらしめんとした傾きが著しく其の後今日に至るも、常に安全保障の名の下に諸般問題に就いて獨逸に對し強硬な態度を持し來つてゐる。所謂平和維持の殿堂たる國際聯盟に於て英國と共に大國として牛耳を執り、指導的役割を演じ、決定權を握る事は、佛蘭西が優越なる現狀維持の爲めに當然の態度である。而して所謂小國側に於ても同じく現狀維持の爲めに不和主義は絕對の目的であり從つて國際聯盟に對しては、其の力を強大ならしめ以て其の勢力に浴せんとする。不戰條約も亦彼等の自國の安全に都合よき武器である、彼等が自國の現狀維持の爲めの障りに不和主義、國際主義を踏みにじる手段に出づる者に對しては自衞手段なるや否やに耳を藉さず、絕對反對の態度に出づるのも畢竟は自己保存に出來する。次ぎに英國も亦現狀維持派と目さるべきものである英國は今、歐洲復興を其の根本政策とするが、經濟的復興は政情の安定を前提とするが故である。

四

以上の如く、聯盟國の聯盟に對する態度は先づ自國の利益擁護の立場から出發してゐる。即ち之等の諸國によつて構成せられる國際聯盟の現實の姿はその當然あるべき理想的存在と相距る事遙かに遠い歪められた存在である。從て理想的平和維持の機關といふよりも現狀維持を有利とする諸國の爲めにある現狀維持の機關としてヨリ多く役立つてゐる。さればこそ各國は自己の都合次第で其力を強大ならしめ以て自國の利益の爲めに利用せんとする理想的な平和維持の機關としての國際聯盟の建設は別として、眞に平和を望んで聯盟に加入し、行動し來つた日本として今日の國際聯盟の現實の機能に對し充分期待し得ざるものあるは蓋し已むを得ない事であらう。而も吾國は今度の事變前に於て、獨伊と同じく現狀打破の已むなき情勢に置かれてあつたのであり、現實の國際聯盟の實相と相照應してそこに吾國としての國家的立場が自づから惱得され、國民として進むべき途が自然に理解されなければならぬと思ふ。

事務局案に對し帝國は大體受諾せん
然し委員會の構成に疑義

【東京十二日發電通】ドラモンド、杉村兩氏の間に起草された事務局案に就ては十二日正午まで公電なきため外務省では公式意見發表を避け事務局案は大體受諾し得るも尚委員會の構成に疑義ありとて非公式に左の如き見解を示してゐる

一、總會が日支紛爭の最終的處置を取るに至るまで暫定的に滿洲國不承認の意思を表明するに止まるとする點は帝國政府は卽時承認を要求するものでないから必ずしも反對不能でない

一、新委員會の職能を限定し日支紛爭直接交涉不介入の原則を容認してゐる點に帝國として異議なし

一、然しその構成に就ては疑義あり當事國の參加は帝國政府は反對せざるを得ぬ

一、米露招請を一應除きリツトン報告の現實的部分の活用には各國異議なし

即ち右は殆ど帝國の受諾し得る態度のものであるが從來の交涉經過より見て斯く親日的草案の出來ることは首肯し得ず外務當局は愼重なる態度を持してゐる

事務局案の趣旨

【ゼネバ十一日發電通】ドラモンド、杉村兩氏の協議で十二日午前より起草に着手する事務局案は左の趣旨に依り作製さるるものと觀測す

一、滿洲國獨立に就ては聯盟自身の發言權を留保すると同時に目下進行しつつある情勢に對し一時的判斷で斷定を下すを避け獨立の是非に就き具體的言及を避け單に昨年三月一日の總會決議の精神を強調するに止む

一、和協委員會を「日支紛爭解決商議に貢獻せしめんための委員會」と云ふ新名目のものとして組織せしめリツトン報告の精神に從ひ日支直接交涉を行はしめ右委員會は介入の形式を取らず之に關與す、右委員會は東洋直接利害關係ある國の外ベルギーの如き純粹な第三國を一、二參加せしめ日支を合せ七、八國とす

一、米露招請は一切の事情を考慮に入れ今次の決議案からは暫く削除する

一、リツトン報告の現實に卽するものを尊重しその活用に依り他報告を意義あらしめること

度し難いのは小國筋の盲動だ
ゼネバに歸つて松岡代表語る

【ゼネバ十二日發電通】ゼネバに到着せる松岡代表は日焼けした顏に疲れも見せず出迎への記者に語る

自分は滿足な結果に到達する希望を棄ててゐぬが、それに先立ち從來以上の波瀾を豫想してゐる。十九國委員會決議案に對する我等の態度を理解せぬ向もあるが聯盟規約に聯盟非加入國の介入を規定せる規則なき以上米露の招請に反對するは加盟國として當然である、多數國が金科玉條とするリツトン報告中にも直接交涉を可とする旨を明言しあり、又現實を無視するを得ずと斷定してゐる以上、現に獨立してゐる滿洲國と之に對する日本の承認を否定する事は出來ぬ筈である而も我等は滿洲國の承認を强ゆる譯でなく單にこの際問題に觸れないで置けと言つただけだ、我等の意見に無理はない、求めらるれば何週でも何月でも徹底的に說明してやる、但し度し難きは小國筋の盲動だ、之には斷乎たる態度で臨む外ない

我が代表部活氣橫溢

【ゼネバ十一日發電通】松岡代表は陸軍幼々杉村聯盟事務次長と會見、不在中の情勢の報告を受け深夜まで會談、澤田帝國事務局長、伊藤同次長も事務局案に關へ對策の研究に從り我代表部は活氣付いて來た

我が回答を羅に手交

【南京十二日發電通】山海關事件に對する帝國の回答は上村南京總領事に依り十二日午前外交部長羅文幹に手交された

佐野商大總長辭職を申出る

【東京十二日發電通】東京商科大學學長佐野善作博士は數年來持病で靜養中であるが十二日突然文部省及び學校當局に辭職を申出た、その表面上の理由は健康上とあるが、裏に紛急の思想問題あり、今回更に〇〇〇〇教授の思想問題に關する檢察あり斷然辭職を申出たもので文部省は承認の模樣である

外交部會議で對聯盟策決定

【南京十二日發電通】近く開かるる聯盟に對し外交部は聯盟策に就き外交部會議で國民政府の方針を決定し、支那代表をして左の如き意見を述べしむるに決定した

山海關事件の勃發に依り日本の聯盟無視は益々明著となつた、聯盟は至急日本制裁方法を決し公正なる態度で領土保全に力め聯盟規約、不戰條約、九國條約を適用すべし

滿洲問題と國際聯盟 (2)
立作太郎博士の講演

次ぎにリツトンが理事會は、規約第十一條に基き平和擁護の適當且つ有效なる措置として設立せられたもので、從つて該委員會の性質は純然たる調査的性質あるのみで、決定的處置に出る事が出來ず、最後的決定は理事會の權限に屬する、然るに上海事件起りて後、支那は更に規約第十五條による處置を規約十五條の規定に依り要求した。その規定は左の通り

一、聯盟國間に國交斷絕に至るの虞ある紛爭發生し第十三條に依る仲裁裁判又は司法的解決に附せられざるときは聯盟國は當該事件を聯盟理事會に付託すべきことを約す、何れの紛爭當事國も紛爭の存在を事務總長に通告し以て前記の付託を爲す事を得。事務總長は之が充分なる取調べ及び審理に必要なる一切の準備を爲すものとす

二、此の目的の爲め紛爭當事國は成るべく速かに當該事件に關する陳述書を一切の關係事實及び書類と共に事務總長に提出すべく聯盟理事會は直ちに其の公表を命ずる事を得

三、聯盟理事會は紛爭の解決に力むべく其の努力效を奏したるときは其の適當と認むる所に依り當該紛爭に關する事實及び說明並びに其の解決條件を記載せる調書を公表すべし

四、紛爭解決に至らざるときは聯盟理事會は全會一致又は過半數の表決に基き當該紛爭の事實を述べ公正且適當と認むる勸告を載せたる報告書を作成し之を公表すべし

五、聯盟理事會に代表せらるる聯盟國は何れも當該紛爭の事實及び之に關する自國の決定に付き陳述書を公表する事を得

六、聯盟理事會の報告書が紛爭當事國の代表者を除き他の聯盟理事會員全部の同意を得たるものなるときは聯盟國は該報告書の勸告に應ずる紛爭當事國に對し戰爭に訴へざるべき事を約す

七、聯盟理事會に於て紛爭當事國の代表者を除き他の聯盟理事會員全部の同意ある報告書を得るに至らざるときは聯盟國は正義公道を維持する爲め必要と認むる處置を執るの權利を留保す

八、紛爭當事國の一國に於て紛爭が國際法上專ら該當事國の管轄に屬する事項に付き生じたるものなる事を主張し聯盟理事會之を是認したるときは聯盟理事會は其の旨を報告し且之が解決に關し何等の勸告をも爲さざるものとす

九、聯盟理事會は本條に依る一切の場合に於て紛爭を聯盟總會に移す事を得、紛爭當事國一方の請求ありたるときは亦之を聯盟總會に移すべし但し右請求は紛爭を聯盟理事會に付託したる後十四日以內に之を爲す事を要す

十、聯盟理事會の行動及び權限に關する本條及び第十二條の規定は聯盟總會に移したる事件に關し聯盟總會の行動及び權限に之を適用す、但し紛爭當事國の代表者を除き聯盟理事會に代表せらるる聯盟各國代表者及び其の他の聯盟國過半數の代表者の同意を得たる聯盟總會の報告書は紛爭當事國の代表者を除き他の聯盟理事會員全部の同意を得たる聯盟理事會の報告書と同一の效力を有すべきものとす

以上の如く規約第十五條の處置を規定するに至つたのである尚規約第十五條の意義を述べる前に、規約第十二條を說明する。

【規約第十二條】一、聯盟國は聯盟國間に國交斷絕に至るの虞ある紛爭發生するときは當該事件を仲裁裁判若は司法的解決又は聯盟理事會の審査に付すべく且仲裁裁判官の判決若は司法裁判の判決後又は聯盟理事會の報告後三月を經過する迄如何なる場合に於ても戰爭に訴へざる事を約す

二、本條に依る一切の場合に於て仲裁裁判官の判決又は司法裁判の判決は相當期間內に、聯盟理事會の報告は紛爭事件付託後六月以內に之を爲すべし（つづく）

であるが、上海事件後昨年二月十九日に支那から理事會に對し、十五條による

措置を　とるべき旨を要求し、更に之を總會に移すべき事を

處置を　規約十五條の規定に依り要求した

勸告を　載せたる報告書

是認し　たるとき

今年は血の通つた仕事をやりたい
今年最初の記者團との會見で
◇—中川總督は語る

中川總督は十二日正午公邸に新年になつてから初めての記者團のインタービューを受けて新春に於ての統治の方針その他について打寬いだ氣分で左の如き談話を試みた

昨日（十一日）は臺日主催の野球を見に行つたが督府側があゝ弱くてはどうも困つたネ……。今日午後一時から局長連に集つて貰はうと思つたが局長中には今日は野球の方で困る人があるだらうと思つて明日午前九時からといふことにしたよ。役所の連中が公務に支障ない限り野球見物に行くのは差支へないことで臺灣ではあゝいふ試合を見られるのは全く年に一度だからね

×　×

四日の始政式に於て述べた行政の刷新といふことは自分が平素抱懷してゐる信念を述べたまでで別に諷刺的に言つたといふ譯ではない。そんなケチな根性は持合せないよ。自分はかれこれ人間といふものは何れにしても自己の行ひたる所を反省して是は是、非は非として行く所に進化があると思つてゐる。顧みて反省する所がなかつたならば人間は退化する一方だ。だから總督府としても昨年中に爲すべき所がなかつたといふ譯ではないが、昨年中のことを顧みて今年はどういふ風にやつたらいいかといふ點を考慮して、さらに一層の馬力をかけて行つて貰ひ度いといふのである

×　×

昨年から本年に持ち越した懸案は澤山ある。土地問題、自治問題、共婚法の實施、信託法施行問題、蕃人立法問題等々諸君に於て知らるる通りである。土地問題は昨年から解決し度いと思つてゐたがその運びに至らなかつたので本年はこの解決も計らねばならぬと思つてゐる。自治制の問題も愼重研究中である…ナニ「愼重研究」が餘りに長すぎるつて…それは一夜作りで出來損ひを作つちやいけないと思つてゐるからである。共婚法も府內公布されたのであるから早く實施し度いと思つてゐるが未だその時期ははつきりしない。信託法も長い間の懸案であるから本年は是非やり度いと考へてゐる。要する今年は各種懸案を解決したいと思つてゐる。而かもその仕事は血の通つた仕事をうんとやり度いと思つてゐる次第だ。諸君の方からも問題を持つて來てみんなで議論をしてこれはよろしいといふことになつたら大にやらうではないか—

×　×

とに角かういつた意味で明日は各局長に集つて貰つていろいろ話も聞き今年は何を爲すべきか大に話さうと考へてゐる次第だ

赤池濃氏は十三日入港

貴族院議員赤池濃氏は十三日未明基隆入港、八時基隆發自動車にて九時臺北へ到着鐵道ホテルに入るが十時二十分臺灣神社參拜後督府に中川總督を訪問、ホテルで晝食後一時より市內を視察、四時半より草山貴賓館に赴き同地へ一泊する

基隆市に敎育課設置
初代課長は多喜視學

【基隆電話】基隆市では事務の能率增進をはかるため豫て事務分掌規定改正の件につき申請中であつたが此程許可があつたので直に實行に移した主なるものは從來庶務課の一係であつた敎育係を敎育課として獨立せしめた事でその下に學務、社會の兩係を置き十三日初代課長に多喜視學が任命され、尚この外土木課の營繕係が營繕係と改められた

軍用列車、全速力で天津を通過して灤州へ
鐵道側は商震の部下と言ふ

【天津十二日發電通】一時緩慢となつてゐた鐵道に依る軍事輸送は又盛んとなり十一日より十二日朝にかけて天津を通過灤州方面に向つた軍用列車は十一列車に上るが何れも全速力で驛を通過するため詳細の積載物は不明であるも鐵道側は之等は總て商震の部下で兵力は四千五百と言つてゐる

蔣介石の直系軍が南翔、嘉定方面に來著
上海事變の滿一年を控へ
支那側の停戰協定違反

【上海十二日發電通】十日南京より上海西方の南翔、嘉定兩方面に蔣介石直系軍第十五旅の一團が鐵道警備に來著した、同方面は上海事件後の日支停戰協定に依る支那軍不侵入地域であるから違反であり、事變滿一年を控へ支那軍の行動は注目されてゐる

自派要人を集め蔣介石が重要協議
山海關、外交兩問題で

【上海十二日發電通】蔣介石は十一日宋子文、何應欽、張羣、陳銘樞等自派主要人物を集め對山海關問題並びに外交問題等に關して重要會議を行つたが北方時局の發展如何では三中全會の決議に基き武力抵抗により前記失地回復を行ふこととし、南京政府は之に對して全面的に動員令を下すことに決定、外交問題に關しては今までの聯盟第一主義を捨て出來得る限り米露と親密關係を結び日本を外交的孤立に陷らしめ時局を支那に有利に導かんと努むに決定した模樣である

中瀨知事蔬菜栽培狀況視察

臺北州では愈々本年度から蔬菜の栽培奬勵を開始し、うまい野菜類を先づ島內に供給し次で對岸方面に供給し本島の重要產業となす計畫であるがこれが奬勵に着手するに當り中瀨知事は擁股技師を伴ひ農事部の案內で十二日午前九時から新莊郡下の蔬菜園藝の栽培狀況を綿密に視察し正午歸廳したが得る所少なくなかつた模樣である

軍の平津移動は抗日戰參加の爲
宋哲元が語る

【天津十二日發電通】太原來電に依れば宋哲元は十一日午後陽泉山以下山西の將校と會見し北平進出に就き重要會議を開いたがその結果に就き宋哲元は左の如く語つた

我軍は抗日戰參加のため既に平津移動を開始したが我々は山西下の將校と擁護的參加の意を表明したので一下平津に進出する事に決定した

總督、各局長を集めて打合
懸案解決を圖るべく

中川總督は十二日午前十一時三十分登廳、直ちに木下總務長官代理を公室に招致して施政方針の概要につき懇談したが、新年に當つて更始一新、氣分を新にして各種の懸案事項の解決を圖るべく種々打合せの爲め十三日午前九時より各局長に公室に參集を求めて總督も出席、新年に入つて今後行政の施策大に發揮すべく種々の具體的問題の取扱ひ方や方針についての大體の打合を行ふこととなつた

臺灣電力の爲替差損對策
總會までには決定
社長は十八日頃に上京

臺灣電力では爲替差損對策實現のため松木社長は本社役員が連絡と總動員で上京し、それぞれ關係當局と連絡をとつてゐたが、御用納めになつた年末、任期上の打合せもあり、一度歸臺して、交涉を更に開始したが、引續き爲替差損の實現を運ばしめんため六日の總會で問題として先づ高山理事を上京せしめたが近日松木社長及安達理事打揃つて上京の豫定である。而して松木社長の上京は今のところ十八日基隆出帆の大和丸に內定してゐるやうであるが、電力側とすれば、來る二月二十八日東京に於て開催される株主總會迄に爲替差損を決定させ總會席上に於てその內容を發表したい希望を有してゐる

製紙聯合會
五百萬封度封印解除

【大阪十二日發本社特電】製紙聯合會では王子製紙本社で十日總會を開き市況良好なる爲更に五百萬ポンドの封印解除を決定即日實施した

督府辭令

督府法院判官　田口治朗
豫審係を命す

◇シナチク◇

士林園藝試驗支所長の櫻井技師曰く「本島の柑橘類は大別して二十八、九種ありますが此の內レモンだけが一年を通じて收穫し得るものであとは全部收穫するに一定の時期があります▲しかし檸檬と白柚とグレープフルーツが出來ますので一年十二ケ月を通じ柑橘類が交替に於て絕えず收穫し得ることとなりました、レモンは多年の希望に依り本島在來の酸橘に接木をするのが一等良好なことがわかりました。出來たレモンは少々色が黑みがかつた黃ですがそれも安く得らるるカーバイドやエチレン瓦斯で好い色が出せる事になりました、柑橘類も立派な輸出品となるやうに色で苦勞します」▲同士林の園藝試驗支所は目下グレープフルーツの大きい黃金色のが鈴生りになつて居るが同技師は之を指して曰く『柑橘（グレープフルーツ）を葡萄果といふのはあゝいふ風に葡萄の房と同樣鈴生りに生るからかう命名したのらしいやうです』と▲同試驗所では昨今來客にグレープフルーツを擬果の切り方や食ひ方を描いたものを見せ食匙でスクひく食べる方法を敎へたりして盛んに宣傳をやつてゐるさうだ。

人事

▲木下敕太郎氏（日本石油專務）十二日後宮信太郎氏と共にウライへ往復十三日歸京の筈

▲齋作太郎氏（東京府大數會）十三日內地へ

▲平田末治氏（高雄酒類組役）十二日來北

▲小川詩一氏（大阪小川商店社長）十一日臺中より來北（鐵道ホテル）

▲當田義雄氏（香川縣商工課長）見本市開催のため一行九名と共に十二日來北（一九旅館）

▲酒井長氏（岡山縣商工課長）十二日來北（一九旅館）

▲笠原博氏（大連市會議員）來臺中の所十三日歸連

招聘　ー部官吏敎育家商業關係有多少資歷（婦人も可）敎職養成科付送付本面百通知大臺北市大和町朝日館內臺北拓殖實業三原兵馬

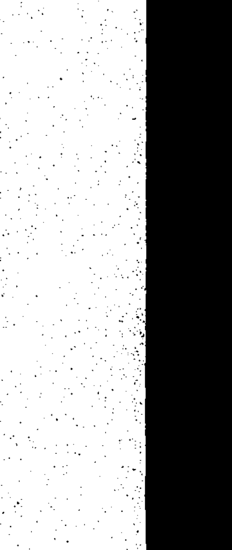
商業登記公告
●合資會社海陸運輸組（變更）無限責任社員伊藤兼吉ハ昭和七年拾貳月貳拾六日死亡退社ス
昭和八年壹月拾壹日登記
臺北地方法院基隆出張所

●有限責任竹南建築信用購買利用組合（變更）昭和七年拾貳月拾五日臨時總會ノ決議ニ依リ竹南郡竹南庄竹南參〇六番地ヘ移轉ス
昭和八年壹月拾日登記
臺北地方法院竹南出張所

大阪商船　基隆出帆
代行　高雄丸　一月十六日後四時發
門司　扶桑丸　一月二十日後四時發
神戶　瑞穗丸　一月二十五日後四時發

近海郵船　基隆出帆
門司　朝日丸　一月十三日後四時發
大阪　大和丸　一月十八日後四時發
吉野丸　一月二十三日後四時發

大連汽船　基隆出帆
大連直行
山西丸　一月十九日午後四時
代理店　丸一組　基隆電話四…


ダンダンは風の妙藥
發賣元　臺北　信生堂藥房
代理店　東京小石川區音羽町　大木合名會社
大阪東區淡路町二丁目　同支店
▲各藥店に販賣ス

金庫の藤川
臺北市榮町

榮町聯合大賣出抽籤券當籤番號發表は一月十一日の處都合により十日臺日三面へ發表致候間御見落しなき樣謹告仕候
榮町聯合賣出會

福引抽籤景品付賣出中の
第二回 藤井の大奉仕
十四日 午前八時より カツボ箸 一枚二十九錢（限五十枚）
十五日 午前八時より モス著尺 一反二圓七十錢（限五十反）
十六日 午前八時より 三市天竺 二丈尺七十九錢（限五十）
十七日 午前八時より 內地綿 一貫二圓九十錢（限五十貫）
十八日 午前八時より 晒木綿 一反二十八錢（限五十反）
特別五種奉仕品
◉絹布五割引　四割引　三割引　二割引　一割引
臺北市榮町電一九七七・三五五〇
藤井吳服店

東京丸ビル丸の內美術俱樂部出張
新古書畫刀劍貴金屬大展觀
昨年の正月も御當地御伺ひ致し非常なる御高評得今年は愈々品物充實を計り外に刀劍類貳百數十點等會場狹しと陳列致し候に付是非の御來車御待ち申上候
會場　鐵道ホテル餘興場
期日　十三、十四、十六、十七、十八日五日間
但シ十五日、日曜日會場の都合上休み當日は與金器に限り朝陽號にて御覽に入れ申候
滯在旅館　朝陽號內

全國的に稀有の犯罪 驛員、客引、野菜賣が
共謀して切符の二、三重賣

【臺南電話】既報の通り臺南州刑事課の高嶺、臺南に跨がつて活動の結果臺南驛改札係員と野菜賣と高雄市各旅館客引との間に巧妙な連絡をとり官線鐵道の乘車券の詐欺使用事件が發覺された、被疑者は臺南驛改札係員臺南市高砂町二ノ二四八郭老淙（二二）同永樂町一の四二桃江數（二〇）市內本町二の五余錦（三〇）の三名中南驛改札係員臺南市花園町一の一〇八許金龍、列車長臺中州彰化郡彰化街字西門四二許路地高雄市吳順成（三〇）高雄市堀江町四の二八高雄旅館客引陳嘯水同市新濱町一の四七本島旅館客引吳教同市山下町一の一六高雄旅館客引許義、同市新濱町一の四十昭和館客引高添丁、臺南市錦町三の四五支那人野菜賣黃維、高雄市鹽埕町二の二〇野菜賣林降由の十一名で卽ち高雄州三塊厝以南の各驛發で乘車券を臺南驛又は中州驛の前記改札係員が下車客より受取つた乘車券の一部分を拔きとり之を高雄臺南間を常に往復する野菜商を利用連絡して賣り野菜賣りは高雄市の前記客引に幾分の利益を得て販賣致し客引等は旅館の投宿客に對して外の客が豫定を變更して不用になつたからとて幾分安くしてそれを賣りつけてゐたもので買はされた客はその間かかる不法行爲が行はれてゐるとも知らず之を使用してゐたもので乘車券の使用有效期間內に驛迄に行はれ唯三塊厝以南の各驛より高雄以北行きの乘客は高雄驛に於て本線に乘替へその間相當の時間があるので大部分が高雄驛に途中下車をするものが多くそれ等を利用して巧妙に行はれてゐた爲め一昨年より繼續してこの事がなされてゐたが今に至る迄發覺しなかつたものである、金額その他詳細については引續き取調べ中であるがかなりの額に上るらしく又この種の犯罪は本島は勿論全國的に稀でないものと云はれてゐる、發覺の端緒は州刑事課の敏腕が探知したものである

臺灣の青果を 滿洲へ輸入すべく
奉天から代表二名 本島の實狀調査に來臺

【高雄電話】高雄大連航路の開始を先驅として滿洲地における視察者の往來は漸く頻繁の度を增しつつあるがこの程奉天青果荷受組合を代表して賦、深眞兩氏が本島における青果の生産狀態に取引狀況視察のため來高雄に滿洲を視察した高木諸部氏の斡旋で州市其他關係方面を歷訪九、十の兩日は州勸業課の門平技手の案內で先づ高雄州下の青果業生産狀況を視察後南部高木氏の案內で高雄青果組合を新聞記者に於て直取引問題について種々懇談する所あつた、兩氏今回の來高は從來北支那青果を經由して滿洲各地に輸送されてゐた青果の直取引開始促進が主なるもので右奉天荷受組合は滿洲が邦人商工業者保護救濟の趣旨をもつて第一回融資として無利息で出資した五百萬圓をもつて滿洲主要都市に設置された荷受組合中の一つで滿洲を商圈とする健實なる荷受機關であると兩氏は漸次中南部各地の視察を終へて上北の豫定である

平和郷の馬公で 情味旺溢の歡迎會

【馬公十二日發電】十一日午後六時から山內司令官、本間廳長、三浦街長發起にかかる官民合同の松村要塞司令官歡迎會は松島紀念館に於て開催山內司令官、鈴木參謀長以下各將校、佐藤要港部司令官、菊池副長、澁川大隊長其他所屬長本間廳長、三浦街長を始め主なる地方官民約八十名の來會者あり本間廳長が發起人として歡迎の辭を述べ、松村司令官これに對し「要塞は本日まで自分の憧れの土地であつて今回の任命を大いに喜んでゐる、要塞と島民一致結束に理想的平和境だと只今廳長より承り此國防前線の地に於てよりよく邦家のため盡す事が出來ることを喜ぶ次第である將來公私とも宜しく頼む」と簡明快に述べ終つて歡談官民一致の平和境そのままに新年氣分を本年初めて味はひ盛況裡に八時過散會した

欲深連から 官有地拂下を種に 手數料を絞り取る

【臺南電話】官有地拂下げを種に官吏を圖つて農民より手數料を詐取しようとして金錢をまき揚げた男が十一日臺南署の手で檢擧された右は臺南市港町一ノ二三徐貴（？）と云ひ昨年十二月二十三日臺南市上尾（？）外五名に對して自分は臺南州稅務課李金水と詐り陳て彼等が拂下げ出願中の同地官有地の許可手續をしてやるからとてその費用として各一人から四圓宛まき揚げたものである

學校審査

臺南州斗六郡教育當局では郡下各小公學校の校庭及實驗園の美化並に農業教育の奬勵を計る爲年々審査會を實施して來たが本年は去る十一日より向ふ四日間嘉義高等女學校早川氏及郡視學國口氏郡上監技手が審査員となり審査を行つてゐるがその成績は來る學校長會議に發表し且つ表彰をなす筈

映寫講習會 高雄教育會主催

【高雄電話】高雄州教育會では二十三日から四日間新年會館で活動映寫機講習會を開催するが講習者は街庄吏員二十餘名である

羅東郡下 信組總會

【宜蘭電話】羅東郡下の信用組合總會は十四日羅東二十日利澤簡二十八日三星の順で開かれる

二十日 彰同　廿一日 秀水　廿二日 線西　廿四日 彰鎮

羅東郡下 協議會

【宜蘭電話】羅東郡下一街三庄の協議會は左の日割で行はれる　二十三日五結庄、二十四日三星庄、二十九日冬山庄、三十日羅東街

三郡の 街庄協議會

新竹州下中壢、竹東、大溪三郡の昭和八年度協議會は左記日割に依り開催に決定……二十四日は二十七日に變更した　一月二十三日平鎮、二十四日新屋、觀音二十五日湖口、大園二十六日楊梅、寶山二十八日中壢、竹東二十九日北埔三十日大溪、橫山三十一日龍潭

中壢郡下 街庄協議會

新竹州中壢郡下に於ける昭和八年度の街庄協議會は來る二十三日平鎮庄を皮切りとして左記の日割を以て開催、當日中壢郡守、馬場、中壢街長、松田街庄主任も臨席する筈　△二十四日新屋△二十五日觀音△二十七日楊梅△二十八日中壢

彰化郡下 街庄協議會

臺中州彰化郡下街庄協議會の日程は左の如し　十七日 線西　十八日 秀水　十九日 芬園　二十日 花壇　廿一日 福興　廿二日 和美　廿三日 鹿港　廿八日 彰化

新竹州の 交通安全

新竹州警務部では過般の交通安全週間の成績に鑑み交通警察と宣傳をやつてゐれば事故は殆どないが日を經るに從ひ事故の頻發を見るので常に宣傳と取締をなし交通道德の普及に努める爲め毎月十日を交通安全日と定め交通取締規則を勵行して交通事故の防止に努める事となつた

郡守臨場 豫算協議

一月十日午前十時八塊庄役場內に於て松尾郡守、安川州屬、熊谷地方主任臨席のもとに昭和八年度八塊庄歲入歲出豫算を協議し豫定通り豫算を確定して午後三時半閉會した

壯丁團檢閱

【臺南電話】臺南州新營郡警察課では十三日午前六時新營、午前十時白河、午後一時鹽水の三ケ所に於て同郡下壯丁團二十六團の檢閱を施行する

蕃人授産の 指導者講習會
臺中州の初ての試み

【臺中電話】臺中州理蕃課では州下の蕃人授産指導者のため十五日から向ふ六ケ月の豫定で霧社農業指導所によつて講習會を開催する筈講習種目は學科、實習に分れ學科は果樹、蔬菜、農業、蠶業、畜産、其他の部門に分れ一日平均三時間他を實地時間として東勢、能高、新高三郡より指導員十名を第一期講習員とし終了後は更に第二期講習會を開く計畫である

基隆郡下の 産組總會

基隆郡下に於る本年度各産業組合の通常總會日時は左の如く決定した　貢寮信用購買組合一月十八日午前九時、七堵信用組合十三日午後一時、瑞芳信用組合十四日午前九時、雙溪信用組合十五日午前九時、金山信用組合十六日午前九時、金山漁業利用販賣組合十六日午後一時、萬里信用組合十七日午前九時、金瓜石礦山購買組合二月二十日午後六時

彰化郡下 産組總會

臺中州彰化郡下信用組合總會の日取左の通り　十四日 芬園　十五日 白沙　十六日 線東　十七日 福興　十八日 彰鎮　十九日 鹿港

四萬餘圓で 公會堂建築

彰化街長は彰化公會堂建設委員及街協議會員を招集し十一日午後七時より彰化市役所會議室に於て公會堂建築懇談會を開催し街長より建築委員に設計圖を示し總經費三五七、二二五圓工事費四萬圓と說明したのち
一、建築委員の手に依り公會堂を建築其の出來たものを街に寄附すること
二、現在所有せる二萬八千有餘圓の建築基金を其の儘街に寄附すること
との二案を提出し協議した結果滿場一致を以て第二案を可決し次に街協議會に右の寄附金を昭和八年度の街豫算に組入する問題を求め之れも異議なく決定した

內藤軍醫 遺骨 十四日基隆著

【臺中電話】內藤軍醫の遺骨は十四日大和丸で基隆入港同日基隆發午前七時五十四分下り急行にて基隆發午後零時十四分臺中著（？）

タロコ峽の 開放否開放論
花蓮港廳と研海支廳の意見の相違

【花蓮港電話】タロコ探勝者が激增したため研海支廳の警察官は警務以外のサービスのため轉手古舞の有樣であるが先般ジャパンツーリスト一行の探勝者に不祥事があつたとかで研海支廳の一員が研海支廳に對して不平を洩らしたので警務課では一行を案內せし者につきその行動を調査中であるがこれを機會に在住者の一部ではタロコを花蓮港廳の表看板にしてゐる關係から當事者の取扱ひに對して非難をしてゐるが花蓮港廳の意見としては

タロコを見て貰ふのは地方の宣傳上結構な事で大いに歡迎するが元々警備上の入蕃手續等の事務を要するのであつてこれは法規上致し方ないのである

不便も蕃地往復

研海支廳の警察官のための宿泊所を利用してるのであるから出來得る限りの便宜を與へるやうにしてるが一般旅客來用と考へられることは寧ろ迷惑で……

觀光客が入山す

るのを禁止して……

タロコ宣傳に困る

ではないか要するにもつと遊覽地帶の宣傳をとつて貰ひたい客を呼んで蕃地を案內せやうなものであるから……との言分であるが研海支廳としても一々入山許可證を與へるには煩はしいことでもあり……

民營業の宿屋

の一軒位はなければならぬ必要を指示してゐるものと見られてゐる

庄長の馬燒死
厩から發火して

【嘉義電話】嘉義郡大林庄大林新高製糖所有同所頂林內四二の隣宅に十一日午後九時突然發火し大騷ぎとなり庄民及び壯丁團等消防に努め同十時鎮火したが燒失建物五十四坪價格五百四十圓の損害で出火原因は目下調查中である、嘉義郡溪口庄溪口六四九溪口庄長（？）氏の家畜馬小屋から十二日午前二時十分頃發火し溪口派出所員及び壯丁團員庄民等消火に努め同三時鎮火したが庄長飼育の價格百圓の馬は燒死した原因目下取調べ中

臺中愛蘭會 新年宴會

【臺中電話】臺中愛蘭會では十二日午後九時から臺中醉月樓に於て新年宴會を催したが引續き午後四時から……臺中公會堂において盛大な市況を執行する

幽靈のやうな 農産組合

【屏東電話】屏東郡下の農産組合の名稱は總督府取締の中に十四日屏東農産組合の名があるがその組合の名稱は屏東街では不審がられること程一般に存在を知られてゐない幽靈のやうなものであるが同組合は……組合として存在してゐる同組合は大正九、六年頃設立された……有力な本島人數名が發起で組織され組合員は現在も屏東市外に分散し事業は木瓜の加工であつたが……たがこれも失敗の結果損失を來し以來業經營も開かず有名無實の狀態にあるので清算の必要から今度初めて世に引出されたためまだ聞知せぬ人の目を惑いたものである

小作人の 農産品評會

新竹郡香山庄長陳重記氏は自己の小作人五十餘名を組合員とし農業組合を設立し農事の改良に努めてゐるが十日午前十時半から第一回農産品評會を開催授賞式を執行伊藤郡守、宮崎技手、小沼農事指導員等多數來賓出席の下に宮崎技手の審查講評、小沼組合長より一等に對し賞品等を授與し郡守の訓示、……總代の答辭があつて出品物を一般に展覽せしめたが主なる受賞者左の如し　△一等……△二等 陳生、陳姆、陳明順、莊△三等 陳坤、高清、陳古

巡回講演

臺南州東石郡下に於る社會教化巡回講演の日程は左記の如し
一月二十四日正午より 蘇厝寮
同午後七時より 蒜頭
同二十五日午前十時より 新埤
同午後七時より 大保庄役所
同二十六日午前十時より 朴子公學校
一月二十六日午後一時より 朴子高明寺
同午後七時より 大槺榔
次の囑託受持講師は東海宜誠氏
一月卅一日午前十時より 兩草公
同午後一時より 後潮
同午後七時より 下湖
二月一日午前十時より 義竹公
同午後一時より 東後寮
同午後七時より 牛稠寮
二月二日午前十時より 下揖子寮
同午後一時より 過溝
同午後七時より 頂東石
同三日午前十時より 布袋
同午後七時より 布袋

庭球爭覇戰 東石郡下

臺南州東石郡下に於る庭球爭覇戰は來る十五日午前八時より朴子公學校に於て郡下各街庄より各一組出場せしめる豫定で非常な白熱戰が行れる筈

高雄驛收入 十七萬四千餘圓

【高雄電話】高雄驛十二月中の收入總額は十七萬四千百三十八圓に上り其內譯は旅客收入三萬……、貨物收入十三萬八千七百十五圓、手小荷物收入三千四百廿七圓で前年同月に比し……の增加である、次に同月中の主要貨物發著噸數は發送五萬五千二十八噸、到著六萬二千三百二十五噸で前年同月に比し發送は千二百十二噸を增し到著は一萬三千三百八十噸の減少である同發送貨物の主なるものを舉ぐれば次の如し　△發送 肥料二三、三四七噸 石炭八、四二一、木材二、九七三　△到著 米三一、九六二、砂糖一七、七四四、……一、〇〇八

好景氣の 新竹驛

新竹驛に於ける十二月中の成績を聞くに客車收入二萬二千百八十八圓にて前年同月に比し四百五十四圓增加、貨車收入に二萬六千六百四十六圓にて本島新竹工場の製糖開始の爲め出荷なき爲前年より千百七十八圓減少し十二月までの累計は二十七萬九千六百二十三圓にて九月以來黑字となり前年同期より一萬九千十一圓の增加を示してゐる

詰所落成式と 出初式

【臺中電話】臺中州員林消防組詰所落成式及び出初式は十一日午前十時より員林公園で舉行、臺中州より坂口警務部長、秋山保安課長、……警察課長、重松消防組長の臨場祝辭あり秋永水利組合長外二氏の祝辭あり秋山保安課長の服裝器具の點檢が行はれ組員の整然たる纏ひ取扱ひ梯子取扱ひポンプ操法等あつて壯烈な消火演習に移つたが同街最初の試みとて街民は周圍に山を築き拍手裡に終了次いで石井員林郡守知事代理坂口警務部長の訓示、重松消防部長の祝辭あり式を終つて正午盛況裡に終了、古澤臺中市尹、松村臺中消防組頭等始め遠くは北斗郡守等も來賓として列席した

員林消防組 新年宴

【臺中電話】員林消防組の新年宴會は十一日午後六時から員林武德殿に於て開宴、消防組詰所落成式に出席の坂口警務部長、古澤臺中市尹、津田彰銀支店長、石井員林郡守、松村警察課長出席盛況であつた

理髪業者總會

【屏東電話】屏東街理髪業組合では十六日午後一時より郡役所樓上で總會を開催終つて懇談會を開く

知事夫人の 招待宴

【高雄電話】野口高雄知事夫人の州下婦人會幹部招待新年宴會は既報の通り十一日官邸で開催されたが時節柄病氣や其他都合により略されてその一部を在勤の婦人後援會に寄附する事になつた

舞踊界の明星 高雄で公演

【高雄電話】東都舞踊界の明星……師は來高目下高雄に滯在中であるがこれを好機として同好者の懇望もあり十四日午後七時から本社支局後援の下に高雄市公會堂において本島最初の公演をなす事となつた、同師の舞踊は既に定評あり本月六日來北に於いても警察交誼會に招かれて鐵道ホテルの舞臺に立つたことがあるが今後各地においても公演の筈

お花見中へ手入れ

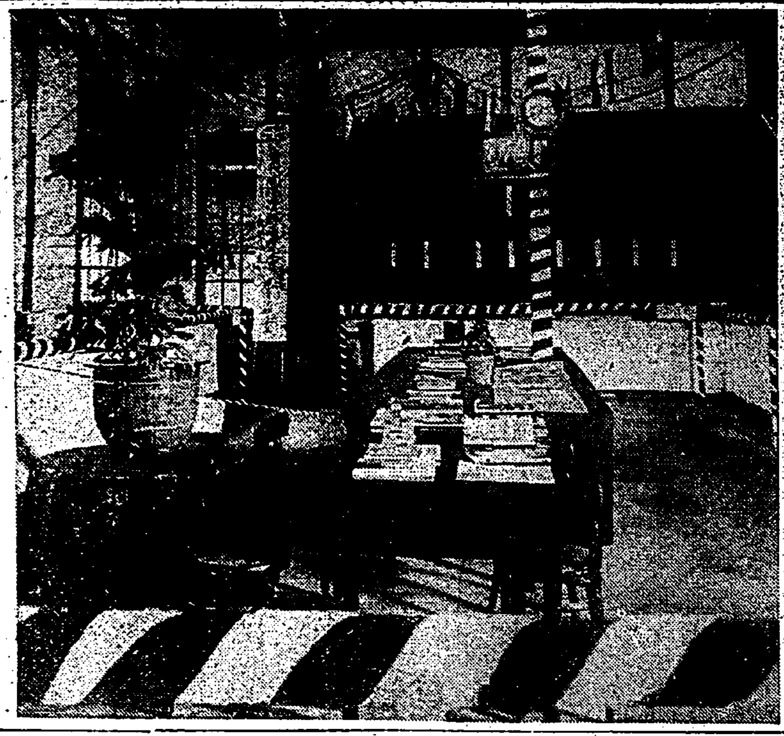
【嘉義電話】嘉義市西門町七の二五寺本茂（三七）同榮町六の二〇宮田順吉（三一）同東町四の六〇西田仁一（四〇）同西門町六の三六八岡山初太郎（四八）……同七の一井上重平（五二）の六名は十二日午前零時十五分と云ふ深夜市內西門町六の三ミヤエ理髪店樓上で花札を弄び賭博開帳中西門町派出所員が探知し一網打盡に檢擧され嘉義署に留置取調べ中

幸運は驛の助役へ

【新竹電話】新竹小出吳服店から出した福袋賣出しの特等に當選した幸運者は新竹驛佐藤助役である

屏東

▲信組總會 十四日屏東、十六日同建功、十七日九塊、十九日鹽埔、二十一日里港、二十二日……　▲街庄協議會 二十四日九塊、二十五日……、二十六日……、二十八日……



征臺資料展　高雄州では今回の圖書館週間に際し明治七年征臺役關係資料展覽會を開催中である

謹告
臺中市藪島町出身陸軍一等軍醫正七位勳……藤公平氏ハ滿洲ニ出動中新京ニ於テ名譽ノ戰死ヲ遂ケラレ候ニ付昭和八年一月十五日午後一時臺中公會堂ニ於テ佛式ニ依リ市葬執行可致候條多數參拜相成度
昭和八年一月十三日
葬儀委員長 臺中市尹 古澤勝之
臺中市役所

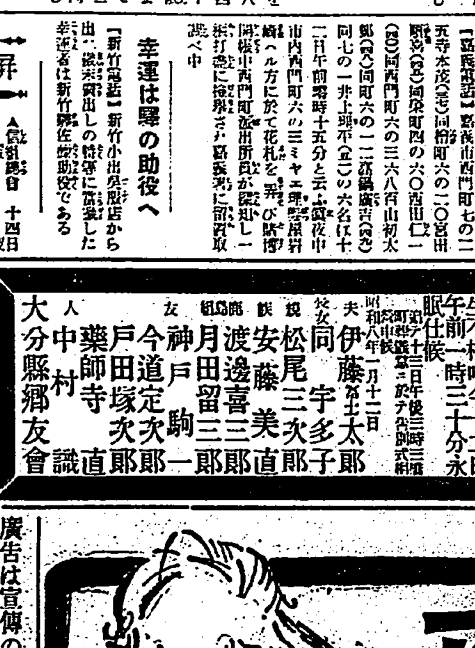
判 妻タマ子儀病氣療養中ノ處十二日午前一時三十分永眠仕候
昭和八年一月十二日
夫 伊藤太郎
女 同 宇多子
松尾三次郎
安藤美直
渡邊喜三郎
月田留三郎
神戶駒一
今道定次郎
戶田塚次郎
藥師寺直
中村識
大分縣鄉友會

判 妻キソ儀病氣療養中の處藥石効無く本日午前一時死去致候間此段辱知各位に謹告仕候
海江田末盛
黑江清吉
黑江虎雄
中村治太
蔭山登

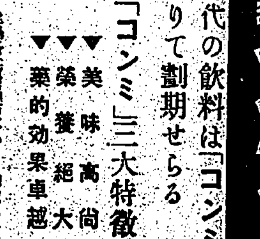
頭痛にノーシン

坊ちゃん嬢ちゃんのお正月用のお靴は……素敵に可愛い大丈夫な「アーシ靴」にきめませう！

廣告は宣傳の近道なり


アダリン
世界的に優秀なる催眠鎭靜劑
Adalin Tabletten
(0.1g) 30錠 ¥1.40
(〃) 10〃 ¥0.60
BAYER
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社
AD.182b

ポマード
近代人の求めるフレッシュな感觸！

時代の要求する昆布飲料
專賣特許 コンミ
新時代の飲料は「コンミ」によりて劃期せらる
◎「コンミ」三大特徴
▼美味高尚
▼榮養絕大
▼藥的効果卓越
全島各食料品店にあり 御求めを乞ふ

包裝
225瓦 罐入
140瓦 罐入
50瓦 瓶入
20瓦 瓶入
製造元 大阪 日本海産工業株式會社

正 1933 賀

大阪電通扱

營業品目

◇模造紙 ◇A印刷紙・ゴルフ印刷紙 林檎印刷紙 錦幕印刷紙
◇有光紙 ◇金銀紙 金鼎連史紙 美大仁唐紙 瑞桃連史紙
◇機械半紙 ◇畫學用紙 荷札用紙 毛邊紙 同連史紙
各種茶包紙 帳簿用紙 便箋用紙 新聞更紙 各種筆記用紙

株式會社 大同洋紙店台北出張所

臺北市大和町四丁目二番地(電話一九四四番)

本店 大阪市東區安土町二丁目卅七番地
支店 東京市京橋區銀座三丁目四番地
名古屋市西區下園町三丁目十四番地
京都市下京區綾小路通東洞院西入
熊本市魚屋町一丁目
出張所 大連、天津、上海、香港、門司、青島、新京

王子製紙株式會社製品一手販賣
各製紙會社製品特約販賣
西肥板紙、牛津板紙會社製品一手販賣
各板紙會社製品特約販賣

大阪市東區瓦町二丁目五十七番地

洋紙商 株式會社 中井商店大阪支店

振替貯金口座大阪二三五九番
電話長(23)本局 一四六、一四九 / 一四七、一五〇 / 一四八、一六五一
備後町倉庫 本町一四二三番

本支店所在地 東京市、名古屋、京都、出張所所在地 門司

遞信事業の將來

先づ郵便をスピードアップ

（一）

遞信大臣　南　弘

小話は悠長から迅速へと變化する時の利用が文明の高低と比例するとさへ謂はれる通信機關のスピードアップ、之れも時代の切實な要求として當然のものである

△この月まぐるしい現代を前にして今少しく昔の通信の沿革を顧みかし

しでみやう、往昔人の生活が一村或は一國に限られて居た頃は遠隔の地に消息を送る必要は殆どなく偶々必要を生じた場合にも行旅往來の人に委託して充分目的を達したのである、當時の急を告ぐるなどは考へられたこともなかつたやうである

つたのは大化このかたで外は遠く隣邦と交を結び、國內交通も盛んとなり驛制に倣して驛馬、驛車を置くことになつたのである

△鎌倉時代に移つてからは飛脚の制を設けて京都、鎌倉間は五、六日を要したものを四日に短縮すること

になつたので當時の人は之れを飛脚と稱へて歡喜した譯である。明治の御代となれば外國との交通自由となり文物全く開化せられて爾の內外の往來殷賑となり始めて人車馬車或は汽船等近代的交通機關を取入れた郵便制度が布かれ、其後鐵道及自動車を利用し得るに至つて茲に事業、業務は統一的規則的及普遍的となり郵便物は正確に且つ迅速に送られるやうになつて來た。最近航空機が郵便物の遞送に利用せられるに至つてスピードアップの目的は殆ど完全に近くなつた

△

遲い便りと昔の人のうたつたのも何となく航空郵便を豫言したやうなことになるのである。航空機による郵便物遞送は大正八年秋東京大阪間に試驗飛行を行つたのに濫觴し、その後日本航空輸送株式會社が創立せられ昭和四年四月から東京福岡間に日曜日を除き毎日飛行することとなつたので新に航空郵便規則を制定し今日の如く本邦便物は全國各地より差出得ると共に外國郵便にも利用し得ることとなつたのである

△

同區間に引續いて大連まで延長せられ大阪松山間、東京新潟間及び東京清水間にも相次いで開設せられ現在航路の延長三、五〇九粁に達するに至つた。ここに殊に述べて置き度いのは客年十一月三日から滿洲航空會社がチチハル新義州、奉天大連の二線を開始したことで之に依つて日滿兩國經濟の航空郵便物は完全に連絡輸送せらるるに至つたのみでなく歐亞連絡の第一歩を築いたわけである

右の様に航空郵便線路は著しく擴張せらるると共に之が設備も充實せられ又飛行成績も昨年度に於る福岡京城間の如きは實に定期率九十九%と云ふ高率に上り他の各區間も相當の成績を示す様になつて來たのである。此の上夜間飛行の施設を完備すれば航空郵便の効用は更に增加さるることになるのである。

△

將來は今後力を入るべきはこの點にある譯でより確實を期し一層努力して頂く所謂航空郵便も着々進んで了ふから實現近きにありと云ふことが出來る

△

速に航空郵便物は從來郵便局にして一時郵便物と共に送遞して居たが本年四月よりは郵便物の效果を發揮せしめる爲に航空郵便に專用の郵便局とする計畫になつてゐる。一方又航空路も北海道まで延長し本土縱貫線路を設定することになつてゐる

などは何れも電車自動車を生命とする近代人の嬉しい消息として附加へたいことは明治四十四年以來都市相互間は汽車、電車市內は自動自轉車によつて取扱はれて來た速達郵便であるが近代都市の發展につれて一層取扱ひ地域を擴張する必要を認め設備の成立を待つて之を實行せんとしてゐることである大東京の成立により稍々範圍廣くなつたが一般的に郵便と云ふものは時代の狀況と否とにより、その取扱ひ方に著しき消長を來すものであるにも拘らず速達郵便、航空郵便に限つては、常に增加、躍進を遂げる傾向に徵しても需要者として遠からず其の施設を擴張してゆくべきであると考へる次第である、郵便の迅速化について今後大いに力を盡さねばならぬと考へる次第である

政府の「第三回米買上」買替は百萬石

鮮米買上は五十萬石

【大阪十二日發本社特電】出廻り期における米穀對策として農林省では兩院十五日の米穀委員會で內地米二百萬石買上げ政府所有古米百萬石以內の賣拂へ並に朝鮮米の買上げを決定したが、その後の米價は相場高により昂騰するの一方で三回に亘る內地米の買上げ、一回に亘る鮮米の買上げは未曾有の不成績に終つたので、農林省では暫らく保留の態度をとつてゐたが最近の米價は反落氣味の狀態にあるので、近く政府所有米の賣拂へ朝鮮米の第三回買上げを行ふべく米價の推移を重視してゐる、而してその數量は賣替へ百萬石鮮米買上げ五十萬石の模樣である

本島の麥作は好望・

從來は耕作法に缺陷

大圳兩期水田作に利用せば

三期連作が可能

臺南州農事試驗場では昨年十月中旬から試作圃地に四十品種の麥を播種しその發育狀況から品種試驗が行はれ從來その發育狀況に注目されてゐたが昨今では既に結實し二月上旬には早くも收穫し得る狀況である。四十品種中最も發育優秀なのは矢張り

熱帶地 方面の印度や濠洲種で次いで內地種では北海道農事試驗場育成の品種で、熊本亦も亦良好、本島在來種も相當の成績を示してゐる、比較的發育不良なのは宮崎縣から移入した品種で米だ出穗さへ見せずその發育振りが遲々としてゐた。これは內地と同樣にその發育期に寒氣と霜とに依つてその發育を促進せしめるといふ條件に合致しない原因であらうと觀られてゐる、印度種や其他の濠洲種は成育優秀でその粒形の如き本島在來種や內地種の殆ど

二倍に 相當してゐるから收穫した結果は甲當り二十石以上の收穫を見るに困難ではないこれを一般の農家の耕作に割當しても內地の收穫平均十二石以上に達せしめる事は容易で、それは粒形の大なる點から見ても必然の結果であると觀られてゐる。本島從來の麥作は大體に於て甲當り六石內外の收穫に過ぎない狀態であつたから結局內地收量の二分の一に相當し本島では到底經濟的に

不引合 な作物視せられてゐたのである、從つて麥作が振はないのは收益が少いといふ點に因するのであるが從來の麥作が如何に粗雜が甚だしいとしても甲當り六石の收量に過ぎないといふの

は畑地にバラ蒔いたのみに施肥もせず殆ど放任的な耕作法に依る缺陷から生じた原因であつて品種の選定と合理的な耕作法を實行したならば十二石や十五石の平均收量を得るに困難ではない、殊に

印度種 の如き十月中旬に播種して二月上旬には收穫されるのであるからこの特長を嘉南大圳區域內の兩期水田作に利用したならば實に三期連作が實現する節ち水稻作二回と麥作一回の作付が出來る二期米作を十月上旬に收穫を終り直に整地して麥を播種し翌年二月上旬に收穫を了し更に整地して一期水稻作といふ順序となり完全な三期連作が實行せれ農家は麥作丈けが豫算外の生産收入となるのである、何れにしても年額約

三百萬 圓の移入麥粉の原料が將來本島に於て自産自給されるに至る可能性ある事が確認されたのは從來麥作を顧みなかつた一般農耕者は此際考へ直さねばならぬ一大事實となつたのである

無謀な客の爭奪を防止する申合せ

正市評議員會決議

臺灣正米市場では組合員相互間の無謀なる競爭により取引上非常な弊害が發生しつつあるに鑑み兩院に臨時總會まで召集してその對策を協議した結果手數料の減額、遲延金なしの取引、ブローカーに對し規定以上の手數料を支拂ふことを嚴禁することに決議を見たことは既報の通りだがその後における取引を見るに右決議は一向實行されて居ないのみか客の爭奪戰は一層激化して困るが如き觀があるが十一月午後三時より開催した評議員に於て組合百年の大計のため臨時總會での決議を斷然實行することに決し、違反したものに對しては罰手たる罰則を取ることとなつた、尚ほブローカー組合との接衝條件は以前の決議に多少緩和したものに決めたやうである

前年の移出米

數量八百七十九萬擔

價額六千三百萬圓

―稅關調査―

各府稅關の調査によれば十二月中の移出米數量は百六十九萬二千六百一擔、その價額一千三百八十八萬六千圓にして一月以降昭和七年度の移出累計は數量八百七十九萬六千四百三十三擔、價格六千三百

五十萬石買換で期米島米小浮動

丸橋と蓬萊遂に鞘寄せ

農林省は十一日後場引跡古米五十萬石の買換へを行ふ旨發表した、此の買換へ材料は十一日後場で二十六圓〇三錢まで崩落した期米は右買換へを強材料と見て引跡買人氣となり十一日前場二十六圓二十七錢と二十三錢方上放れ二節二十九錢までであつたが株式アト安に漸落二十六圓十一錢安止となり後場寄二十六圓〇六錢と更に一段安を告げた買換に百萬石の豫定であつたが取敢ず五十萬石だけ行ふことになつたもので、新米五十萬石を買上げ古米五十萬石を拂下げるわけであつて古米は今日迄一部拂下げ濟となつて居るから正米へは大して問

題とはならず寧ろ期米には弱氣的に解釋され易い、唯その買換價段が問題で昨年の買上げと正米價より安ければ壓迫に少かるべくそれは一時的弱材料となるであらう政府としては現地一般期米一圓方反發せる際とて多少買人の意味で買換へを行ふものとみられてゐる、此の買換への報に接した當市場は十一日夜臺灣中限八圓四十三錢と後場の安値より十五錢方反彈したが中限八圓五十三錢と十八錢方丸臺中限八圓三十二錢、丸磯中限八圓四十錢と押し丸蓬萊は何時しか

本島六年中の農業生産額

二億一千餘萬圓

殖産局農務課發表、昭和六年に於ける本島の農業生産總價額は二億一千一萬二千六百九十五圓で、前年の二億五千九百三十六萬七百二十八圓に比し四千九百三十四萬八千三十四圓(一九%〇三)を減じた、農家一戶當産額は五百六圓、耕地一甲當は二百六十一圓を示してゐる、州廳別の價額は次表の如くである

州廳別	生産總價額
臺北	二八、八八〇、七四九圓
新竹	三一、二五九、三六八
臺中	五四、七九四、二二三
臺南	五八、〇六四、〇四一
高雄	二九、六三〇、四六二
臺東	一、九〇〇、九五六
花蓮港	四、七五四、六四七
澎湖	七一八、二五九
計	二一〇、〇一二、六九五
前年に比し減	四九、三四八、〇三四

尚生産物の內譯は普通作物九千九百八十一萬七千二百十八圓、特用作物六千三百三十五萬千四百四十三圓、園藝作物千八百三十六萬九千二百八圓、畜産物二千八百四十四萬四千三十七圓、蠶絲二萬四千七百八十九圓である

關稅定率改正案

來週決定の見込

【東京十二日發電通】大藏省では目下關稅調査會幹事會を開き臨時議會提出の關稅定率法中改正法律案の原案作製を急いでゐるが改正案の中心點は

一、三割五分附加稅引上は困難なり決せず

一、三割五分附加稅廢止品目は砂糖、染料その他二十種目に付き

研究中で砂糖に付ては政府部內で撤廢說有力

一、その他一般的に來稅率を變更すべき品目は

（一）南洋材その他の稅率引上げ

（二）器械品その他の稅率引下げ

等に付き攻究中尚反對運動を豫戒し殊に砂糖に來臨してゐるが來週愈々決定の見込み

新糖先物十一圓臺

關稅附加稅廢減氣構と爪哇糖投げ賣の脅威

新春發會後現物砂糖市場に一寸買氣を見せた砂糖市場は其後株式期米其他重要市場の一齊反動安に買氣消沈し折柄昨年六月より實施された關稅附加稅一割三十八錢の撤廢說が問題となり今期議會に提出さるべき關稅改正案にそれが含まれてゐるといふので高値掴みの投げ物が出て十一日後場の新糖六月限十二圓三十一錢と高値より七十三錢方落し十二日は更に投げに新規に賣物到り六月限は否むなく十二圓を割り十一圓八十四錢と大下放れを演じアト利喰と値頃思ひの買に十二圓〇一錢と戻したが先に內地會以來一圓餘の慘落は百斤當の砂糖としては大きな下げである何分爪哇には今尚三百萬噸の糖貨があり之を一掃する事容易でなく中双の如き百キロ四盾五十仙といふ大安値で投げ賣せんとしてゐる位であるから關稅附加稅が撤廢でもされると之が本邦へ殺入するのもあり此の點からしても新糖の十二圓割れは當然であると云ふ人等は見てゐる、尚島內市場は新糖六月限の買付け一服しアト內地軟弱を移し遲込十七錢三十錢買人なるも買人なしといふ商狀である

一期蓬萊

七月物の手合

沖九圓六十錢

本島米の內地取引が移出商の努力に依り大に信用づけらるると共に長期先物取引が益々助長せらるる傾向にあることは明かに認識されるところであるが、本年一期蓬萊米の七月物は早くも舊臘以來內地に於て手合が行はれてゐる、出來値は沖渡九圓六十錢一石當り二十四圓に相當し二期蓬萊の現物八圓十錢からみると百斤で一圓四十錢方の大上鞘である。期米二十六圓五十錢として每月七錢五十錢六ケ月で三圓を付けるとして二十九圓五十錢に相當すべく蓬萊米はそれより五圓安と見て右の如き値が生れたのであらう、弱氣としては寧ろ期米の三十圓を買入れての買出動とみるべく當方も亦天災期迄に三十圓の高値もあらうが中途に波瀾もあるべくあつて利喰出來る見ての値惚れ買らしく前年一期蓬萊は九圓三十錢から初まり先下りとなつたが本年は恐らく高値が早く出はしまいかとみられてゐる

頓寄せした、北の還內地より小口入荷あり移出商の現物買あるので何となく下落つてゐた、日先期米が二十六圓を割るか何うかは環境次第であらうが、若しも一段の安値があれば內地は必ず買換へになり期米の買上げなりを行ひ下值を阻止することになるから大した安値も期待し難きものとみられ蓬萊、丸磯も目先一圓を割ることはあるまいといふ人氣である

臺北勸業信組

申込殺到

組合長は陳清波氏

昨年末に許可された臺北勸業信用利用組合は許可直後組合の役員會を開き

一、組合長に陳清波氏を推す事

二、事務開始は舊暦の新年節上第二回總會迄に運ばない事

三、各役員協力し、組合員を募集する事

を決議したが組合員の申込は殺到し、以來殺到早くも加入者數四百五十餘名加入口數四千口を突破してある盛況である。因みに同組合の豫定數は加入者總數千二百名、加入口數六千口で創立登記迄には三分の一位募集出來れば結構だとの豫定であつたのがこの盛況に役員一同緊張し、營業開始を急いでゐる

高雄港よりの移出糖見込

【高雄電話】一月に入つてから高雄港から移出した新糖は十日迄に約二十萬擔に達するが一月中の移出高は基隆高雄其他を合して百八十萬擔と豫想されてゐる、因に當初の移出豫想は百七十萬擔で當社にはこれに基いて一月中の配船計畫をなしたが當初の豫想に比し二十萬擔を增すので船腹調劑の見込である

南靖製糖開始

明治製糖南靖工場は十一日午後から壓搾作業を開始した旨十二月總督府特産課に入電があつた

十二月中砂糖移出六年に比較し著減

―稅關調査―

督府稅關調査によれば七年十二月中における當年度の新糖移出は數量十八萬五千三百十六擔、その價額二百二十三萬三千圓にして前年十二月の移出に比し數量に於て百十萬四千三百九十擔、價額に於て八百八十四萬七千圓を共に減少して居るが其理由は七、八年期の製糖開始が例年に比し遲れたために十二月中の移出數量を比較對照せば次の如し(單位擔)

仕向地	七年十二月數量	六年十二月數量
小樽	―	一五、六〇〇
函館	―	一、三〇〇
東京	一〇五、八九四	三六二、三五六
橫濱	―	三三、九一〇
名古屋	二、五四〇	五四、二八〇
大阪	五二、〇〇〇	一四〇、八〇〇
神戸	―	一三〇、〇三〇
鹿島	―	二六、四〇〇
下關	―	四三、二〇〇
門司	四〇、四〇〇	三一三、一三〇
三池	―	二八、二〇〇
長崎	二四	四九九
沖繩	七八、四二一	―
朝鮮	―	一、一四〇
其他	―	一三、四三〇
計	一五、七三六	一、二九〇、一二五

石拔き普及せん

臺北州當局各郡に通達

全島に率先して丸臘の石拔き實施した北投士林米穀改善組合の業績良好なるを見て海山、淡水兩郡下の精米業者に早くより自發の全部石拔を實行したいとの希望が指示當局に表明して居るが臺北州ではこの程內地視察を一巡して歸來した作田所産局長が勸業部の內地に於ける石拔米の聲價の良好なるを

面を受けてその旨を內務部長を以て州下各郡守に通達すると同時に石拔普及の宣傳を希望する所あつたが州當局としては石拔製造人の勞務指導を石拔精製の精米指導をなすこととなつた

臺北銀行集會所

定時總會開く

委員は重任

臺北銀行集會所では十二日午後一時より鐵道ホテル內に第十二回定時總會を開催、荒木委員長より昭和七年度庶務事項並に會計決算の報告あり次で委員改選の結果各委員共左の通り重任に決定した

▲委員長　荒木正次郎氏▲委員近上田之氏▲委員近藤有倉氏

彰化銀行總會

彰化銀行に於ては來る二十三日午前九時半から臺中同行本店內で定時總會を開催することに決した

香川縣の見本市來北

十四日日の丸會館で開催

本島で初めて開く香川縣見本市は恭賀を終り團長たる香川縣商工水産課長鶴田喜藤氏一行は十二日基隆より來北臺北州勸業課佐藤書記の案內で臺北市役所其他を訪問したのち總督府に赴き挨拶をなすところがあつた、臺北では十四日明石町日の丸會館にて見本市を開き香川縣の物産を紹介することに決定した

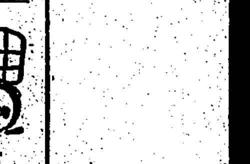
バナナの滿洲進出

關係者の來往頻々

本島特産品たるバナナが滿洲國に果共同販賣組合の代表者岡本直一氏は産地側と直接取引のために十三日蓬萊丸入港の大連汽船で來臺することとなり本島バナナ界は滿洲國發展で急に色めいて來た

本年から大量販賣をなすことは既報の通りであるが事實天商に對しては既に北支那青果會社の社長笠原淸氏と青果同業組合聯合會との間に協定が取交されず更にヘルビン生

東西南北



日本石油の常務津下紋太郎氏が本月三日來臺、苗栗、出礦坑、錦水、牛肉崎の同社事業地を視察し九日歸來十、十一兩日官民を招待した▲十二日夜は特約店を招待した▲十二日は早朝後宮信太郎氏と一緒にウライに行つたが、之についてはちょっとエピソードがある、津下專務は明治三十二年から四十年頃まで日本の山林王大和土倉家の總支配人としてウライ附近地で檜材の伐採造林その他の開發事業に從事した、その頃部下の者で殉職の爲めに犧牲となつたものが八十一人あつたさうで、今度三十何年振りに元の事業地が如何に發展してゐるかを見、物故犧牲者の靈を弔ふべく特に訪れたのだらうな▲土倉家の事業地は後に三井合名の手に移つたが借地年限三百年といふ本島に於ける最長の年限で而も最大面積の濟林地が三井合名の手で今は相當立派なものになつてゐる、往年を追想し津下氏は定めし低徊顧望去るに忍びぬものがあつたらう▲後宮氏は津下氏と同じく京都同志社出身同窓の舊知であるので▲津下專務の木島事業地視察の隨行に同行したのださうた時局に對應して何等かの發展を讃ずる爲めの下檢分か何うか注目を要する▲昭和製糖の山本取締役は新年早々中南部の事業地を視察し有利でない王井製腦所の作業開始早々一萬斤を募的に依り歩留が從前以上でも損に近い結果を示し爲め腦價が少々安くなつても問題でない、從來者の努力振りに感服の體

高雄港の十二月貿易額

高雄港十二月中の貿易總額は一千百八十一萬九千六百五十四圓に上り其內譯は

△外國貿易		
輸出		一七七、四五八
輸入		一、八六二、二〇四
△內地貿易		
移出		六、六〇七、一六二
移入		三、一七二、八三六

で前年同月に比し輸出は五萬二千百七十四圓、輸入百四十四萬九千八百六十二圓、移入百四十四萬六千七百八十七圓の何れも增加であるが移出に於て六百四萬七千二百三十九圓を減じ結局總額に於て四百三十九萬八千四百二十六圓の減少である、尚同月中の輸移出入重要品を擧ぐれば次の如し

△輸出　香蕉九三、九一五圓、セメント二九、〇一〇　砂糖九、七一二　藍殼繊維六、五二二

△輸入　大豆油糟一、〇二〇、七六九　大豆一八二、四二〇　豆粕四八、七一〇　硫安七〇、七八三　ガソリン三、二七四　硫酸アンモニウム五二、三七五　包裝五二、二三一

△移出　米三、四三八、〇六二　砂糖二一、〇八五　鳳梨罐詰一九三、八八八　鮮魚介一五、八一二　酒精三五三、三七八　蕉實五四、六五三

△移入　鐵材三七〇、二三七　硫酸アンモニア三一六、八二八　肥料二九、八〇五　過燐酸肥料一五〇、〇〇一　木材一二、三八七　小麥粉一〇六、九四三　自轉車附屬品七六、二九八　錢製品七一、八〇四　ガソリン一三

日糖工場

全部操業

本島新式工場の製糖作業開始は既に過半數以上に達し步留も頗る良好なるものがあるが大日本製糖は十一月月眉を最終として全工場とも作業開始となつた、大製糖會社で全工場が活動を開始したのはこれが最初である

元明丸積移出糖

十一日高雄出帆の元明丸は門司、宇品、大阪、神戸行大日本製糖製糖砂糖二萬八千五百擔を積取つた

正米市場

舊正三日間は休場

臺灣正米市場では例年により新正月元旦から一月二十六日より同二十八日まで三日間臨時休場することとなつた

商況(十二日)

米況

臺中米價（十二日）

蓬萊米八、二五錢、丸糯八、二五錢、在來米（蓬萊）二、〇〇錢、長糯十、六五錢、出來高蓬萊米三、七五〇袋、丸糯一、八六九袋、在來中玄米五七、二〇〇

臺米現物市場（基隆價格／臺北廳渡）

		前日對比
南部一期在來米	七〇〇	〇安
北部一期蓬萊米	八、一〇〇	一〇高
中部一期蓬萊米	八、一五〇	二高
南部二期蓬萊米	七、九〇〇	同
北部二期丸糯米	八、二〇〇	四高
中部二期丸糯米	八、一五〇	一高
南部二期丸糯米	六、七五〇	五安
南部二期丸糯米	七、九〇〇	五高

基隆在庫米（十二日）（正米市場調）

	前日在	
一期在來米	五九、五九〇	袋
一期長糯米	一六、九七四	
一期丸糯米	三七、七〇五	
一期在來米	四七、〇三六	

高雄在庫米（十二日）（正米市場調）

一期蓬萊米	八、八一二	袋
一期在來米		
二期丸糯米	三三、二八	
二期蓬萊白米	九七、〇八六	七八
二期長糯白米		
一期在來白米	一六八	
合計	一三〇、八一一	八一八

到著米八十八車（九九五噸）

正米市場（公定相場）

	當限	中限	先限	出來高
二期蓬萊米	八八三一	八五三	八三〇	三車
二期丸糯米	八八二六	八四二	八二二	
出來高				六五八車

正米市況（後場）

▲二期蓬萊米　當限八、一四　中限八、三二　先限八、五〇

▲二期丸糯米　當限八、二五　中限八、四二　先限不申

▲二期蓬萊は前場小締り氣配後場期米保合を眺めて小堅く保合當限は八圓一四錢と二丁高に一本七車中限は八三二錢と同事に止め七車先限は八五〇錢と一本に十四車

▲二期丸糯は期米保合に小堅く保合當限は八圓二五錢と三丁高に商り二六錢あつて二四錢と止め十八車中限は八圓四二錢と三丁高に商り四〇錢あつて四一錢と止め九車先限不申

大阪期米

節	當	中	先
▲後場			
一	二五二二	二五四八	二六〇六
二	二五三二	二五四九	二六一〇
三	二五三三	二五五六	二六〇九
四	二五三二	二五五二	二六一〇
五	二五三二	二五六〇	二六一〇
六	二五六二	二五六二	二六一五
七	二五一九	二五六一	二六一六

東京期米

	當	中	先
▲後場寄	二五一七	二五五三	二六〇九

神戸期米

	當	中	先
▲後場			
北	二五一八	二五二八	二六一一
高	二五一八	二五五七	二六一一
安	二五一二	二五五一	二五九九
寄	二五〇〇	二五四九	二六〇七
止	二五〇八	二五六〇	二六〇九
高	二五〇八	二五六〇	二六〇九
安	二五〇〇	二五四五	二六〇二

堂島前場先限主なる筋

賣方　正米商筋と新甲賀、潮先、北川、上京筋（村岡）中東筋（北川）地場手筋、淺井、小河、上楠

買方　朝鮮筋手筋（佐藤）、楠長、廣瀬（戸村）（森崎）廣川、岡崎、西筋方、中金、文庫）手筋（岡崎）、岡米、水野）

堂島前場先限兩建挽除主なる手振

賣方　潮先、北川二、六〇〇　村井、一、三〇〇　林傳一、三〇〇　同一、五〇〇　上楠六〇〇　小河六〇〇　磯崎二、七〇〇　文節一、〇〇〇　廣瀬一、〇〇〇

買方　五〇〇　楠山、海堀八〇〇　岡米九〇〇　岡崎、妹尾五〇〇　楠辰七〇〇

堂島兩建控除後合

買方　北川以下一店　林傳以下三店　七一、〇〇〇石

賣方　岡崎以下一店　太田以下一店　同以下一店

各地正米

大阪、東京、神戸共保合

各地期米引跡氣配

大阪　二六圓四、〇六錢
東京　二六圓一〇、二錢見當
神戸　二六圓〇一錢見當

堂島米況前場

【大阪十二日發電通】前日の株引高と買持筋堅調に人氣崩張り正米筋西筋買り地場強氣、神戸筋買込を賣崩し二十六圓二十七錢と上寄り二節期近筋二十九錢と引締め環境一服に地場弱氣の手仕舞急ぎに跡ボンヤリで十一錢と落込み期近不動に先は同事と突張つて大引

堂島米況後場

【大阪十二日發電通】後場寄は株式安に各地安を受けて二十六圓〇六錢と米寄筋手仕舞に神戸筋、株式筋下寄り跡株式高に神戸筋、利喰に十買ひ十一錢と戻し地場、利喰に十五錢から十六錢と戻して大引、本日出來高二八一、六〇〇石

株式

東京短期

	寄	引
▲後場		
東新	二〇六、九	二〇九、九
鐘紡	二四五、〇	二四六、〇
鐘新	一五〇、〇	一五二、三
日産新	一〇一、四	一〇二、五
明新	三八、三	三九、三
淺野新	九八、〇	九九、二
日産	五九、二〇	六一、四〇
日石	五八、二〇	六一、〇

大阪短期

	寄	引
▲後場		
鐘紡	二四二、七〇	二四三、〇〇
鐘新	二二五、〇〇	二二六、〇〇
東新	二一〇五、〇	二〇五、九
大株	一三一、〇〇	一三二、五〇
大新	一一七、九〇	一一五、一〇
商船	四六、〇〇	四六、〇〇
日郵	七九、〇〇	八二、〇〇
日魯	七二、〇〇	七三、九〇
淺野新	三八、九〇	三九、〇〇
ロ石	九八、〇〇	一〇一、〇〇
レヨン	五〇、〇〇	五三、〇〇
日毛	二七、五〇	二七、五〇

大阪長期

	寄	引
▲後場		
東新	一七〇、一〇	一七二、四〇
大株	一五二、〇〇	一一八、〇〇
大新	一一六、〇〇	一二〇、〇〇
鐘新	一一一、四〇	一一三、四〇
日產	一一八、九〇	一一九、五〇
同	二二四、〇〇	二二七、〇〇
日鐵	一八〇、〇〇	一八三、〇〇
商船	一一二、五〇	一一三、五〇
同	一五九、六〇	一五二、〇〇
日郵	一九、五〇	一九、五〇
東新	四一、三〇	四二、三〇
日石	七〇、四〇	七一、〇〇
日產	一〇一、〇〇	一〇二、〇〇
レヨン	六〇、〇〇	六一、〇〇
日本石	五〇、五〇	五〇、〇〇
東新	二〇八、七〇	二一二、〇〇

東京銀行賣株

日銀	二四九二、〇	同新二〇二〇
正金	一八九、五	同
勸銀	一二五	同新一三八、五
鮮銀	七六〇	同新一八、五

紐育株式

スチール株	三一弗八分一
アナコンダ株	八弗八分一

公債

東京國債

甲號五分利	九九、〇〇	九九、〇五
第三五分利	九八、七五	九八、七〇
第二四分利	九〇、〇〇	八九、六〇
第二四分利	八九、九〇	八九、六五
二十二年物	一〇〇、一〇	一〇〇、一〇
佛貨公債	一五五、五〇	一五四、四〇
同價出來高	四、五〇〇圓	四九、四〇〇圓

銀塊

倫敦現物	一六片八分七	
同先物	一六片一六分一五	
紐育現物	二五仙三八	
同先物	二六仙五八	
▲前場		
大連現物	九九、五〇	九九、九〇
同先物	九九、五〇	九九、二〇
▲後場		
大連現物	九八、八〇	九八、九五
同先物	九九、一五	九九、三〇

爲替

紐育爲替

米日爲替　二〇弗六二仙二分一

米英クロス　三弗三五仙三分一

神戸日米爲替

	寄	引
期近	二〇弗八二分一四四	二〇弗八二分一四四
先物	二〇弗四分一四四	二〇弗八分三

絲況

大阪綿絲

	寄	引
▲前場		
一月限	二〇一、四〇	二〇一、三〇
七月限	一九七、四〇	一九八、〇〇

印度綿　九十錢安　米綿　四十錢高

大阪棉花

	寄	引
▲後場		
一月限	四九、九〇	四九、八〇
六月限	四九、六〇	四九、八〇

橫濱生絲

	寄	引
▲前場		
一月限	八三、一〇	八三、〇〇
六月限	八一、五〇	八〇、八〇

穀肥

シカゴ小麥

五月限	五〇仙八分三
七月限	四九仙八分一
九月限	五〇仙四分一
出來高	三千萬ブッセル

大連特産

	寄	引
▲前場		
大豆現物	五、二二	五、二一

砂糖

玖馬

貨物	一八仙

爪哇

直物	五盾七五仙
一月積	六盾
二月積	六盾
三月積	六盾
四月積	六盾

大阪現物

三温(OB)	一七、四七〇錢
分蜜(M3)	一〇、四〇〇錢
精製(角)	二、三三、三八〇錢
同(一)	二五、五〇〇錢
同(二)	二四、五〇〇錢
耕地白(A双)	二四、五〇〇錢

大阪清算

	前場寄	引
一月限	一三、六四	一三、七〇
四月限	一三、五一	一三、七〇
六月限	一三、〇二	一三、〇五
一月限	一三、〇〇五	一三、八〇
四月限	一三、九〇	一三、〇九
六月限	一三、一〇	一三、〇九

神戸市中相場

大豆現物六、五〇　同先物五、四五　豆粕現物一、八三　同先物一、九六　硫安內國物三、八〇　同外國物一、〇三　過燐酸一五%一三、三五　硝石現物三、二五　同一一、一三〇　小麥粉內地物七、〇〇　同米國物一九、五〇

神戸豆粕

	寄	引
▲前場		
一月限	三、九六	三、九六
三月限	三、九六	四、〇〇
五月限	三、九〇	四、〇〇

大阪長期（豆粕その他）

	寄	引
一月限	五、二〇	五、二八
二月限	五、二三	五、二一
三月限	五、二六	五、二二
四月限	五、二九	五、二五
五月限	五、三三	五、三三

株式界は沸騰して參りました、莫大なる公債發行に伴ひインフレーションの濃厚化は避け得られぬものと思はれます株式界の形勢は目先一應挫折する機會はあるも時局氣景氣、軍需品景氣は必然的のものにして株式の前途は必ず高いものと信じます。此の好き機會に投資家の各位の御出動を切望致します。

公債株式 商品專業

岡崎文雄商店

臺北市表町一丁目 電話六四六番

(資料郵呈)

ラヂオ欄

—今日の番組— J・F・A・K 十三日(金曜日)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶▽ラヂオ體操▽今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答▽カラスミを長く保存する方法▽ベーコンの調理法▽毛のえり卷とその取扱方▽吸物の汁を濟す方法
【一〇・一〇】家庭料理獻立(山岸する子發表)▽ハムバーグ・ステーキ▽やまと芋のちり落し汁
【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)ジャズとハワイの音樂 一、輕樂 二、ボール・ゲーム、ドプリント・ダンス・オーケストラ 三、ワバクシュ・ブルース 四、ハワイの月光、チューバイス・ロイアル・ハワイアン・オーケストラ 五、山の端に月が出るとき 六、美はしき戀のワルツ、フランク・フエレラ・ハワイアンオーケストラ 七、タンゴ・ヴイダリータ、ダヨス・ベラ・オーケストラ
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間(東京)童謠と唱歌 JOAK唱歌隊
【五・二〇】子供の新聞(東京)村岡花子
【五・二五】國立公園特別講座(札幌)「大雪山」北海道帝大教授農學博士栃內吉彥附小唄一、大雪山小唄(北海ハーモニー協會作歌作曲)二、層雲峽小唄(野口雨情作詞藤井清水作曲)旭川市藝妓連中
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北)お話「お正月の飾り物」(その二)清水吉藏

夜間の部

【六・三〇】讀書の夕べ(臺北)一、挨拶、總督府圖書館長山中樵 二、日本の古典について、臺北帝國大學教授植松安 三、書物の趣味、臺灣日日新報社長河村徹
【七・四〇】小唄(東京)(未定)堀小多滿社中
【七・五五】連續講談(東京)淺野三勇士 第一席 一龍齋貞山
【八・三〇】時報(東京)
【八・三一】吹奏樂(臺北)臺北音樂會、指揮細田榮重 一、凱旋行進曲(シューベルト作曲)二、間奏曲「ダラー・プリンセス」ファール作曲 三、セレナード「獨木舟にて」(ザメクニック作曲)四、序曲「ルイ・ブラス」(メンデルスゾーン作曲)五、歌劇「椿姫」より幻想曲(ヴエルデイ作曲)
【九・二〇】氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺南のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項告知事項、明日のプログラム發表

讀書の夕べ(臺北)(午後六時三十分)

第二回圖書館週間の催として放送されるものである、最初に圖書館長山中樵氏の簡單な挨拶があつて、續いて次の通りの二つの講演がある

一、日本の古典について 臺北帝國大學教授 植松安
二、書物の趣味 臺灣日日新報社長 河村徹

吹奏樂(臺北)

【午後八時三十一分】臺北音樂會 指揮 細田榮重

一、凱旋行進曲(シューベルト作曲)

フランツ・シューベルトがオーストリー皇帝のために作曲したもので、行進曲の中でも最も愛好される名高いものである。

二、間奏曲「ダラー・プリンセス」(ファール作曲)

ファールは七年程前になくなつたオーストリーの喜歌劇作曲家で、人氣の旅に出かけた人。このダラー・プリンセスも彼の喜歌劇の中で最も好評を博してゐたもので、劇中の間奏曲が今晩演奏されるもの、極めて調子のいい愉快な舞踏曲である

三、セレナード「獨木舟にて」(ザメクニック作曲)

米國にある通俗作曲家ザメクニクの小品、米國インデアンの旋律をたくみに使用して作られたものである

四、序曲「ルイ・ブラス」(メンデルスゾーン作曲)

メンデルスゾーンが一八三九年にライプチヒの劇場の爲めに書いたもので、作品九十五と記されてはゐるが、死後出版されたものである。メンデルスゾーンが澤山作曲した演奏會用序曲の一つである

五、歌劇 椿姫 (ヴエルデイ作曲)

誰でも知つてゐる歌劇、劇中の華やかな「ブリンデイシ」美しい旋律の「ああそは彼の人か」「花より花へ」或は「ミ・エラタのワルツ」など優雅で綺麗な曲が續く

子供の時間

【午後六時より】(臺北)
▼お話「お正月の飾り物」(その二)
臺北第一高等女學校 清水吉藏
昨晩のお正月の飾り物いろいろのお話の續きです

小唄(東京)

【午後七時四十分】
▼曲目未定
堀小多滿社中
堀小多滿さんは地唄の家元であり最も古く小唄專門の敎授所を開いて大に斯道のために氣を吐いてゐる人である

連續講談

【午後七時五十五分】(東京)
淺野三勇士
第一席 一龍齋貞山
今や講談界の大御所、貞山師の獨演講談、今晩はその第一日目であつて、出しものは淺野三勇士の物語である

講演(札幌)

【午後五時二十五分】
▲國立公園特別講座
『大雪山』
北海道大學敎授 農學博士 栃內吉彥
北海道第一の高山であり靈山である大雪山の話である。なほ講演に續いて次の民謠の紹介もある。出演は旭川市藝妓連中である
イ、大雪山小唄 北海ハーモニー協會選歌作曲
ロ、層雲峽小唄 野口雨情作詞 藤井清水作曲

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)
▼ジャズとハワイの音樂
ワドプリント・ダンス オーケストラ
二曲の演方ともフオックス・トロット調で殊に「ボール・ゲーム」が
▽チューバイス・ロイアル ハワイアン・オーケストラ
はじめがブルースで「ワバクシュブルース」次がワルツで「ハワイの月光」
▽フランク・フエレラ ハワイアン・オーケストラ
ハワイアン・ギターの名手フエレラのオーケストラで最初が「山の端に月が出る時」次は「美はしき戀のワルツ」二つ共ワルツで、中の獨唱はジヤク・ミラーである
▽ダヨス・ベラ・ダンス オーケストラ
新作のダヨス・ベラの演奏、曲はタンゴ・ヴイダリータ

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北) 山岸する子發表
▲ハンバーグ、ステーキ 牛肉、豚肉各四十匁、玉葱半個、バター少量、鹽、胡椒少量、鷄卵一個
▲やまと芋のすり落し汁 やまと芋三十匁、玉子一個、煮出し汁四合、醤油鹽少量

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)
▲カラスミを長く保存する方法
▲ベーコンの調理法
▲毛のえり卷とその取扱方
▲吸物の汁を濟す法

圖書館週間に因む 書物・一日一話

臺大圖書館 武田虎之助

◇…書痴の話…◇

—第三話—

はじめて、二人の間に恵まれた赤ん坊が、おぎアと泣いただけですぐ夭死してしまつた。父親は二人の失望と落膽の結晶を目前に擬はれていかに呆然としたことか、母親は徒らに張る乳房をいだいて辛うすかつた赤ん坊と、甲斐なきわが身をいかに夫に謝びたことか

×

長い間、それは數年來のことである、欲しい本がどうしても手に入らぬ、たまたま古本屋の目錄に載つて居るのを見出すと、値段があまりに高過ぎる、金は足りない一際の恥を友とも戀人ともして、われと我とをつなぐ愛兒であるその本を恐るべく、恰も、年配になつて結婚した者が初子を待ち焦れる想ひで過る何年かがすぎて、見つかつた。値段も手頃なら、時はボーナスの頃、早速電報で註文した今度こそしめたものだ、臨月の妊婦の生みの日を數へる心持で、吉報を待つ、着いたら早速小包の紐を切つて、それからああしてかうしてと、考へれば他の本など讀む氣も起らぬ、今日こそ、その今日こそ、數へれば丁度幾日、何もそぞろに指を折り顧みて躊躇して居ると、配達されたものは何とそれは「賣切御詫仕候」の一枚の葉書だけであつた、嗚呼、戸口にくづをれて現世を思ひ、彼の愛兒は死んだつたのである、死兒を顧みて涙無きまでに惑き喪れるのが人生の愚痴なら、一卷の本に感傷の涙を枯らす人々を書痴といふ

×

書痴はビブリオマニア及びビブリオフイルの兩樣の意味に用ゐた原語は舶來であるが、書痴そのものは、昔から何處にもあつた、彼等は本と共に生れ、本のある所世界到るところに存在する。[illegible]來がある時、巣一ぱいで六十萬の書物の掘物があるのを聞くと、家財道具を全部賣拂つて、その金で漸くやつと入手したといふ「[illegible]」と「文會雜記」一の著者が歿落して居るが立派なマニアである。上田秋成は他人の著子となつた身でありながら、養家の財寶を全部擲つて千金を得、それを惡く本代にした上借家住居をした、學問の爲とは云ひながら、家財から財産全部を本に換へる樣になつては立派な書痴である

×

中央公論十一月號で辰野隆氏が「書狼書豚」と題して、自らは書狼に擬し、東京帝大助敎授鈴木信太郎氏を書豚に擬して同好の[illegible]者を書狼書豚ときめつけて居る、辰野、鈴木兩氏共に書痴の同族で知られる山田珠樹氏と、[illegible]共に秀でた鈴木氏とのこの三氏が揃つて佛蘭西文學研究家であること、同樣に知る人ぞ知るである。英國のホルブルック・ジャクソンが「書痴の解剖」といふ堂々二卷物の著作を出したのが一昨年から昨年にかけてである、歐洲に於ける書痴の身心をあらゆる視野から解剖批判したもので、それが古今の厖大な文獻から蒐集して一々出所を明らかに示してあり結局彼自身書痴ならでは出來ぬ業である

×

獨逸のゲ・ア・エ・ボーゲングと云へば尨大な「書籍印刷術史」の上卷を出して有名であるが、昨年「愛書家提要」を出しジャツクソンに對抗して居る、右の二書は詳しい內容を紹介する遑が無いが、要するに、書痴の萬華鏡であつて所謂勉強の爲の本の世界とは別な純魂目も彩なる怪しい風景を展開して居る、正當な代償を拂つて、その他合法的に又は反道德的でなしに書物を入手するの徒は、紳士的書痴と稱すべきか、これが昂じて來ると、借りつ放しは大出で、頁の切取り、竊盜、强奪、もつと進んで殺人までやつてのける

×

方面を變へると、精神的に見て書物恐怖症、書物嫌惡症、書物禁忌症、書物狂症、書物飮食症、書物崇拜症、書物愛撫症、書物賤侮症からはじまつて書物を食ふ、飮む、寢める、抱く、枕にする、踏臺にする、便器にする、のから、書物をバラバラにほぐして又綴ることを繰返す者、表紙を何度も變へる者、角を丸くする者、豆本に作りあげる者、大判本につくりあげる者、珍稀な裝釘をする者、最後にみんな燒棄して表裝する者、中には人間の皮を摺ふ者等々これ亦擧げて數ふべくもない

×

書痴にとつては書物は神であり親であり戀人であり愛兒であり、兄弟であり友人であると同時に、惡魔とも仇敵とも變りもするが結局自分自身であるのだ。だから彼等の人生は遂に書物と共にしか存在しないと同時に書物のある所書痴の影を停ふ、凡人は人生を痴愚に終る、われ等は對してせめて好き痴でありたい、といふ意味の感想を述べること以上

曙光 (207)

生方敏郎作 中野修二畫

産聲(八)

目覺時計のラッパの音が聞こえて來た。産婆は、[illegible]の眼鏡に、[illegible]
「[illegible]、お目出度[illegible]」
[illegible]
「[illegible]はまだでせうか?」
「さあ、[illegible]」

産婆は、物馴れたやうに、助手を指揮して朝飯の支度をさせ、そして次の間に下つて食事した。[illegible]

と、産婆は落着いて答へた。
「今日の中に生れませうか?」
と、春田は欲突しつつ訊いた。
「多分お生れなさいませうと思ひます。」
「お産て、そんなに手間取るものですか?」
「それはお早いお方だと、産婆の行くのが間に合はないくらゐでございますし、また手間取るお方は一日も二日もお苦しみになつてからお生れになる方もございます。」
「産孔のなんかは、永くかかる方ですね?」
「いいえ、この位は、初産としては普通でございます。お胎の赤ちやんが豫定日よりおくれましたので少し育ちすぎなさいましたから、お母さまの方がお骨が折れます代り、生れた赤ちやんは肥つておみ大きくゐらつしやいますよ。」
「そんなものですかな? 何だか出産なんかのことになると、僕等はサッパリ見當が付かないから。」
[illegible]

「羊水が下りたやうですわ。」
と、産婆は言ひながら、床に入りながら、澄江が産婆に縋い。産婆にこともなげに、ただうなづいてゐた。
夏の日は高く昇り、それと共に氣温が昇るし上昇した。
産婆も助手も、團扇を手から離さなかつた。彼等は三方から澄江を煽いだり、また時には澄江と抱むやうに、自分の帰いで、堪へきれない暑さを拂ふのだつた。
縁に付いた絹の流蘇がひらひらして、動くたびに風を送つたが、それでも澄江は額から玉の汗を流して、呻吟した。
春田は産婆に時へず白いタオルで澄江を拭いてやつてゐた。
春田は傍で讀べ物をしてゐたが、出産のことが氣にかかり、少しも頭へはまとまらなかつた。さうかといつて、外出も出來ず、若しさは惡し、困り抜くんで、時折は産婦部屋へ頭を出した。
「まだ生れませんか? 大分長いですね。」
「ええ、まだお生れになる氣さへございません。」

たら、阿迦陀なしに、お喚び立て申します。日那樣をお喚び立ていたしましては、申し譯のないことでございますが、これもお二方さまの共同事業でございます以上、何うも致方ございませんでせう。」
と、産婆は冗談をいつて、皆を笑はせた。そして、
「外國では、奧さまがお産を遊ばすとき、日那さまは必ず傍に付いてゐらしつて、奧さまがお苦しみあそばせば、日那さまも御一しよに御自分のお腹をおさへて『苦しい、苦しい、痛い痛い』とお泣きなさいますさうぢやございませんか? 私たち無學で何も存じませんけれど、御洋行あそばした方から、そんなお話をうかがひますが、まあ、そんなバカらしいことを、西洋人は本當に致すのでございませうか?」
この産婆の話には、澄江も一しよに微笑ひして聞いてゐたが、
「西洋人は偉いからでせう。そこへ行くと、日本の女は本當に詰まりませんわ。苦しむ時は、女ばかし苦しんで、男は平氣でゐるんですもの。」
と、いつた。

萬なかだち

求職一件一回 壹圓五拾錢 其他一回 壹圓七拾錢 各名[illegible]

見習看護婦 募集 新起町三丁目電二七一七 [illegible]醫院
女給 相談[illegible] カフエー永樂 電話三〇〇九番
少女 求む バーミリオン 希望者は午後樂天地バー マンハツタン迄御來談あれ
貸家 [illegible]八六二 [illegible]
蘭 手持全部格安にて讓ります 西門町二丁目 小永榮足利
電話 金融並に商品債券賣買 樂天地 電三六二六 三成社
電話 質流不用電話買入れます [illegible]
音樂 教授ヴイオリン、ピアノ、オルガン 男女歡迎 [illegible]
カフエー設備一切を見切 [illegible] 三成社へ
讓店 [illegible]
[illegible]

大傑作續々發表!二月號の大壯觀!

講談倶樂部

新載長篇 隱密一代男 佐々木味津三
勇、俠、哀、艶、無比の大傑作!!
戀か?恨か?陰謀か?天下を動かした大怪事件の眞相暴露!!
これぞ大衆文學傑作中の大傑作!讀み損つたら大變な損!!

▲陸軍の父 眞崎參謀次長 挾間祐行
▲探偵小説 呪の假面 森下雨村
▲うき世の雨に破れ傘 村上浪六
三つの眞珠 加藤武雄
▲長篇小説 人生初年兵 佐々木邦
▲戀愛小説 心の太陽 中村武羅夫
戀の歡喜!愛の惱み!稀有の大力作!
悲痛壯絶 滿洲里遭難實記 島崎兼男
西洋百物語
現代百美人

▲漫畫小説 がらんど哥兄 田河水泡
▲人物漫談 この人の魅力 岡本一平
▲新作落語 マラソン結婚 照々庵米京

長篇讀切 大盜賊内奇數帳 直木三十五
命掛けの戀に身を捨てた大劍俠
▲幸運を掴みた當實話
とても愉快痛快な幸運夢物語!

▲戀愛小説 妖麗 菊池寛
▲事實哀話 處女哀歌 寶助
▲映畫スター 出世の緒 中代富士男
▲新作落語 サービス時代 桂米丸
嫁取り婿取り破天荒物語
▲姬君受難 裸の花嫁花婿 江見水蔭
▲意外意外 婿入り試合 西尾瞬慶
▲薔薇の戀 愛の呂宋船 大倉桃郎
傑作漫畫アルバム
▲名流隱し藝大會
▲珍藝十八番競べ
時代小説 天誅組 白井喬二
諧謔小説 御同伴後生樂 時尾天
時代小説 修羅道春秋 三上於菟吉
戀愛小説 紅頬褪する時 久米正雄
滿天下大熱狂大評判の大傑作小説!
此の外、大讀物數十篇!

定價五十錢 送料三錢 大日本雄辯會講談社 振替東京 一〇三九

最後の一戰に 法政堂々勝つ
四對零、敗れても 悔なき鐵團の健鬪

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九
法	0	0	0	2	0	0	0	0	2
鐵	0	0	0	0	0	0	0	0	0

圓山球場最終戰とし、鐵團の意氣を決せんとする。十二日の朝だ、鐵團は本島來征以來各地に連戰連勝の跡を留めた法政野球軍が一勝一敗の後をうけて今やその決勝に見ゆる日なのだ、對手は本島球界の雄鐵團……極寒な空に逆い風、風足は狹く左翼から本壘へ向かつて流れる起る、午後一時最後の

一戰に 臨む法政は意氣揚々と球場に乘込み練習を始めた、鐵團も闘志を燃やし練習に餘念がない、兩軍の練習も終つた、此一戰法政は投手坂口主戰投手に鐵團は好投手を送る、捕手倉、一壘原口は不動、武田だ、壘は飛驒二壘飛城三壘に、中堅は不動の成田、左翼に稻田を起用せる外は

不動の 陣容だ、午後二時三十八分プレーボール……球審は大濱氏、壘審は田中、兒島の二氏、先攻は法政第一打者武田はバッターボックスに入り決勝の戰野は臨然となつた、試合は寒氣の壓倒を思はせて第四回に移る、法政成田は一死後ストレートの四球に出塁した、此の時から鐵團投手の制球は荒れコーナーボールに威力を失ひ初めた、飯城次打者は一、二後三壘打を放ち

飛ばして成田を還し飯城も遊撃の邪飛後逸に生還二點を握つて

リード した、第五回鐵は遂に投手陣を岡田に變へた、鐵團打力の中心川島、三山、渡邊などの強打者も法政坂口投手の好投に制せられて凡打に打取られ殆んど手も足も出ない、二點を……依然法政のリードだ、愈々ラスト・インニングに入つた、法政原口は第一〇球の投げ込んだ直球をグンと一振した、球は伸びて左翼頭へ二壘打となり次打者成田の中前安打に乘じた、飯城、渡邊凡退の後四球に出で次打者の安打に乘じて川島が二壘走者を

牽制に 失つたとき一打之を抜いて成田を還し案ぐ二點をあげて勝利を決定的のものとした鐵團最後の攻撃も空しく得點をざるを得なかつた、四對零法政軍の勝利には最勝の感があつたゲームセット……時に午後四時十二分、敗れて悔いなき鐵團の健鬪ではないか、斯くて法政チームは榮冠を擔つて征戰の旅にわかれを告げることとなつた

試合經過

第一回（法政）武田三壘內野安打に出たが稻田遊飛の後原口の三ゴロに封殺され成田二ゴロして原口を封殺（鐵）才木三邪飛、川島右邪飛、三山三振（兩軍零）

第二回（法政）飛城遊飛、渡邊投ゴロの後飛驒四球に出たが倉三邪飛（鐵）渡邊三振、鈴木三振、田子投ゴロ（兩軍零）

第三回（法政）坂口三ゴロ、武田三ゴロ、稻田二飛（鐵）水田三振、木村遊ゴロ、內山二ゴロ（兩軍零）

第四回（法政）原口投ゴロ、成田四球に出て二盜飛城三壘上を痛球で抜き投に送する二壘打を放つて成田生還、渡邊の遊ゴロ失で飛城三壘から生還、渡邊投手牽制球にかかつて一、二壘間に挾まれてアウト、飛驒遊飛に終つたが二點を先取す（鐵）才木右飛、川島右飛、三山遊ゴロ（法政二點鐵零）

第五回（法政）倉三壘線上にセーフティー・バントを試みたが投前となつて死し稻田遊ゴロで二死後武田投手左を抜いて出たが稻田三振（鐵）渡邊遊邪飛、鈴木遊飛失に出たが田子に代る岡田の遊ゴロ、封殺されて水田右中間に大飛球すれば右翼手が斜に背走して好捕す（兩軍零）

第六回（鐵田子退き、鈴木右翼手となり岡田入つて一投手となる）（法政）原口右飛、成田遊飛、飯城左飛（鐵）木村三振の後內山四球を利して出れば才木に代るピンチヒッター水谷第一球で死球を喫して口きはじめてチャンスを迎へたが川島遊飛、三山三振（兩軍零）

第七回（鐵才木退き水谷中堅に入る）（法政）渡邊投手グラブをハジク內野安打に出でたが二盜に死し飛驒三振、倉三振（鐵）渡邊二壘左を抜く殊殺初のヒットに出でたが鈴木三邪飛、岡田中飛、永、投ゴロで後續なし（兩軍零）

第八回（法政）倉三ゴロ、武田三振、稻田二ゴロ（鐵）木村三邪飛、內山遊飛、本多三振（兩軍零）

第九回（法政）原口左翼越に二壘打を放ち成田の二壘手頭上を抜く安打で生還、右翼手二壘への送球を遊擊手後逸する間に成田二壘を占め飯城中飛後渡邊の二ゴロで成田三進、飛驒四球に出で倉の遊ゴロに乘じ三遊間安打で成田生還、飛驒三進したが武田遊飛、計四點となる（鐵）川島遊ゴロ、三山投飛の後渡邊一壘強襲の安打に出で鈴木に代つてピンチヒッター三浦立つたが第一球を遊飛して入らず四對零で法政快勝す終了四時十二分試合時間一時間三十四分

法政(先)		打	得	安	犧	盜	振	四	殘	失
8	武田	4	0	2	0	1	0	0	1	0
6	稻田	4	0	0	0	0	1	0	0	1
3	原口	4	1	1	0	0	0	0	0	0
7	成田	3	2	1	0	1	0	1	1	0
9	飯城	4	1	1	0	0	0	0	0	0
5	渡邊	4	0	1	0	0	0	0	0	0
3	飛驒	2	0	0	0	0	1	2	2	0
2	倉	4	0	1	0	1	1	0	1	0
1	坂口	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	33	4	7	0	3	3	3	5	1

鐵團		打	得	安	犧	盜	振	四	殘	失
8	才木	3	0	0	0	0	0	0	0	0
8	水谷	1	0	0	0	0	1	1	1	0
6	川島	4	0	0	0	0	0	0	0	2
5	三山	4	0	0	0	0	2	0	0	0
1.3	渡邊	4	0	2	0	0	0	0	2	0
3.9	鈴木	3	0	0	0	0	0	0	0	1
PH	三浦	1	0	0	0	0	0	0	0	0
9	田子	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	岡田	2	0	0	0	0	0	0	1	0
4	水田	3	0	0	0	0	1	0	0	0
2	木村	3	0	0	0	0	0	0	0	0
7	內山	2	0	0	0	0	0	1	1	0
	計	30	0	2	0	0	4	2	5	3

法大チームを招き 送別と慰勞の宴
昨夜鐵道ホテルで

本社では十二日午後六時から鐵道ホテルに法政大學野球チームを招じて送別並に慰勞の宴を催したが選手一行は藤田監督に率ゐられて會場著、本社側からは河村社長、大澤主筆、長谷支配人、石原取締役初め多數列席し記念撮影の後食堂に於て開宴された、食卓は法政のペナント及び本社旗によつて飾られシヤンデリヤもけふばかりは燦々と輝いてゐる、宴は漸く酣に入るやデザートコースに入るや

河村本社社長 は起つて法政大學野球チームは再度十二月二十九日御著臺以來臺北を初めとして全島各地の邑都に、野球プレーヤーとしての御來臺の目的を果され而もその圓滿な御成績を收められ各地に愉快な日を送られ愈々十三日離臺されることとなつたので御慰勞と御送別を兼ねて今夕茲に御一行を御招き申上げた次第であります。臺北市を始め南部各地に於ては勿論のこと臺北に於ける試合に於ても充分に立派な技術を示され、更に法政傳統の精神たる純真さ、言を換へれば學生氣分或はスポーツマン精神を發揮せられて本島球界のため御貢獻になられましたことに對し先づ深く敬意と謝意を表するものであります。氣候風土の異りました當地で猶御健康に終始させられましたことは實に欣快とする所で御座います。殊に最後まで御安全であると同時に好成績ペナントを得られました榮譽を今春シーズンに再び獲得せられますやう御祈りして止みません、それは本社の望む所であると同時に本島ファンの共に望む所であると信じてやまないものであります。南方海外遠くから一路の御征途を祈つて居ります、一言以て御挨拶と致す次第であります

と大要右の如き挨拶を述べ盃を擧げて前途を祝したるに對し

藤田法政監督 は只今は河村社長より御懇切なる御挨拶を頂きまして何とも御禮の申上げやうも御座いません、私共は來臺以來殆ど日本の至れり盡せりの御款待によりまして完全に而も愉快にゲームを終ることが出來ましたことに對し厚く御禮申上げる次第で御座います、選手が若かつたがために最後では勝つには勝ちましたがチームの內容に到りましては監督として又選手代表者として心苦しく思つてゐる次第で御座います然し若い選手に實戰の經驗を與ふることが出來ましたのは何物にも換へ難いものが御座います、實戰の經驗は理窟では得られません、若い此のチームを以て今春優勝な成績をあげ得ることが出來ますれば一にそれは本社と諸賢の球界が法政に對してくれたと温かく激勵して頂いた賜物であると自分は確信してゐる所で御座います、今夕は我々のために斯かる盛大な送別の宴をお催し下さいましたことを厚く御禮申上げる次第で御座います

と挨拶を述べ盃をあげて乾杯し和氣藹々裡に午後八時半散會した

法政チーム 十三日離臺
午後二時廿八分に 臺北驛發列車で

法政野球チームは本島各地に轉戰せる第三回戰を以て征戰の總てを終へたので十三日午前中は臺北市內の見物をなし、正午鐵道ホテルに於て催される送別會の午餐會に臨み午後二時二十八分臺北驛發歸京の途に就くこととなつた

故內藤軍醫の遺骨
十四日悲しき凱旋
十五日臺北を通過、臺中へ

客年十二月二十三日新京飛行場より匪賊討伐のため熱河山西方六軒の匪賊偵察に赴き兵匪を爆擊し戰鬪を開始したが匪彈を受け同日午前九時五十分新京飛行場に於て故陣に着陸せんとする際、名譽の戰死を遂げた、故陸軍一等軍醫內藤公平氏の遺骨は實家たる臺中市敷島町五ノ一三內藤村方へ凱旋のため十四日基隆著の上十五日午前八時二十五分基隆發臺北驛通過に付可成多數出迎に參集の上弔意を表せらるるやう臺北市役所では希望してゐる

長谷部少將
晴れの凱旋入京
直ちに原隊に向ふ

【東京十二日發電通】既報凱旋部隊長谷部少將麾下の旅團司令部と歩兵第四聯隊大佐以下聯隊本部二大隊將兵の○○○名は十二日午後八時二十分品川驛著凱旋入京をなし品川驛前四十分で仙臺に向つた

日支時局關係の 圖書展覽會
けふから三日間

日支時局關係の圖書展覽會が第二回圖書館週間に際り來る十三、十四、十五の三日間、敎育會館、總督府圖書館及び臺北帝大圖書館の三ヶ所に於て

開催さ れる事は既報の通りであるが、十二日午後には陳列なつた敎育會館のポスター展に總督府帝大総長、安武文敎局長等も見えた、長さ五、六間もある赤黄色の布に鮮やかに「民意の至重」と書した宣傳ポスターを始め「滿洲人民共和大同年」等を書した繪看板「頑張れ万歳」の標語「出すぎしやんすなセシルさん」等の警句等々大ポスターは何れも滿洲國の市街に張られてあつたものを持つて來たもので、新興滿洲國の狀態を

髣髴た らしめるものがある、次に總督府圖書館は滿洲事變後の事變關係資料展覽會を開かれるが海軍省、陸軍省、外務省其の他から寄せられた滿蒙、上海關係の資料を相當出陳してゐる、臺北帝大圖書館でも日本滿洲國建國前にも出陳された文獻を陳列し一般に公開する（寫眞はポスター展）

鍾、黃兩氏の歡迎會

臺中第一中學校の同窓生主催で來る十六日午後六時より大稻埕太平

蔡法平氏歡迎會
今夜開催

滿洲國新政府の主席秘書官蔡法平

少年航空兵 百六十名募集
昨日陸軍省で發表

【東京十二日發電通】少年航空兵募集は左の如く發表した

一、募集人員 操縦生徒六十名（十七歳以上十九歳未滿）技術生徒百名（十五歳以上十八歳未滿）

二、學力 高等小學以上の學力を有し試驗に及第したるもの

三、敎育 所澤飛行學校で操縦生二年、技術生三年の敎育を施す

四、卒業後の服役期限 兩者とも卒業後各隊及び學校に配屬一年目伍長勤務上等兵とし二年目伍長三年目軍曹

但部內よりの採用者は二十二歳未滿

五、服役 服役は四年とし滿期後は現士官と同じく再服役し將校にも任官し得

町のエルテル喫茶店に於て臺北法政鐵團監督前川氏の送迎會を開く由

大女
本町樂天地前の 最後の二日間

市內本町樂天地前にて目下開演中の世界一の大女テレル夫人は最後の二日間で打切として十四日正午より午後九時まで十五日午前九時より夜の九時まで御覽に供し最後の珍らしい見物として一般の御來場を願ふ、足の出來る限りの繁昌を……入場料は普通三十錢、學生二十錢小供十錢であると（廣告）

早蕨捜査打切で 漁船も引揚
捜査は全然打切か 四月頃まで留保か

【基隆電話】十二月五日南支那海に於ける早蕨遭難以來既に約四十日となつて尙ほ軍艦の努力も効果なく今日まで報いられざる狀態にある際、海軍側に於ては愈々意を決しこれが作業打切りを發し來つたが、全然の打切が來る四月頃までの

留保か 喩かではないが右に關し昨年より海軍側と交渉が取つて長期に亘り殆ど休息の暇なき搜査作業に盡力を擧げて來たトロール船の蘇澳水產では未だ何等の命令に接して居ないが同漁業部が馬公要港部を經由するものとせば大體十二日中には到達するものと見て居る、尙同日蘇澳要港より派遣したトロール船明治丸は搜査班より離れて基隆に入渠したと共に、又同日夕刻までに歸港した他の二隻も同樣海軍側の諒解の下に夫々

入渠の 形となつた、而して同現場にあるものは田村丸のみであるが何れとしても現在狀態より今後の搜査方針變更の必要を見るものとなつた模樣で若之れで搜査が全く打切らるる事となれば魔の海は更に解けざる謎を更に永久のものたらしめやうといふのである

早蕨發見まで あくまで頑張る
小橋朝日艦長の談

【基隆電話】早蕨搜査中の朝日は十二日午前十一時基隆に入港したが同艦長小橋大佐は語る現場には目下五十鈴、第十三驅逐隊、海鷹の三隻がある、十一日より風速二十五米波の高さ五米となり到底作業は出來ない、探海發音器により搜査地域の沈沒物が早蕨なる事を確認したと傳へられてゐる相だがまだそこ迄は行つてゐない、又搜査打切りと決定したとの情報があるが時期が長引けば波をのんで引揚げる事にもならうが吾々はあく迄發見する迄頑張る覺悟である五十鈴、第十三驅逐隊が南支戒備に出動するとか、だがこれは山海關事件の成行一つにかかはる事でまた命令は出てゐない

荒木大尉に 感狀贈與
聖上も御滿足

【東京十二月發電通】大興安嶺附近の戰鬪に壯烈な最期を遂げた荒木大尉及び步兵第五十九聯隊第十一中隊に對し武藤關東軍司令官は感狀を贈つてその功を稱揚したが右聞奏に關し石田侍從を通じ陛下に奏上せる所陛下には深く御滿足の外御感あらせられたと拜す

起訴猶豫中の男 各所で盜む
自轉車は二十餘臺

臺北北署刑事、福原、陳、黃の四刑事が十一日午前一時頃管內を巡行中市內兒玉町驛前通りでリヤカー一臺を引いてゐた挙動不審の本島人男を發見身柄を北署へ連行し取調べた結果宜蘭郡宜蘭街民門三〇五番地住所不定無職王阿枝（三）と云ひ竊盜で起訴猶豫中であるにも拘らず昨年十二月頃より臺北醫院、千歳町市場、新起町市場の自轉車置き場より自轉車二十餘臺を竊取、市內太平町二丁目頻繁江所有のリヤーカーを竊取した他市內數ヶ所より現金を竊取した旨を自白した、被害額多數に上る見込みで目下詳細調査中である

乃木講初會

十三日午後六時半より臺北稻荷神社社務所二階にて催す ▲少年團に對する疑問に就て（橫山少年團長石川彥太郎）▲最近の國際狀勢と吾人の覺悟（堀竜介少佐）▲餘興薩摩琵琶「攻爵入り」（石井旭玲師）

遭難漁夫卅三名 鶴見に救はる
基隆から四百浬の海上を 傳馬船で漂流中

【馬公十二日發電】本日馬公要港部に達した特務艦鶴見よりの無電によれば、同艦が基隆發佐世保に向つて航行中十二月五日午前十一時半基隆を距る四百浬の海上で基隆林兼商店の第三十播州丸（四十九噸）が遭難し乘組員三十三名は六隻の傳馬船に乘つて漂流中を發見同艦に救助收容して佐世保に連れ歸つた乘組員は全部無事であると

自動車が 橋下に墜落
幸に負傷者はない

臺北州羅東郡羅東街阿里史六張犁手陳火旺（二）は十二日午後一時四十分頃蘇澳郡五結庄所有の自動車に魚類四箇を積んで南方澳を發し蘇澳街に向ふ途中蘇澳庄新城二七百米附近で貨物自動車と擦れ合ひ運轉を誤つて橋の欄干に衝突し之を三間程破損して自動車と共に八米下の橋下に墜落したが幸ひに怪我もなく蘇澳郡警察で取調べ中だが損害十五、六圓であつた

ヂフテリア 猖獗
親達は御注意

廿六萬市民が大脅威を感じてゐたチフスも非常に下火となり本年は未だ四名を出してゐるに過ぎぬがチフスに代つて今度はヂフテリアが大流行を極めてゐる、臺北市衞生課の調べによればヂフテリアは年々增加の一方で昭和五年に百五十八名であつたものが六年には百七十一人に殖え、七年には一躍二百四十四名に激増し本年に入つてからもなかなか猖獗を許さない狀態にあり、年初めから十一月までの發生患者は十六名に達し昭和五年の十二名六年の二十名、七年の二十四名に比し或は不幸發生數に於てのレコードを作りはせぬかと懸念されてゐる、ヂフテリアは冬から春にかけて大流行を來しこれがために可愛い子供を失ふ事が非常に多いから子を持つ親は特に御注意が肝要であると市の衞生課では語つてゐる

北署保甲協會總會 と衞生組合總會

臺北北署保甲協會總會並に北區衞生組合總會は十二日午後二時より市內江山樓に於て開催した、出席者は來賓として邦廷俊氏、州保安課長、市衞生課長、州衞生課長等、北署管內保甲役員、衞生組合長他各保甲役員、區長二百餘名、開會に先立ちて北署管內保甲の開會の辭、岩田署長の訓辭の後諮問事項として

一、衞生組合運用上改善すべき件
一、煤煙防止の狀況に關する件
一、保甲役員の責務に關する件
一、火防自衞の徹底に關する件
一、子弟敎養に關する件
一、風俗敎化方面に關する件
一、左側通行勵行に關する件
一、街路整理に關する件
一、傳染病豫防に關する件
一、衞生デーに關する件

につき協議するところがあつた、次いで北署保甲協會長の會計及び事業報告並に北區衞生組合長の會計及び事業報告あり午後五時半頃閉會した、尙同會長同所で懇談會を催した

新竹大同會抽籤 券の當選番號

【新竹電話】新竹大同會の歲末賣出し抽籤は十二日午前十時から公會堂で舉行されたが主なる當選番號左の如し

一等 五三〇八　二等 二九八五　三等 四八〇二　同 六四三三

若竹町會の會長 以下選擧

臺北市若竹町公會昭和八年度の評議員五十名の選擧は過般選定せられたるが更に評議員の手により會長、副會長、幹事、區長等を選ぶことゝなり十一日夜同公會にて選擧の結果左の如く決定した

會長藤部良治、副會長有馬彥三、幹事水川佐美治、第一區長、第二區長、第三區長、第四區長、第五區長、第六區長

廣告にくはれた
バス停留所の 照明標示器
停留所名はただ申譯に

時局匡救事業とかで、島都臺北市內の舗装道路はすつかり整頓され、都市美を增し、島都としての面目を施つたが、市區に通つて市バスでは各停留所の標示器を新式照明燈式に取り換へてゐるが、誠に在來の物より美しく、わけて夜間の乘客には非常に便利で、間接には都市美を增す事に役立つてゐる、ところが市バスでは經費の關係上照明標式標示器には廣告文字を入れさして、契約の形式を採らしてゐるが、現形も地文字數に停留所名は中央上部に僅に白で抜き、前バス停留所の文字を其の附屬に二行に細つて寄せ下部に流書きに廣告文字を入れて居るが、停留所名の白に對して廣告文字は赤抜きであり、而も字形が廣告文字の方が遙に大きいため、晝夜共に廣告文字のみ目につき、停留所名は完全に壓殺から閉されて了ひ、全く「庇借して母屋取られる」の結果に陥ち入つてをり、停留所の名目で完全に廣告主に行かれたカタチである

嘉納治五郎氏の 次男を退校處分
左傾したために

【東京十二日發電通】講道館長嘉納治五郎氏の次男文科在學中の嘉納履方（二）は東京高等師範附屬中學を經て入學したが左翼思想にかぶれ學生運動あり文部當局は名門の出なるため慎重に調査してゐたが遂に退校處分となつた

廣東方面に 天然痘
流行地に指定

廣東方面で天然痘が流行し總督府では本島防疫のため十三日より廣東を流行地に指定した

大相撲けふ 蓋開け
初日の取組

【東京十二日發電通】春場所番付を決定し十三日初日の取組を發表した、國技館に於て十三日より春場所を開ける

十三日初日は早い勝ちの五十番を列べてゐる

全島中等學校 英語雄辯大會
十五日高商で開かる

臺北高商英語研究會主催第三回全島中等學校英語雄辯大會が十五日午後一時より高商講堂に於て開催される、後援者に井上吉槇、臺北Y・M・C・A・後援、第一回は北商が優勝し、現在は臺北一中がトロフィーを保持してゐる、尙一等より五等までの者に商工會議所及び臺日賞が授與される、審査員及び出演者は次の通りである

◇審査員 英國領事エイ・アール・アダムズ、米國領事ジエー・ビー・ケチヤム、臺北帝大教授ブランデル・デル・レー、同矢野禾積、臺北高商教授石崎政次郎、總督府翻譯官原口竹次郎の諸氏

◇辯士と題目

△滿洲問題の余の見方 江上 辰郎（高校尋常科）
△我が國民性 岩佐 次郎（第一師範）
△教育と環境 島內 初雄（同）
△街頭の現實主義 安田 謙治（臺北一中）
△良心 武田 陸夫（同）
△極東の危機 濱田 寅男（北商）
△時は偉大なる醫治者なり 山口 鐵雄（同）
△勤勞者 莊 顯宏（北工業）
△平和公園

一九三二年度の陸上競技
公認世界記錄發表
日本は南部君の三段跳

【東京十二日發電通】國際陸上競技聯盟では千九百三十二年度公認世界記錄を發表し、この程全日本陸上競技聯盟に通告し來たので、この中には南部忠平君の三段跳十五米七二走幅跳七米九八も含まれてゐる

東西合同大歌舞伎
澤村源之丞一座
十三日午後五時開演
御目見得 狂言
榮座

大同上映
「女給」サロン春のナンバーワン 新進 北條たま子
女給「君代の巻」全十五巻
芳乃館

日活特作
やくざ踊
市川右太衛門主演 飯塚敏子 廣田昂
暴風の佐渡へ 涙の一騎
世界館

漢文 臺灣日日新報

須速決制裁日本方法
國府外交部會議決定
使中國代表告於聯盟

十二日南京電。近將再開之對聯盟策。外交部長羅文幹。在外交部會議。決定國民政府方針。使中國代表。述意見如左。山海關事件勃發。日本無視聯盟愈顯著。聯盟須至急決日本制裁方法。以公正態度。純意領土保全。適用聯盟規約。不戰條約。九國條約。

事務局案完成
提示於伊曼斯議長
報告十九國委員會

十一日海府電。十九國委員會決議草案。與日本對案調和之事務局案。於卓間陶事務總長、杉村同次長間研究中。十一日兩氏會談。該研究細著進展。於多數之點。意見一致。十二日午後再會見。事務局案完成。十三日提示十九國委員會議長伊曼斯氏。將以伊議長及卓事務總長之名。報告於十六日再開之十九國委員會。

事務局案趣旨

十一日海府電。卓間陶。杉村兩氏協議。十二日午前着手起草事務局案。閱照左記趣旨作製。
一、滿洲國獨立。聯盟自身發言權留保。同時對於目下進行之情勢。回避一時的之判斷。獨立是非。避具體的言及。惟高唱昨年三月一日總會決議之精神而已。
一、和協委員會。以日華紛爭解決商議貢獻委員會之新名目組織。從律致報告精神。行日華直接交涉。右委員會。不取介入形式。而圖與之。右委員會。於東洋直接利害關係國之外。如白耳義純粹第三國使一二參加。合日華爲七、八國。
一、美俄招請。考慮一切事情。由今次決議案。暫時削除。
一、香東律致報告之細於現實。依其活用。使他報告有意義。

使劉外交次長 急遽北上

十二日南京電。國民政府十一日中央政治會議結果。使外交部常務次長劉崇傑。十三日午後六時。由浦口發津浦線。急遽北上。國民政府發表如左。國民政府。以日本軍之山海關占領。赤地方問題。認爲日華問題之一部。政府欲查實情。乃使劉外交次長北上。且與學良協議。

五百米目前 李杜逸去

十日虎林電。蜜山入城之我部隊。九日午後六時。由國勝子分。途中於火房子、杜店。連轉退却之敵。敵疲勞困憊。無戰鬪力。遁走者僅十名。他全部全滅。鹵獲小銃二百五十挺。馬三百頭。無電器二台。就中有李杜愛馬及乘用自動車一臺。以此得力。我部隊欲捕李杜。自動車縱隊。九日午後零時三十分。突入其林叢內。十現李杜四

大日本製糖 設新工場

大日本製糖。明年中將於虎尾北港間。卽虎尾郡土庫庄馬公厝。新設生產能力千二百噸之粗糖工場。按新常務藤山愛一郎氏。本月末渡臺。實地踏查。相機正式發表。新工場建設費。合宿舍約須三百萬圓資金。如決定時。對新株四十五株。每株徵收十圓。以此餘剩資金。流用爲一般運轉資金也。

臺北市腸疫 發生四名

臺北市腸疫。客年下半期非常猖獗。至十二月末。發生三百五十八名。自入本年以來。一般十分注意。至十四日。僅發生四名。成績良好。希望市民。此後更加注意于飲食云。

竹東郡三庄 講習養蠶 製原蠶二百枚

香山蠶業組合。鑑本島適于養蠶。客年末。派係員來竹東郡下調查結局。今回按二月上旬。遠遣原蠶種二百枚。近懇郡當局。爲之後援。於是同郡招竹東。北埔。蛾眉三庄長。磋商實行方法。結局於三庄內。各募集十名講習生。由該組合派遣技術者。敎授養蠶飼育方法。爲將來州下蠶業地。顧問託三庄山地。極富有野桑。且各處製茶工場。得利用爲飼養場。該原蠶飼育期間。係十月下旬至翌年三月頃。又五年間計畫之階段茶園。爲防止土流失及防風林。今回更獎勵栽桑云。

中外要電

▲外相駁國府
內田外相。關山海關事件南京政府誣告抗議。去十一日。經有吉公使。提出駁書於國民政府。大要如左。一、據調查。一日午後九時山海關憲兵隊有爆彈事件。我軍因與中國協定。防了南門。二日午前十一時。中國軍乃來射擊。我之行爲。概照北淸事變最終議定書。爲自衞行爲。一、事件一切責任。在中國。帝國政府。保留事件解決權利。

▲松岡代表行
十一日午前十時十五分。自義拉諾驛起行。午後六時四十七分。到海府云。

▲我代表活氣
松岡代表歸到。卽會杉村聯盟事務次長。聽其報告不在中之情勢。該至更深澤田帝國事務局長。伊藤同次長。亦偏事務局案。研究對策。我代表部。一時頗見活氣云。

▲閻錫山聲明
太原來電。閻錫山。十日發書。聲明進出北平之意。大要如左。對日本帝告宣戰。中國戰備不足。只宜抵抗從來多失國土。張學良不抵抗之罪。至山海關事件發生。始悟其非而抵抗。此從蔣介石之指示顧抑日抵抗。爲我等軍人天職。張軍北進。我軍且出平津參戰準備已完中央命令一下。自移大軍云。

▲張學良調軍
張學良。參照鞏固熱河以東兵力配備如左。一、最前線。第九。第二十旅。騎兵第三旅。二、第二陣。第十五旅一部。第十八旅。騎兵第四旅。砲兵聯隊一。三、第三陣。第十五旅大部。第十一旅。第十二旅一部。以上總兵力四萬三千。乃至八千。又張家口方面。宋元哲軍一部。移於唐山方面。其先鋒十日夜移於通州。十一日朝。至九門口移動。戰意橫溢。又龐炳勳軍。集於楊村附近。孫殿英軍。準備移熱州云。

▲諸軍起內訌
宋哲元大軍。續到北平。…凍死云。

▲汪兆銘急歸
中國行政委員長汪兆銘氏。目下留德。去十一日。行政院長代理宋子文。懇請歸國電報。熱帶病症未癒。擬俟主治醫許可急歸云。

▲北滿人凍死
哈爾賓寒氣。自數日前急甚。最低零下四十五度。日中三十度。每日有數名

山海關事件我回答 呈交於羅文幹

十二日南京電。山海關事件。帝國回答。由上村南京領事之手。十二日午前。將交於外交部長羅文幹。

日華交涉會議 我準備完了

十一日山海關電。天津軍代表三浦參謀。關東軍代表松井中佐來關。與落合守備隊長鈴木○○長作最後商量。欲交涉事件解決。惟待何柱國來關。何以學良代表資格。一兩日中來。欲與守備隊木部或○○司令部開交涉會議。鈴木○○長。爲日本代表云。

國語講習所 主事會議

臺北州主開國語講習所主事磋商會。訂來十五日午前九時。開于七星郡松山公學校。出席者爲各講習所主事四十名。其間福元內務部長訓示後。直入磋商會。州提出磋商事項。一、國語講習所經營上。非常困難之點並對此方

竹市匡救事業 諸橋梁包辦 落札完了

新竹市匡救事業之縱貫道路南門橋架設。經費一萬四千四百四十七圓。由沈錦、氏落札。現已著手工事。該橋梁長十七米。鐵筋混凝土。外面洗人造石。又東門擴張工事關係現在東門橋潤四間。兩邊各擴張二間工事。以五千七百六圓。被河村仙十郎氏落札。而東門派出所移徙工事。經費千九百八十圓。由香川組落札。場所在東門角。按三月二十日竣功云。

萬華籌設 信用利用組合

輓近各地產業組合。簇出如雨後筍。一地方恒有數種組合。如稻江從來既有稻江龍江兩信組。昨秋又設永樂町店舖共榮利用組合。最近勸業信用利川組合又出現。而艋舺僅一信用組合而已。雖有熊氏信組及臺北商工信組。可以加入利用。然其事務所。前者在州廳內。後者在市役所。艋舺人士。以道途遙遠。難以利用。爲此艋舺信用組合長黃金生氏。以同地有得以再設信組利用組合之可能性。客臘以遊說同地人士謀設。俾商人得以利用共商品。融通資金。匡救中小商工業者。艋舺信組役員亦皆贊成。此來近日中當能具體化云。

雲記富農組 農產品評詳報

新竹郡香山庄陳雲記富農組合。去十日午前十時半在牛埔陳庄長別邸。陳列早季米四六點。晚季米四九點。蔬菜四六點。開農產品評會。順果褒賞式。宮崎耕技手。首先爲告審查。及對入賞者。授與褒賞。由伊藤郡守。並小沼州属祝辭。終則受賞者總代答辭。受賞氏名如左。

▲出品早米之受賞者 一等朱眷。同等黃運法。二等陳鰍。同等陳坐。三等卓淸。同等陳坤。四等黃金煙。五等陳大丁。褒賞蔡有福外六名。

▲出品晚米之受賞 一等彭星。同等合廷。二等張阿和。同等陳朝順。三等陳坤。同等陳吉。四等楊田。五等黃運法。褒賞葉芋頭外六名。

總督府高塔頂上 發見白蟻大巢穴 若遇暴風或被吹落

臺北市內大官衙中。如專賣、遞信部。臺北州廳。煙草工場大建物。悉被白蟻蛀害。今于總督府高塔頂上。發見白蟻大巢穴。受自十一日。取出橫板。徹底的驅除。該處則係鋼板。內部悉由檜木及鐵筋兩成。塔之尖端。與銅板間約七寸之處。爲白蟻巢穴。昨年取換四寸角檜林橫木亦遭蛀朽。蓋約自五年前沿外降鐵線而上。高塔內部木材。殆被蛀盡。長此放置。塔內木與鐵筋銅板不相連。萬一暴風時。異常危險。或被吹倒。亦未可知。然若取換被蛀部分木。則恐再爲白蟻新食物。故此際非徹底的驅除終無效果。只是督府營繕課員。命梯子登上未登高處以唧筒撒布藥水。使白蟻殲滅。

物價日本獨貴 英美低落

據日本銀行調查。內外物價指數對照表。十二月日英美三國物價。他三國皆低落。惟日本續騰。此乃昭和五年五月以來最高記錄。此乃殆水低落。國內品是國際商品急騰。因通貨膨脹景氣。物價高貴。內外物價對照如左。

	十二月	十一月
東京	一四六、八	一四一、五
倫敦	九二、三	九四、一
紐育	七八、○	七九、一

時評

蔣介石君。宰荷張學良君。和戰兩非。張君所擇。可想而知。再或虛張。不特誤國誤民。且誤已矣。好猛省之。

○

孫科君。主戰最烈。羅文幹君。說之自重不從。愼而興外交手段不行。無從打開日華局面。不如去之東北。投爲勇軍。一戰爲愈之數。外交愈難明矣。

○

日華不宜戰。中華尤不宜戰。南北要人所熟知。獨孫君一派力主之。不知何據何算。終能免。猶是一個孫大砲之消乎。

○

厦門公安局長。易爲粵人。下車之後。卽檢束抗日會面。誠得此等解事人而任之。一方之兄弟國事。不至棘手也。

○

讀書養氣。進德修業。爲人爲民。所不可須臾忽。木島人所謂紳士者。諸乘圖書週間之機會。益力修養。以鼓舞本島人比較不熱之讀書界否。

○

督府主催社會事業講習會講師講述。均極堂々皇々。但得多切於社會實情。不徒作理想空想論。尤深中島人生活現狀。而加味之使卽應用。幸甚。

鳳梨罐詰組合 研究事項

臺灣鳳梨罐詰同業組合研究會。十日午前九時。在高雄鳳梨共販會社樓上開催。總督府特產課小笠原技師。今川技手出席。九日夜行出發。研究會附議事項有提案。得丁方面研究委員各用。荷造。包裝。記號。商號製造上各問題。講習會、檢查標準問題。講習會、從業員之表彰方法等。詳細協議云。

畜產加工講習

由中壢郡畜產組合聯合會倡開畜產品加工講習會。訂本十三日上午九時在楊梅庄廟內。對修了者三十名。舉行授與式。畢後讓開講習員製品之試食會云。

坪頂試驗場 茶業講習發會

新竹州茶業講習發會式。去十一日午前十一時。開於坪頂茶園復興試驗場。指導事項。案科州技手。講茶業經營併更新茶園之實習。倫湖州技師。講產業五箇年之實施與茶羗。併促施茶園之農林業。石渡州技師。講茶業改良要項。併階段茶園實習諸項。

六家公學校 農業品評會

新竹郡爲副新農業教育。來年一月十五日。在六家公學校。開農業教育研究並生產物品評兩會。農業教授研究發表畢。乃講評校園圃地品評生產物品評會成績。下午乃對生產物品評會入選者。授與賞品後。由郡守訓示。併開批評總會。最後農科擔任敎員發表經驗事項。

煙草賣捌人支部 主催趣味展 來十四日起

臺灣煙草賣捌人組合臺南支部。主催煙草趣味展覽會。定來十四日起三日間。開於臺南公會堂。其出品除臺北部陳列外。[illegible]

新莊信組總會 定來十四日

新莊信用組合。定來十四日(土曜日)午後一時起。在新莊座。開第十六回通常總會。其協議事項如左。一、財產目錄。貸借對照表。事業報告書。剩餘金處分案承認。及理事五名選任。信用評定委員一名補缺選任之件。

二惡少罰拘 辱罵婦女 傷人夫婦

嘉義市元町人李進丁。年十九。同市榮町人陳能。年十七。同翁吉。年十七。右三名爲不良少年。每於途次或巷間。婦女卽以惡語侮辱之。十日正午。無端川汚口辱罵同所人盧金渡之妻。盧黃氏金蓮。年二十二。盧夫婦與之理論。反被三惡漢毆傷。嘉義署防犯係渡邊。張兩刑事。立到現場將三惡漢拘入司法室。由鈴木司法主任訊問結果。三惡漢各依違警例。罰拘二十日間云。

淡水郵便局 保險募集佳績

本島簡易保險。及郵便年金事業。自實施本島以來已閱五周年。此間淡水局募集數。較他市街庄。成績獨好。本年度。由遞信部配付豫定數。去十月已募集完了。本月受持件數如左。保險二、三〇〇件。料金二二三〇〇圓。契約金額四五三、二三一圓二〇錢。年金二件。年額二一四〇圓。又本年度募集件數。保險五五〇件。料金五一七圓九〇錢。契約金額一一〇二二二圓一〇錢。年金三件。金二、九七六圓六四錢云。

小火焚失甲餘

在苗栗郡三叉庄魚藤坪。土名拐子湖。三井合社。所有原野甲餘地。去十日下午五時。因牧童弄火。被焚失。至六時撲滅。

基隆署員再檢擧 金密輸約五萬圓 現品尚存千餘圓

基隆署平野、李兩刑事。爲基隆驛盜難事件搜查中。偵聞同市明治町三丁目二九金銀細工商魏大目。年四十。自金輸出再禁以來。由州下各地同業者。收買金細工品密輸出。兩刑事以爲意外之事。捕其人拷究。自供于州下各地。對金銀細工商十件。密輸出額五百餘。價值約五萬圓。彼自昨年七月。所收買金貨。一兩以九十二圓。售與市內華僑密輸出。造家宅搜查後。復發見有匿金細工品千餘圓。現正嚴重究究。以外有無累犯與否。尙屬不明云。

厦門新公安局長 嚴禁携帶武器 抗日會大受制肘

商船鳳山丸。十一日午後一時半抵基隆。據川又船長談厦門狀況如次。去四日公安局長更迭。經如貴相所報。厦門市內四區各分署長。卽日將辭表提出於新公安局長。而此際勸爲挽回留任。然公安局各課長。或見更迭。而就各人檢查能力。逃亡上海陳司令。因蔡廷楷招電。于兩三日間歸厦。蔡由蔡廷楷之勸再就職。然迄今爲漳州及厦門警備司令者。而僅爲厦門要港部司令。由是喪失行政權。勢力墜地。新公安局長。去八日訪各國領事。爲新任敍禮而七日午前。亦訪問我領事館。三浦領事對此于十一日答訪。抗日會諸幹部速訣訪新公安局長。請爲援助。而公安局長以抗日會。迄分作數派暗鬪。正爲苦于對付。逐至拒絕。復于八日。爲勁抗日會糾察隊帶武器橫行市內之弊害。以後若無公安局許可不准一切帶武器。發出布告。故于抗日會示威行動應受大阻碍。雖十九路軍將校兵卒。携帶武器。亦要受許可。山海關事件。市內到處有貼示。而觀者無多。影響絕少云々。

溺死運河 判明爲別人 非倉橋機關夫

既報瑞穗丸乘組機關夫。倉橋勇。年三十四。去八日夜。飮至大醉。赴基隆川祭町遊廓。途中墜落運河溺死。由基隆署檢視。同船濱口船長。亦執一切手續明白。其後基隆署通知倉橋鄉里。近接其返電。判明全係別人。倉橋現在大連。亦寄年賀狀于鄉里。於是該船長。及船員接該電報。甚爲疑惑。現由商船支店。著手調查眞僞。然其溺死者。冐稱倉橋之氏名。及左手刺青シズ子等觀之。或者裡面伏有重大事情云。

退學生行竊

新營郡鹽水街鹽水人劉水連。年二十一。性不良。昨年一月。由嘉義農林學校退學。其後在鹽水及嘉義市竊取時計及物。十日被嘉義署刑事捕去。被害方面二十五處。金額四五百圓云。

北區保正、衞生總會 出席者百二十餘名

臺北々區警察署管內。保甲會議及衞生組合總會。去十二日午後四時。開于江山樓。來賓有宮川州衞生課長。高橋保安課長。及保正全部。計二百二十餘名出席。定刻。花輪警務主任致開會辭。岩田署長訓示次附議諸問題事項。一、衞生組合運用上。有無要改善之點。二、謀煙防止實況。一、保甲役員服務之件。二、火防宣傳徹底件。三、子弟教養件。四、督勵揭揚國旗件。五、傳染病豫防件。六、衞生日件。後由許智貴氏報告。保甲協會昭和七年度收支決算。楊衞生主任。報告衞生組合七年度收支決算。終由許智貴氏致閉會辭。續于同處。開懇親會。

米商駱宗謙 被子傷胸部 生命危篤

臺北市太平町三丁目。米商駱宗謙。去十二日午後四時頃。被其子阿祺川刀刺傷胸部倒地。卽由家人昇往醫院治療。生命危篤云。

少女戲球路中 被貨物自動車 轢腹絕命

臺北市龍口町人。田坂勇氏之長女谷子。九歲。去十一日午後四時半。與數女友。在宅前道路戲球。被由第三水門。載砂赴馬場町工事場之日石道路部所屬貨物自動車。轢々腹上。未幾絕命。南署接報卽派係官到現場檢證。該運轉手。徐慶壽。年二十八。現拘在南署。由山田警部補嚴究中云。

茶前酒後

×× 北滿氣候。零下四十五度。日々有人凍死。在彼邦活動島人。不知不覺。而特害楚否。

×× 岩間稻江某妓。接其叔番準備進出。彼守株之男子。觀此作何感想乎。

×× 海山郡鶯歌庄長一席。鶯歌樹林兩派相爭之烈。自新制度以來。可謂數一數二。究竟徒使人噴飯耳。

×× 觀兩派領袖之所爲。若在民選之日。必有類於大分縣內政民兩黨。不相聯開機關。大吹大擂。明目張膽。不少顧慮。今也。有一鄉村庄長。利用一切不合作銀行。其他團體者矣。

×× 苑裡有元訓導。爲人養子不念養母之苦而劬勞。致訟爭產。幸早罷職。否則爲賊夫人之子也。

×× 草地紳士。可引而戒之。熱中席名賓利之人。平時不肯做一仁義事。動輙要人傳其汚名。非堂丈夫而何。

瑞芳

擧表彰式

客年十一月十二日午前三時三十分。在瑞芳族子寮內。坐礁之大迫汽船會社。所屬之千山丸遭難事件。有族子寮派出所勤務猪上巡查。及山端人吉高木巡查四郎。高栗發等四名。極力指揮部落民及保甲役員。救助該船長。以下乘組員二十餘名。功績顯著。去十一日。午前九時起。在同派出所樓內。受臺北州知事褒賞。舉表彰式。

貧民救恤

瑞芳庄當局。例屆年關舊曆。欲救助貧民。依年例。對一般有志鳩金。爲多數獎勵之也。

學校豫算

瑞芳庄。去十日午前九時。由宮川庄長。召集庄下各校長於役場二階會議室。磋商昭和八年度各校敎育豫算。及授業料徵收所關。至午後四時頃散會。

稅單又出

瑞芳庄昭和七年度後期分地租及官租。去十日將告知書全部配布與納人。納期限至來二十五日。是日値當舊曆除夜云。

高層檢血

瑞芳庄保健所州衞生課駐在員白川氏。者番發明高層檢血法。自本年起。欲依此法檢猩。較從前瀨厝法。有種々利便云。

南投

豫算查定

南投郡下各街庄豫算查定陸續。自十日起。開於郡守公室。日一街庄。中寮。名間。草屯。南投。順次告畢。參與斯會者有岩崎庶務課長。益永街庄主任。外則街庄長。助役。暨關係員云。

懇話會況

南投懇話會。每月例開一次。本月恰値新年。故依例開新年宴會。于十日由當番幹事頓郡股長。太田勝國兩係長。顧邀會員於俱樂部開會。午後六時二十分到齊。會員五十六人中。三十七八出席。消會退會者。有近藤前郡守。木下商船社。吳瑞蜂三氏。新入會者有黃彌源。石天婆三五十嵐昶與吳維岳四氏。席定後首由當番幹事敍禮。宴開十數杠拂。往來周旋。次介紹新會員。歡敍至夜深始散。

斗六

檢查牡牛

斗六郡畜產關係當局。依恒例十一日古坑。十二日大埤。十三日斗南。十四日莿桐。十六日斗六等處。施行本年度初牡牛定期檢查。

消防出初

斗六郡下北丁團由左記日程舉行消防出初式。一月十二日。樹子腳。斗南。一月十三日。斗六。莿桐。

校庭審查

斗六郡當局欲圖學校校庭之美化。並獎勵農業實習之趣。每年施行審查。本年度。自十一日起四日間。嘉義高女校早川氏。斗六郡視學。上原郡技手。四名視察。其成績按來二十一日於校長月例會時發表云。

編纂細目

斗六郡國語普及狀況。冠于全島。故該設之施設研究。亦甚進步。而有斗六女子國語講習所。林內國語講習所。故教授細目卷一。著者再集卷二。現時數授細目。印刷所印刷中。完成後。欲配付于郡下各講習所云。

嘉義

市豫算案

嘉義市昭和八年度豫算案。於各科目查定中。豫定本月末。開協議會。而七年度豫算特別會計水道擴張工事之借入金。比八年度。大有增加。從來起債。須由各階使用料增收。八年度之豫算額。約七十餘萬圓。新本業如左。▲一、道路舖裝新設。▲一、市區改正工事。市內道路下水溝新設。排水附替▲一、驛前廣場及公園施設工事等▲一、御遊所施設工事▲一、小公學校教場增築。▲六、幼稚園於小學校移轉改築。▲七、公學校新設擴張▲八、木材市場直營▲九、公會堂改築▲十、家畜市場自動車一臺購入▲十一、山子頂市民行樂地設置其他等▲十二、魚市場運轉資金增額▲十三、嘉義市史編纂▲十四、國語講習所增設等件云。

初同總會

有限責任嘉義小商工信用組合定十五日午後一時。假公會堂開第一回通常總會。本期爲理事改選。及總會例。改爲總代例云。

舖裝審查

嘉義郡當乘道路舖裝品評會。成績審查。訂本月中旬以後發行。特等一名百圓。一等二名。各五十圓。二等三名各三十圓。三等四名各二十圓。

東石

消防出初

東石郡北門消防組出初式。定來十四日午前八時。在朴子公學校校庭舉行。先由高瀨警察課長。檢閱服裝及消防器具。唧筒操縱法等。乃移到朴子溪南畔。舉行消火演習云。

庭球爭霸

東石郡下庭球俱員。定來十五日午前八時。在朴子公學校々庭。開庭球爭霸戰。郡下各街庄各一團五組選出。而朴子公及農補俱樂部。亦各分組云。

詩壇

次韻酬尙鶴泉見寄 天隨 久保得二

潮漲踏堆又逆流。一帆無恙趁新秋。老來初遂探桑志。睥睨天球與地球。

關心滄海亦橫流。今古鯨沉一士秋。行自中山宣南北。鞋痕印遍古琉球。

涉々空明萬里流。誰攀皓月照高秋。昨隨海客開帆去。眼見渾圓大地球。

有賀春波八十壽言集 宋人詩句

夢回笠澤是前身。今古詩情日日新。八十高年林下老。千金莫惜買青春。

飯田龍泉華甲壽言集 宋人詩句

淸菸蒲酒座生風。日色爭如酒面紅。六十一年無事客。卻移天地入壺中。

聞逸雅堂招社小同人小集賦此遙寄

舊詠高樓聽酒闌。只須歌頌報昇平。江天鷗鷺水滔滔。浮國風煙春放晴。且邏群花開綿景。誰矜佳句博才名。塞予病起悵人起。久客南荒一愴情。

酬應之詩。信手拈來。足徵老手。春波先生。以八十壽言。題所處盛板答余。筆書寄古。可感謝也。 潤菴漫評